

事業及び会計報告書

2013年度

(平成25年度)

2013年度 公益社団法人 今治青年会議所 スローガン

愛顔の記憶をつくりたい

～私の人生を活かしてくれるこの^{まち}今治へ～

目 次

1. 理事長報告	2
2. 担当理事報告	4
3. 委員長報告	16
4. (公社)今治青年会議所役員・出向者	23
5. (公社)今治青年会議所役員・構成表	25
6. 例会・委員会出席率	27
7. 事業報告	
理事会報告	30
例会・総会報告	43
次年度理事長選考管理委員会報告	52
次年度役員選考管理委員会報告	53
次年度理事予定者会議報告	54
公益社団法人設立特別委員会報告	58
8. 委員会事業報告	63
9. 幹事会報告	107
10. 出向者報告	109
11. 理事長公職	111
12. 今治寿太鼓保存会報告	113
13. クラブ報告	118
14. 会計報告	125
15. 監査報告書	151

理 事 長 報 告

第48代理事長 丹 下 貴 啓



『愛顔の記憶をつくりたい』～私の人生を活かしてくれるこの^{まち}今治へ～
このスローガンを掲げさせて頂き、しっかりと目的とつよい目標で
「今治」J Cにしかできない活動」を気概と覚悟をもって本気で創造した
2013年度公益社団法人今治青年会議所の事業が無事完了しましたこと
心から御礼申し上げます。今までに先輩方が創りあげた歴史と伝統を引
き継ぎ、第48代理事長として、メンバーの組織図を一人も崩すことなく
1年が終わりました。これも、行政や各種団体の皆様に助けて頂き、
先輩、現役の皆様のご指導、ご協力があったて乗り切ることができました。
本当に嬉しく思います。今年度83名で頑張りました事業を報告させて
頂きます。

総務広報委員会大澤委員長、神野副委員長、丹下幹事には、ホームページの運用管理、各種大会の
写真撮影・記録、公益法人制度への資料確認、防災に関しての対応、日本J Cへの褒賞申請、対内広
報誌の作成・発行、通年の会員褒賞、事業報告書の作成と一年間を通じて、メンバーの目には届きに
くい重要な総務事業を円滑にして頂きました。そして最後のプレーバックの写真編集良かったです。
ありがとうございました。

例会運営委員会白石委員長、相原副委員長、白石幹事には、月に一回の集中ということで、12回
の例会を厳粛で緊張感のある会とすることができました。4月には公開例会として、中村愛媛県知事
に基調講演、パネルディスカッションに菅今治市長、門田プロライダー、中村ジャイアント日本支社
長にして頂き、550名の市民と共に、自転車新文化について考える、^{まち}今治を変えてゆくことができる
盛大な例会ができました。12月例会・卒業式も私は入会以来、初めて定刻に終わることができ素晴
らしい設営でした。ありがとうございました。

会員拡大委員会渡辺委員長、山崎副委員長、山岡幹事には、11名の新入会員が入会しました。勧
誘活動は渡辺委員長が一番動いたと思います。その後の委員会運営の時間を守り、しっかりと運営し
て頂きありがとうございました。新入会員への初年度の指導は、例年になく上手くいったのではない
かと思います。会員研修事業では、J Cふれあいドックで、体力測定を楽しくしてもらい新入会員に
よるリーダーシップを発揮させることができました。最後の優秀委員会賞もこれらの運営が委員会メ
ンバーに伝わり、出席率にも反映されたと思います。おめでとうございます。

資質創造委員会黒瀬委員長、新居田副委員長、新居田幹事には、例会時の三分間スピーチの企画・
運営、そして、市民参加による^{まち}づくり事業として、婚活事業「おいでや今治」を開催して頂きま
した。男女38名の参加により、11組のカップル成立本当に良かったし、安心しました。市民の声を
行政に届ける事業を目的に行い、今治市へも事業報告もしましたし、伯方島での事業が、朝日新聞社
に取り上げられ、それを愛媛県知事が記事について、今治市内の講演会でこのような事業は素晴らし
いと褒めて頂き、たくさんの人に伝わり、本当に良かったです。一からつくりあげてくれたメンバー
に感謝します。そして、若い同世代の市民の皆さんを主人公とし、事業をつくることができました。
ありがとうございました。

未来育成委員会玉田委員長、中野副委員長、窪田幹事には、毎年実施しています青少年育成事業、
わんぱく！「きずな」塾の担当をしました。日本J Cが今年より薦めている「徳育」を取り込み、い
かだ作りを行わせ、達成感や思いやりの心を子供たちが得られる事業でしたが、当日は、悪天候で徳
育教育といかだ作りまでしか実施できませんでした。十分な準備をしての中止は非常に残念でありま

した。しかし、徳育を行い四国地区からも今治 J C が実施したことで評価されましたし、いかだを作る中では、スムーズに子供たちに分かりやすく伝わり、各班のチームワークもあり、頑丈に素早く作ることができました。本当に浮かべたかったです。全委員会が協力し、当日はずぶ濡れになりながらも、60名の子供たちが参加してくれました。ありがとうございました。

日本連携委員会青野委員長、寺尾副委員長、西部幹事には、日本 J C の活動をメンバーが学び気づいてもらえる事業をお願いしました。今治市内の中学生180名、一般の市民のみなさま180名を動員し、俳優 水澤心吾様による、一人舞台「杉原 千畝 命のビザ」を実施しました。日本人としての誇り、人生における決断する大切さをこれからの人生の岐路に立つ中学生に伝えることができました。悲しい物語ですが、中学生の涙を見て、成功したと私も感動しました。観客の皆さんも、帰りに「ありがとう」と言ってもらい、多くの愛顔を残すことができました。また、当委員会にはしなみ 3 J C の担当で、名蹴会によるサッカー教室や新旧合同会議にも参加して頂きました。ありがとうございました。

以上が 6 委員会の報告でしたが、理事会、例会においては、小島直前理事長には、事前にアドバイスや助言をして頂き、本当に心強く、メンバーを良き方向に導いて頂きました。荒木監事、中川監事、木下監事には、私の指摘できないことやメンバーに対して必要な意見や総評して頂きました。監査も無事おわりました。ありがとうございました。そして、それぞれに委員会をサポートし、順調に進めるために遅くまで綿密な確認、調整をして頂いた、12名の常任理事のメンバーの皆様には、本当にありがとうございます。近藤筆頭副理事長、米北副理事長、白石副理事長、山本副理事長には、私の代理出席等をしてもらい、様々な場面でサポートをして頂きました。羽藤室長、近藤室長は卒業年度に大役をして頂きました大変だったと思います。私のスタッフとして支えて頂いた、河上専務理事、渡辺副専務理事、西原事務局長、黒川財政局長には、完璧な運営をしてくれたことで、今年度を無事終えることができました。感謝いたします。私の見えない部分でも、多分たくさんの苦労があったと思います。この修練を次年度以降へ活かしてください。

今年度は、昭和48年生まれのメンバーが卒業しました。本当におめでとうございます。荒木哲司君、越智通仁君、小島秀範君、近藤吉朗君、富田雄二君、中川豊和君、羽藤大輔君、宮道勝敏君、山岡健一君、山崎昭人君、そして私の11名でした。このメンバーはいろいろな役職や経験をしたメンバーが多い年代であったと思います。経験や知識を活かして今年度は後輩の育成のために力を注いで頂きました。ありがとうございました。

幹事会では、渡辺副専務理事を中心に 6 名の幹事が協力して、愛媛ブロック会員大会、全国城下町シンポジウム さぬき京極大会にブースを出展し、すべて大盛況で完売をして、今治の P R が十分にできました。そして卒業生を囲む会でも楽しい演出をして頂きました。お疲れ様でした。

最後に11月1日付けで、公益社団法人格の取得もでき、メンバー全員が、2013年度を「愛顔」で終えることができました。心から感謝申し上げます。この愛顔の記憶は、私のところに一生残る大きな財産となりました。卒業はしましたが、次年度は山本要介理事長予定者を全力で支え、必ず今年以上の事業が、できるように直前理事長としての役を演じ切る覚悟でございます。一年間、無事健康で終わりました。本当にありがとうございました。以上で事業報告とさせていただきます。

副 理 事 長 報 告

副理事長 米 北 顕 規



本年度は丹下理事長より、副理事長という大役を仰せつかり1年間その役職を務めさせて頂きました。丹下理事長とは、高校時代からお付き合いをさせて頂き、公私ともに大変お世話になっているため、お声がかかった時はその役職を精一杯務め上げようと考えていました。総務広報委員会と例会運営委員会との羅針盤となるよう、1年間黒子に徹してきました。

まず総務広報委員会では、西原室長のもと大澤委員長、神野副委員長を中心に事務的な部分が大半となりましたが、名簿定款付総合基本資料の作成、例会アイテムの作成、対内広報誌「IMA BALIEVE season2」の発行、各種大会の記録、防災への対応、会員褒賞等、確実にこなして頂きました。特に委員会アワーでは、今治における防災・減災対策について取り組んで頂き、委員会カラーが出た真面目でいて所々にユーモアのある、良い委員会アワーであったと思います。難しい内容をわかり易く説明し、メンバーが防災・減災を理解し、意識向上に繋がったと感じました。

次に例会運営委員会では、黒川室長のもと白石好恭委員長、相原副委員長を中心に「例会の運営」を主に行って頂きました。特に4月に行われました公開例会は、これまでの公開例会を一新し、今後の公開例会のあり方を記したものとなったと感じました。「愛顔生まれるわがまちへ ～サイクリストの聖地 愛媛の実現～」をスローガンに、愛媛しまなみ海道とサイクリングについて考えるシンポジウムを行いました。まず中村知事に基調講演を行って頂き、その後、作道アナウンサーのコーディネートのもと、菅市長、ジャイアント社日本法人の中村社長、ジャイアント社所属のプロライダー門田氏とのパネルディスカッションを行いました。準備期間が短かったにも関わらず、運営面から動員計画と全てにおいて素晴らしい事業であったと思います。また、卒業式・謝恩会では、厳粛さを重んじた卒業式と、楽しさを全面に出した謝恩会とで、メリハリが効いて心に残る卒業式・謝恩会であったと思います。

以上のような素晴らしい事業を副理事長として、適切な言動・行動が出来たかわかりませんが、本当に充実した1年間を過ごさせて頂きました。そして、青年会議所活動を通じて出会えた諸団体の方々、市民の方々、先輩の方々、そしてなにより青年会議所メンバーみんなに感謝すると共に、今年度の活動にご協力頂いた全てのメンバーの皆様に心より御礼申し上げ副理事長報告とさせて頂きます。本当に1年間ありがとうございました。

副 理 事 長 報 告

副理事長 白 石 隆 志



今年度、(公社)今治青年会議所の会員拡大委員会及び資質創造委員会で組織される拡大創造室の担当副理事長をさせていただきました。

まず、会員拡大委員会は、会員拡大に対し、委員会メンバーが率先して動くだけでなく、他の委員会メンバーに対して会員拡大が今治青年会議所にとっての最重要項目の一つであることを認識してもらうべく活動しました。その努力の結果、今後の今治青年会議所にとって欠かすことのできない11名の新入会員を迎えることができました。この新入会員が今治青年会議所に新しい風を注いでくれるに違いありません。さらに今年の勢いを衰えさせないためにも、次年度以降における会員拡大の重要性について継承することにも注力できました。今治青年会議所がさら

に発展するために、会員の質及び量の充実は必要不可欠となる状況において、今年度の会員拡大委員会が確立した会員拡大に関するスキーム等を活用すれば、継続的な会員拡大を推進することができると思いました。その意味でも、今年度の会員拡大委員会は、今治青年会議所のさらなる飛躍のスタートを切ることができた委員会だと思います。

また、その新入会員が企画・立案をした「ふれあいドック」については、スポーツを通じてのメンバー同士における活発なコミュニケーションによりメンバー間で充実した時間を共有することができ、新入会員にとってこの事業が今後のJ C活動の原点になると確信しています。

そして、資質創造委員会では、まず会員の資質の向上を目的とし、メンバーのスピーチ力の強化のために例会スピーチを行いました。他の委員会メンバーのスピーチ力の成長に寄与することができたと思います。さらに今治青年会議所にとって初めての婚活事業「おいでや今治」を開催し、今治市の観光資源を利用したすばらしい事業を行うことができました。このような初めての事業を実施するために、今までの経験や知識だけでなく、今治市についてのさらなる研究が必要不可欠であり、この事業が成功した背景には、委員会メンバーのそういった努力が多く隠れています。現役メンバーは今治青年会議所をさらに発展させるべく、新しいことに挑戦する必要がある、この事業はそういった時のヒントになる事業だと確信しています。ぜひ、メンバー一同でしっかりとその意思を継承していきたいと思います。

今年度、私は青年会議所に入会して初めての副理事長をさせて頂く中で、その役職に戸惑う時も多々ありましたが、そういった私の力不足の面を両委員会のメンバーにカバーしてもらったというのが本当のところではあります。本来であれば、委員会に対して運営や事業の内容等について様々なサポートをするべきではありますが、両委員会とも委員長を中心とし、委員会メンバーが協力し合うことで、副理事長のサポートがなくとも委員会が組織として非常に機能し、両委員会とも事業を成功へと導くことができたのです。このように副理事長として委員会への十分な指導やサポートができなかったことが、今年、最も悔やまれるところではありますが、この経験を残りのJ C活動に少しでも役立てることができるよう頑張っていきたいと思っています。一年間、大変ありがとうございました。

副 理 事 長 報 告

副理事長 近 藤 省 吾



丹下理事長のスローガン「愛顔の記憶をつくりたい～私の人生を活かしてくれるこの今治へ～」のもと、1年間副理事長を務めさせていただきました。各委員長が試行錯誤しながら事業を着実に遂行していくのを見て頼もしく感じました。また、理事長の代理として公職である他団体の会議や事業に参加させていただき、町づくりや他団体の牽引役、模範団体として、改めて今治青年会議所に対する期待の大きさを再認識させられました。意見を求められたり、尊重していただけるのも先輩方がこの団体を大切に守り継承してきたからに他ありません。歴史や伝統を感じた1年でもありました。

未来育成委員会の未来育成室を廣川室長と共に担当しました。廣川室長とは、今治寿太鼓保存会でも共に活動し、振り返ってみるとずっと一緒にいた感覚です。感謝しています。ありがとうございました。あなたの前向きな姿勢に委員会も私もどれほど救われたことかわかりません。

回数を重ねてきた「わんぱく！きずな塾」を担当した、玉田委員長お疲れ様でした。当初より事業予算・助成金・事業内容を決定するにあたり右往左往させ、準備を遅らせてしまい迷惑をかけた事申し訳ございませんでした。事業を計画・実施していく中、玉田委員長の熱い思いが委員会メンバーに伝わり、毎日の様に事業の準備をしていたのが忘れられません。ドラム缶洗いましたね。筏の木を削りましたね。ビニールシート洗いましたね。徳育というテーマも加わり、より難易度の高い事業にチャレンジした意気込みは素晴しかったです。あいにく開催日は雨、順延日も中止と天候には恵まれませんでした。得られたものは大きかった様に思います。私は青年会議所の根幹は、町づくり活動とおしての自己成長だと考えています。この委員会メンバーが更なる活躍をしていくことを願っています。

最後になりましたが、副理事長という大役を与えていただいた丹下理事長には、心から感謝すると共に、卒業おめでとうございます、お疲れ様でした。丹下理事長から学んだ事を今後に繋げていきたいと思えます。

この1年間ご協力いただいた全てのメンバーに感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

副 理 事 長 報 告

副理事長 山 本 要 介



副理事長という役職を仰せつかりました。役割が十分果たせなかったことが、心残りであります。しかしながら、卒業生でもある近藤吉郎室長が青野委員長と綿密なコミュニケーションを取り、見事に青野委員長をリーダーに育て上げ、委員会を正しい方向に導いてまいりました。送辞で、青野委員長が涙するほど、二人の絆は深いものであります。

まずは、近藤吉郎さん、本当に卒業おめでとうございました。あなたは、この青年会議所の中で尊敬する先輩の一人です。今後益々のご活躍をご期待しております。そして、小島直前、今まで本当にお世話になりました。ＪＣに入会して以来、遊びから仕事からＪＣから色々な事を教えて頂きました。最後に担当の委員会のメンバーでいてくれて良かったです。

です。

さて、日本連携委員会を担当させていただきました。最初は、どうなる事かと思いましたが、ギリギリのところまで事業を大成功に導き、粘り強さを見せた青野委員長は、見事でありました。リーダーというには、まだまだではありますが、最後に委員会旅行をするなど、その憎めないキャラで委員会メンバーを立派に引っ張っていたと思います。今後の成長に期待します。

そして、常に青野委員長を支えてきた寺尾副委員長は、委員長以上にしっかりしたところがある頼れる副委員長でした。すでに委員長として必要な資質を備えているので、今後しっかりと今治青年会議所を背負っていく人材になってほしいと思います。天然キャラでメンバーを楽しませてくれた西部幹事、まだまだ若いのに何とも言えない風格があり、2014年度は副委員長をするということで、どこまで成長するのか本当に楽しみであります。

事業においては、「杉原千畝～命のビザ」と題して、中学生をメインに杉原千畝の半生を表現した俳優「水澤心吾」による一人芝居を見ていただき、その後テーブルディスカッションによる意見交換会を開催しました。中学生、一般客を含めて会場がいっぱいになるほどの方々に来て頂きました。丹下理事長が、「中学生の涙を見て感動した。」と言った通り、大成功の事業になったと思います。青野委員長を中心として、委員会メンバー一丸となって、頑張ってくれました。誠にありがとうございました。

最後に、2013年度は本当に色々ありました。でも最後に、みんなが愛顔で謝恩会を開催できたことが、本当に大成功の証であったと思います。私自身は、2012年度に続いて日本青年会議所に出向させて頂きましたし、2014年度理事長という大役を仰せつかった年でもありました。この2013年度の「愛顔の記憶」を糧に2014年度も邁進していく所存です。丹下理事長、本当にお疲れさまでした。副理事長に指名して頂いたこと、本当に感謝しております。丹下理事長のような心がやさしくて大きな理事長になれるように、がんばりたいと思います。今治ＪＣの皆様、本当にありがとうございました。そして、2014年度よろしくお願いします。

常 任 理 事 報 告

専務理事 河 上 泰 平



『愛顔の記憶をつくりたい』～私の人生を活かしてくれるこの今治へ～ のスローガンのもと、専務理事という大役を与えていただきました丹下理事長には心より感謝申し上げます。このような貴重な経験をさせていただき、本当にありがとうございました。理事長を支え、LOMの為に身を惜しまず行動することが自分自身の責任であり、役割である事を胸に刻み活動して参りました。

2013年度をふり返ってみますと、対内においては、4月に中村県知事、菅市長、中村社長（ジャイアント）をお招きしての公開例会、7月には日本連携事業である一人舞台『杉原千畝 命のビザ』、8月には青少年育成事業のわんぱく！『きずな』塾、9月には初の挑戦でもある婚活事業「おいでや今治」等、印象に残る事業が多く開催されました。各委員長がお互いに切磋琢磨し、それぞれのカラーがある、素晴らしい委員会事業が行えたのではないかと考えております。

また対外においては、年当初の京都会議から始まり復興フォーラム（仙台）、ブロック会員大会（西条大会）、全国城下町シンポジウム（さぬき・京極大会）、地区会員大会（高松大会）、サマーコンファレンス、全国大会（奈良大会）、地区・ブロックの新旧合同会議等、メンバーの皆様には大変多くのご登録をお願いし、特に正副委員長には時間的にも金銭的にもご負担をお掛けしました。しかし、今治JCの団結力はすばらしく、こちらの予想よりはるかに多くのメンバーに参加していただきました。

これらの事業が成功に終わったのも委員長始めメンバーの皆様の頑張りがあったのはもちろんですが、やはり常任理事の支えが大きかったと思います。近藤副理事長、米北副理事長、白石副理事長、山本副理事長には様々な意見や相談にも耳を傾けていただき最後まで支えてくれました。また、それぞれの副理事長のもと、西原室長、黒川室長、羽藤室長、廣川室長、近藤室長には常任理事会と委員会との調整役として、各委員会をより良い方向に導いていただきました。最後に渡辺副専務はLOM内の取りまとめ、幹事会の運営などで常に私の補佐役としてサポートしてくれました。

私自身、専務理事として役を十分に演じ切れたかどうかは疑問に感じるころではありますが、多くのことを学ばせていただき、実りのある一年間を過ごせたことを本当に感謝しております。皆様のおかげで貴重な経験をさせていただいたこと、また支えてくださいましたことに心よりお礼申し上げます。

一年間本当にありがとうございました。そして今後ともよろしくお願い致します。

常 任 理 事 報 告

事務局長兼総務広報室長 西 原 孝太郎



『愛顔の記憶をつくりたい～私の人生を活かしてくれるこの今治へ～』のスローガンのもと、事務局長兼総務広報室室長という大役を任命し私を成長させていただきました丹下理事長には心より感謝申し上げます。

事務局長としましては、常任理事会、ネット常任理事会、定例理事会及び臨時理事会、公益社団法人設立特別委員会の資料作成及び関係者への配信などを担当させていただきました。毎月の議案上程に際し、今年度は公益社団法人設立という大きな変化の年でもある関係で例年にはない事が多く関係者の皆様にはご迷惑をお掛けし度重なる直前の議案配信になってしまったことを改めてお詫び申し上げます。不慣れな私に対し、特に河上専務理事と黒川財政局長からご指導いただき、お陰様で何とか

大きなミスもなくこの役割を全うすることができたと感謝しています。「事務局長は地味な仕事である」とはよく聞いておりましたが、こんなにも目立たない部分の仕事がたくさんあるのだと感じ、適当な性格の私にとっては大きな試練の一年間でした。この役割を通じ、スムーズな運営をするため段取り良く事前資料作成をすることの重要性について身に沁みて感じる事ができたことは新たな気づきでした。

また、室長として大澤委員長率いる「総務広報委員会」を担当させていただきました。総務としての役割である各種会議の運営や庶務の遂行以外にも今年度は公益法人制度への対応に関係して例年よりも多い総会運営や定款諸規程の整理などを行いました。また広報としての役割である対内広報誌の5回にわたる発行、公式ホームページの活用による適切な広報活動、各種行事の記録など目立たないことが多い中でも委員会メンバーに適材適所の役割分担をし、一年間を通じて結束を高めるような運営をすることができたと担当室長として誇りに思っています。昨年に引き続き防災意識の高揚を目的とした防災メーリングリストの活用を通じて、昨年からステップアップする結果を残すことも出来ました。そして10月例会委員会アワーにおいては近い将来に起こるであろう南海トラフ地震を踏まえた災害への備えを喚起させる内容を通じ、今治青年会議所メンバーへより身近な問題として浸透させることができたと思います。個人的には一年間の例会委員会アワーの集大成とも自信を持って言える内容だったと感じています。

一年間を通じ委員会運営を行いました大澤委員長、神野副委員長、丹下幹事、本当にお疲れ様でした。まさに「すべてのメンバーが集中・安心して活動が行えるよう」に眼に見えぬ細やかな努力があったからこそスムーズに運営できたと思っています。また、卒業生の越智通仁さんにはご多忙の中ほぼ全ての事業に積極的に委員会メンバーを後押ししていただき、影の運営スタッフとして本当に心強い存在でした。最後に、常に米北副理事長には包容力のある的確なアドバイスを頂き、安心して委員会運営を見守ることが出来ました。どうもありがとうございました。

私自身、常任理事を初めて経験し、昨年よりも少しだけ今治青年会議所について理解が深まったかなと振り返ってみて感じました。立場が変われば演じる役割も大きく変わる。その役割をどれだけ全うするかが大事なのだと卒業生の荒木哲司さんから昨年言われたのですが、その意味を少しは理解できたのかなと思いました。日々前向きに勉強できる機会を与えてくださった全ての皆様に感謝です。一年間、本当にありがとうございました。

常 任 理 事 報 告

財政局長兼例会運営室室長 黒 川 泰 伸



本年、丹下理事長より財政局長兼例会運営室室長という大役を仰せつかり、その責務の重さを常を感じながら、使命感をもって活動して参りました。

白石委員長率います例会運営委員会は、毎月の例会を厳粛且つ緊張感のあるものとし、会員の士気を高め、日々の青年会議所活動を理解する重要な場と感じてもらえるよう企画・運営を行いました。また、出席率向上の為の方策を常に委員会内で協議し、組織の一員としての自覚を会員に伝え、団結力の強化に取り組みました。

4月には公開例会を企画・運営し、『愛顔生まれるわがまちへ～「サイクリストの聖地・愛媛」の実現～』というテーマの下、愛媛県知事・中村時広氏による基調講演と株式会社ジャイアント取締役社長・中村晃氏、今治市長・菅良二氏らによるパネルディスカッションを行いました。「サイクリング」という魅力あるテーマを取り上げることで、我々青年会議所が、本気でまちづくりを行っている団体であると認知してもらう絶好の機会となりました。講師の選定や交渉においては、白石委員長を中心に、丹下理事長や米北副理事長が大変な苦勞をされました。また、時間面・予算面で限られた中、効果的な広報手段を模索しました。当日は多くの来場者を迎えることができました。

財政局長としましては、毎月の財務検討会において、各委員会より提出された財務資料の確認を行いました。また、11月に公益社団法人格へ移行したことに伴い、特例民法法人の最終事業年度の決算を行いました。公益法人会計基準に関する理解を深め、運営スタッフとして助言・指導が行えるよう取り組みました。12月末には、公益社団法人移行第1期目の決算及び監査を無事終えることができました。試行錯誤の中、アドバイスをいただいた白石副理事長に感謝を申し上げます。

丹下理事長には常に温かいサポートをいただきました。ありがとうございました。

米北副理事長は常に私と白石委員長の味方でした。ありがとうございました。

白石好恭委員長、相原副委員長、白石英二幹事、そして例会運営委員会メンバーの皆さんと楽しい1年を過ごすことができました。ありがとうございました。

常 任 理 事 報 告

拡大創造室室長 羽 藤 大 輔



本年度、拡大創造室室長という大役を仰せつかり、会員拡大委員会・資質創造委員会の2委員会を担当させていただきました。私自身、初めての常任ということで戸惑いや不手際の連続の1年でした。しかし、何とか1年間終えられたのも皆さんの多大なるご協力とご指導あってのことと深く感謝申し上げます。

青年会議所活動は、メンバーの人数に比例して年間の活動費が左右され会員が多ければ多いほど大きな事業を開催できます。しかし、近年は会員数の減少に伴い大きな事業の開催はおろか至るところでL O Mの解散やまたL O M同士の合併という問題が現実的に起こっています。

そういう厳しい状況の中、丹下理事長から「会員拡大運動の推進」を命題として頂き、渡辺委員長、山崎副委員長が先頭に立ち委員会メンバーを引っ張り、候補者のもとへ何度も足繁く通いながら、献身的に会員拡大の運動を行っていただきました。今年の目新しいところとして、月に一度の委員会巡りや同伴例会を取り入れ新入会員アップの効果を狙いました。この結果、今年度は11名もの新入会員を迎え入れることができました。これらの活動をきっかけに新入会員を獲得できたことは、渡辺委員長や委員会メンバーにも自信になったのではないのでしょうか。よく頑張ってくださいました！

委員会・例会においても、渡辺委員長の強いリーダーシップのおかげで新入会員・現役メンバーともに高い出席率を果たすことが出来ました。新入会員による会員研修事業「J Cふれあいドック」では、新入会員がメインに企画・運営を行い、現役メンバーと意見交換を交わしていく姿は、素晴らしいものがありました。まさにJ Cとしての原点がそこにあったと思います。一つの事業を創り上げていく難しさや、喜び。これらを実感しながら、素晴らしい事業を開催していただきました。体力テストきつかったけど楽しかったです！日頃の運動不足が良くわかりました（笑）

資質創造委員会においては、メイン事業「おいでや今治」においては、黒瀬委員長の負けん気の強さのもと新居田副委員長をはじめとする委員会メンバーのご協力により、役割を明確にしながら1年間戦ってくれました。婚活事業は今治青年会議所において過去に例がなく新しい取り組みでした。難しい状況でありましたが、試行錯誤を重ねながら事業の内容や日程の選定、参加者の確保など苦労が絶えなかったと思います。人目もはばからず、銀天街や福山などでのビラ配り、また時間を割いての場所巡りなど、長い時間と労力を要されました。この計画性と実行性を前面に出し、故郷今治のPRを主に事業開催へと導いた黒瀬委員長の手腕には脱帽するばかりです。

皆さんの注目と期待が集まる中での本番当日、県内外から男女36名もの参加者が集まり事業がスタート。9月とは思えぬ強い日差しの下でしたが、委員会メンバー汗を拭いながら、必死で運営している姿は、誇りに思える素晴らしいものがありました。結果11組のカップルを誕生させることができ、翌日の朝日新聞にも記事が掲載されました。

事業が大きくなると委員会内に温度差が生じることがあります。委員会メンバーに皆さんよく黒瀬委員長をバックアップしていただきました。黒瀬委員長は、この苦労された経験を今後J C活動に役立て、将来の今治J Cを牽引してく存在になっていただくことを期待しています。

最後に、丹下理事長・渡辺委員長・黒瀬委員長におかれましては、私の力不足によりいろいろとご迷惑をおかけしましたことお詫び申し上げます。頼りない室長で気が抜けずヒヤヒヤされていたことと思います。しかしこの1年ご一緒できたこと本当に感謝します。

2013年度、感動の1年をありがとうございました！本当に本当にありがとうございました！

常 任 理 事 報 告

未来育成室室長 廣 川 怜 史



2013年度、丹下理事長の下、玉田委員長率いる未来育成委員会の担当室長として1年間活動させていただきました。至ってシンプルな「青少年育成事業をする」という委員会でしたが、兎にも角にも周りの人たちの協力なくしてできないということを私も含め委員長以下委員会メンバーが痛感した1年であったと思います。玉田委員長、未来育成委員会メンバーの皆さん、1年間お疲れ様でした。そして、山岡さん卒業おめでとうございました。

青少年育成事業「わんぱく！『きずな』塾」については、開催日及び順延日ともに雨天中止という残念な結果となりました。当初は事業内容も定まらず、委員会運営も難航していましたが、委員長がひたむきにがんばっている姿を見て委員会メンバーも委員長についていき、最終的には他の委員会メンバーやOBまで巻き込んでいきました。そのような紆余曲折を経てなんとか事業開催に漕ぎ着けたものの、予想外の悪天候のためイカダを漕ぐことができなかったこと、徳育事業を最後までやり切れなかったことが悔やまれます。しかし、委員長の適切な状況判断により、事業を中止としたことは英断であったと思います。また、屋外の事業でしたので雨天時の対策として順延日を設定していましたが、雨天対策としては十分な対策であったと考えております（順延日に台風が来るとは思ってもいませんでしたが…）。

例会委員会アワーでは委員長のアイデアで青少年育成事業のメインテーマであった「徳育」をとりあげ、事業とリンクさせるといった工夫をしてみました。（公社）日本青年会議所 未来を切り拓く日本人育成会議より渡部副議長、四国地区協議会 組織連携推進委員会より新居委員長を講師としてお招きし、また、オブザーバーとして四国地区役員・スタッフの方々、南国青年会議所の皆様にお越しいただきました。多くの方々のご協力があったにも関わらず、運営面などいろいろとご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。室長として、設営・運営で忙しい委員会をしっかりとフォローできていなかったと反省しております。

私自身としては、入会当初より「室長」が一番やってみたい役職でした。一般の会社でいう「課長」でないかと考えていたからです。実生活では自営業ですので中間管理職になることがなく、JCに入会したから体験できると思っていました。実際のところは、「委員長のやりたいことをやりたいようにやらせてあげたい」という想いと「放っておいたら暴走するので止めなくてはならない」という現実の狭間で、キツイ一言を委員長に浴びせるという室長でした…。委員会での話し合いや個別に電話連絡する中でうまく目的地へと委員会を導くことができませんでした（委員会は自力で目的地へとたどり着きましたが…）。まだまだ修練が足りないのだと実感する1年でした。

このような機会を与えていただきました丹下理事長と今治青年会議所メンバーに感謝するとともに、次年度担当室長にエールを送り、担当常任理事報告とさせていただきます。

本当にありがとうございました。

常 任 理 事 報 告

日本連携室室長 近 藤 吉 朗



2013年度 日本連携室室長として、青野委員長率いる日本連携委員会を担当させていただきました。まずは、青年会議所最後の年に、このような役職を与えていただき、丹下理事長には心から感謝いたしますとともに、1年間支えていただきました常任理事スタッフ、また、日本連携委員会のメンバーの皆様に、心から感謝申し上げます。

さて、日本連携室といたしましては、青野委員長の思いの詰まった事業、一人舞台杉原千畝命のビザの開催をメインとし、日本J Cより藤川トレーナをお招きし、委員会アワーにおけるロバート議事法のセミナーや、しまなみ3 J Cの窓口としての任務を担当させていただきました。

特に、杉原千畝命のビザにおいては、俳優水澤心吾氏をお招きし、迫真に迫る一人芝居を演じていただきました。前日のリハーサル、当日の本番を通じて、プロの方の仕事の進め方など非常に勉強となる2日間でした。また、水澤氏によるプロとしての設えを行う姿、委員会メンバーへの妥協のない指示、本番ぎりぎりまでのリハ。「来ていただいたお客様に100%の感動を持って帰ってほしい」と言う水澤氏の熱い言葉が、委員会メンバーの心にも深く響き、本番は素晴らしいものとなりました。そして、その一体感のまま、その後の打ち上げにおいては、委員会メンバーと水澤氏、音響の相太さんとで、素晴らしい時間を過ごすことができました。集客においては今治市教育委員会の高橋教育長をはじめとする教育関係各所の皆様に、ご理解と多大なるお力添えを戴き、対象となる今治市の中学生を中心とした市民の皆さんで会場を満員にすることができました。また何より、来ていただい中学生の皆様や、一般の市民の皆様に非常に感動していただくことができたこと、非常に有難く思いました。この場をお借りして、ご協力いただきましたすべての皆様に御礼申し上げます。

J C活動最後の年に、このように感動的な事業、素晴らしい委員会メンバーのいる日本連携委員会を担当することができたこと。心から誇りに思います。本当にありがとうございました。

最後に、この場をお借りして、10年間の青年会議所活動をお支え頂きました皆様に、心からの感謝を申し上げて、ご報告とさせていただきます。10年間本当にありがとうございました。

常 任 理 事 報 告

副専務理事 渡 辺 仁



本年度、副専務理事として河上専務理事の補佐・常任理事会の設営・各種対外事業の取りまとめ・幹事会の運営など主に運営スタッフとして1年間活動させて頂きました。初めての常任理事でわからない事も多く、不手際等もありましたがメンバーの皆さんのご協力とご指導のおかげで何とか1年間務める事ができました。本当にありがとうございました。

常任理事会では委員会に属さないからこそできるフラットな立場からの意見を心がけ「ひとつの事業が出来るまで」をこれまでと違った目線から経験できました。各種対外事業の取りまとめに関しては各委員長さんの意識が高いおかげで締切りに遅れる事なく多くの事業に多くのメンバーが参加して頂きました。ありがとうございました！

また、幹事会では、全国城下町シンポジウム・愛媛ブロック大会へのブース出店、おんまぐ踊りへの参加・卒業生を囲む会と様々な事業に参加・運営をさせて頂きました。西部幹事会長、丹下君、英二さん、太郎ちゃん、直さん、愛弓ちゃん、自分の委員会もある中で多忙ではあったと思いますが1年間参加して頂き本当にありがとうございました。委員会配属のない私にとって月一度の幹事会で皆の顔を見るのは心休まる貴重な時間でした！本当にありがとうございました！

最後になりますが、丹下理事長、河上専務、私に副専務理事という役を与えて頂きありがとうございました。「J Cの全体を見てほしい。そして今後のJ C生活に少しでも役立てて欲しい」という気持ちはすごく嬉しかったです。サポート役としての仕事は十二分ではなかったですが、この1年間はこれまでの4年間とは違った経験ができました。この経験を活かして「楽しむ側」から「楽しませる側」へと成長していきたいと思います。

本当に1年間ありがとうございました！！そしてご苦労様でした！！

委 員 長 報 告

- 総 務 広 報 委 員 会
- 例 会 運 営 委 員 会
- 会 員 拡 大 委 員 会
- 資 質 創 造 委 員 会
- 未 来 育 成 委 員 会
- 日 本 連 携 委 員 会

総務広報委員会

委員長	大澤 匠之輔
副委員長	神野 健治
幹事	丹下 大輔
担当理事	米北 顕規
担当理事	西原 孝太郎

委員会メンバー

浅海 裕也 阿部 大輔 越智 通仁 二宮 貴靖 東濱 智 六郎面あゆみ
渡邊 啓介

委員長報告

2013年度の総務広報委員会は、総務・広報の活動を主に、一年間活動を行いました。また、公益法人格の取得を迎えた年であり、こちらにおいても、今後に引き継いでいける土台作りを行っております。手帳の作成から始まり12月末まで事業活動を行いました。私としては、広報誌の作成と10月例会委員会アワーについて特に印象に残っています。総務という事務的な仕事が多い中、この事業に関しては委員会メンバー皆と一緒に作業できたことがメンバーの団結も深まったし、なにより楽しかったです。皆でインタビューを取り、編集作業でああでもない、この質問に変えた方がいい等、意見を出し合って出来た広報誌には思い入れも出来ました。そして委員会アワーにおいても、写真を撮りに出掛けたりビデオ映像の作成等、準備を皆で協力して行うことが出来たことは、一番心に残っています。

それではメンバーの皆さんに一言ずつお礼を。神野副委員長、経験を活かしていつも私より先回りしてくれて本当に助かりました。来年は総務部門の委員長です。総務も更なる飛躍の年となると思います。丹下幹事、次年度段階から大変な状況の中、本当によくこれだけ参加してくれました。来年は副委員長として、さらにJC活動も楽しんで下さい。浅海さん、あなたがいたおかげで委員会が明るくなりました。いろんな事業に、本当は忙しい時もあったと思いますが、いつも笑顔で来てくれて救われました。来年は委員長として、笑顔でメンバーを引っ張って行ってください。阿部さん、広報誌の的確な校正、そして突然振った10月号の作成は、お仕事の腕前を活かした最高の出来栄でした。越智通仁さんには、卒業生とは思えない程、全方面で働いて頂きました。卒業予定者に対してはもう少し楽をしてもらうべきではありましたが、でもご卒業の年に一緒にさせて頂いて本当に楽しかったです。二宮さん、映像編集は頼んで良かったです。才能が開花したことは周知の事実です。東濱さん、本当にお忙しい中の例会出席ありがとうございました。来年は卒業です、あと一年、頑張りましょう！六郎面さん、委員会の憩いの場として、お店を使わせて頂いてありがとうございました。渡邊啓介さん、いつもあなたの一言で委員会が楽しくなりました。そして私が委員長として迷っている時に進むべき道を示して頂いた米北副理事長、ありがとうございました。西原室長、私の知らないこと至らないことを本当に多くサポートして頂き本当にありがとうございました。そして最後に、経験の浅い私に委員長を任せて頂いた丹下理事長をはじめ今治青年会議所メンバーの皆様にもお礼を述べたいと思います。一年間を通して、私自身、自分の未熟さに改めて気付かされましたが、学ぶことも非常に多い一年間でした。この経験を糧にしてさらに人間として成長をして、いろんな形で還元していきたいです。一年間、本当にありがとうございました。

例 会 運 営 委 員 会

委 員 長	白 石 好 恭
副委員長	相 原 永 年
幹 事	白 石 英 二
担当理事	米 北 顕 規
担当理事	黒 川 泰 伸

委員会メンバー

木下 誠 富田 浩之 富田 雄二 鳥井 亮良 仲渡 利久 藤原 徳廣
宮道 勝敏

委員長報告

2012年9月、委員会メンバーの宮道さんのお店「笹」にて楽しみと不安、両極端の想いを抱きながら次年度第1回目の委員会を開催してからあっという間の2013年12月。先日、12月例会・卒業式も無事終了し「本当に早かったなあ…」とつくづく思います。特に対外事業であった「公開例会」と多くのメンバーで11名の卒業生をお祝いした「12月例会・卒業式・謝恩会」が記憶に残っています。「公開例会」では出演者のスケジュール調整に苦労し結果、短い準備期間しかありませんでしたが本当に色々な人に助けられて無事開催することができました。そして「卒業式・謝恩会」、年当初より卒業生の記憶に残る卒業式・謝恩会をしたいという自分自身の目標がありましたが、委員会メンバーのみんなが力を合わせた企画によって記憶に残る素晴らしい卒業式・謝恩会ができたと思います。

それでは委員会メンバーへ一言。相ちゃん、副委員長うけてくれてありがとう！「この一年間はお前と俺は二コイチや」と言ってくれたのは本当にうれしかったよ。来年は委員長やね。しっかり立ってがんばれよ（笑）。英二、運営幹事うけてくれてありがとう！「あなたが委員長やから幹事うけた」と言ってくれたのは本当にうれしかったよ。夜遅くまで俺の会社と一緒に資料作り、ミニラーメンとワタナベ商店に通ったのは良い思い出（？）やね。辞めます（笑）。木下さん、いつも冷静なアドバイスありがとうございました！8月委員会アワーでの和尚役、本当に適役でした。またどこかで和尚登場させて下さい（笑）来年も監事ですね。お手柔らかにお願いします。トミィ（痩せ）、時々ビックリする発言して委員会を和ましてくれてありがとう！謝恩会でも正・副・幹のサブいダンスで凍る雰囲気を一変させてくれたのはあなたのキックでした。来年も高出席率のトミィでね。トミィ卒業生、仕事忙しいなか色々参加してくれてありがとうございました！1月例会でのJ C I クリードと夜のバーベキューの時のパラシュート花火は忘れません（笑）。アキラ、いつでもどこでも頼もしかったよ。ありがとう！宮道さんとのやりとりは楽しませてもらいました。来年は相ちゃんと二コイチで。仲渡さん、いつも叱咤激励ありがとうございました！今年の謝恩会は仲渡さんがいなかったらあそこまでできませんでした。来年は仏の監事をお願いします。とっくん、ここ一番の事業に参加してくれてありがとう！来年はもう少しJ C も頑張ろう。宮道卒業生、公私にわたりありがとうございました！後半からいじられキャラになっていく宮道さんがとっても面白かったですが、私だけは長渕キックは勘弁して下さい（笑）。米北副理事長、公開例会・委員会アワーでは大変心強かったです。ありがとうございました！昔の怖い野球部の先輩の姿はありませんでした（笑）。来年も同じ委員会で宜しくお願いします。黒川室長、本当に何から何までありがとう！黒ちゃんがいなかったらここまでスムーズに委員会が運営できませんでした。公開例会の準備を連夜「オフィスアイハラ」でやったこと忘れません。来年もよろしく。

丹下理事長はじめ今治青年会議所のメンバーの皆さん、このように沢山の貴重な体験ができる場を与えてくださりありがとうございました。忙しかったけど本当に有意義な一年でした。例会運営委員会のメンバーと活動できて最高の一年でした。ありがとう！

会 員 拡 大 委 員 会

委員長	渡 辺 豪 志
副委員長	山 崎 昭 人
幹 事	山 岡 太 郎
担当理事	白 石 隆 志
担当理事	羽 藤 大 輔

委員会メンバー

大内 隼人 武田 繁親 中川 豊和 中川 裕介 檜垣 友佑 元岡 健一

委員長報告

本年度会員拡大委員会では、会員の拡大は最重要課題として全メンバーを巻き込んで成功へ繋がるよう取り組んできました。年当初から各委員会に委員会廻りを何回も行い、まずは身内からということで会員拡大の重要性を周知してきました。その結果かどうか分かりませんがいろいろなメンバーから紹介を受け、まじめで優秀な11名の新入会員を迎え入れることができました。結果には繋がらなかった人も多かったですが、いろいろなメンバーの方そしてシニアメンバーの方の皆様に何回も誘われたという声を聞き陰ながら勧誘してくれているのが分かり皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。

1月から例会、委員会と全員出席が続き山崎副委員長をはじめメンバーが委員会を盛り上げてくれておりましたので、新入会員が入会しても、しっかりとした受け入れ体制が出来ていましたので、最後までいい流れで、高い出席率を保てたことが委員長をさせていただいて一番うれしく思っております。

そして本年度、新しい取り組みとして同伴例会システムを取り入れました。会員候補者が例会という厳粛な場を見てそして感じてもらう事で、今治青年会議所を少しなりとも理解して頂きスムーズな入会へと繋がったと思っております。

最後にメンバーにメッセージを。

山崎さん、かなり前から仲良くさせてもらっていましたので、すごくやりやすかったし頼りにしておりました。私が思った以上にいい委員会が毎回毎回出来たのも山崎さんのおかげだと思っております。山岡幹事、これから卒業までのJC活動期待して見ております。とりあえず来年がんばって。大内君、その明るい愛顔で来年もがんばって下さい。繁親君、JCに対する熱い想いは新入会員に大きな影響を与えてくれたと思います。一步下がって委員会を支えてくれてありがとう。中川監事、卒業生にもかかわらずいろんな頼み事をいやな顔をせず引き受けてくれたり、その豊富な経験と知識でいろいろな場面で頼りになりました。朝、昼食を食べず、夜ごはん3回はやめた方がいいと思います。中川君、入会希望者説明会では率先して動いてくれていましたね。いつもの愛顔で今後もがんばってね。檜垣君、マイペースで無口でしたが、酔った時はめっちゃしゃべるよね。本当は結構JCに熱い事知っとる。来年会員拡大委員会副委員長がんばれ。元岡君、二年に渡り指導してくれてありがとう。JCのことを教えてくれたのも、JCを好きにさせてくれたのもあなたでした。後は、太郎ちゃんを託した。

新入会員の皆さん、今年入会してくれて本当ありがとう。優秀な皆さんなので今後の事は何も心配しておりません。何かの縁で今年入会した訳ですので、この繋がりを大事にして頂き、これからのJC活動と仕事に役立てていただき、一生の友にして頂きたいと思っております。最後に、丹下理事長をはじめ、今治青年会議所メンバーの皆さん会員の拡大にご協力頂きまして本当にありがとうございます。会員拡大は全メンバーが取り組むべき継続事業となります。本年度経験してきたことを次年度以降に活かしていきたいと思っております。最高のメンバーとJC活動ができ幸せな気持ちでいっぱいです。

一年間本当にありがとうございました。

資 質 創 造 委 員 会

委 員 長	黒 瀬 太 樹
副委員長	新 居 田 拓 也
幹 事	新 居 田 直
担当理事	白 石 隆 志
担当理事	羽 藤 大 輔

委員会メンバー

阿 曾 淳 也 荒 木 哲 司 上 脇 良 太 越 智 加 代 菅 瑞 樹 楠 橋 友 之
真 鍋 達 紀

委員長報告

本年度、資質創造委員会は「今治の魅力と若者の活気」と「メンバー個々の資質の向上」を基本方針として活動してまいりました。日々、頼もしい委員会メンバーが集い企画を立案、様々な事業を展開しました。

まず、9月には恋活という手法を用いて市内外の同世代をターゲットにした事業「おいでや今治」を開催しました。今治を代表する観光資源であるしまなみ海道の中で、一日を通し若者どうしのお会いとコミュニケーションのサポートを行い、従来よりのしまなみ海道の魅力に加え青年会議所ならではの演出を加えたことで、他にない今治の魅力を同世代の若者に思い出と共に感じていただけたと実感しております。市外よりの参加者を募集する中で、愛媛県内はもちろん香川県・広島県・岐阜県の方々にもご参加いただき、今治の魅力を広く周知することにも成功しました。当日の告白タイムでは11組のカップルが誕生し、後日の報告では正式にお付き合いを始めたカップルの報告をいただいております。委員会内での本事業3信条である、「今治のPR」「今治の人口増加」「会員拡大の推進」の目標を達成できました。

例会スピーチでは、スピーカー及び総評者をくじ引きにて決定することで、普段スピーチ等に苦手意識のあるメンバーにもスピーチの機会を持つていただきました。これからのまちのリーダーとなる青年会議所メンバーに人前で話す良い機会とすることができました。

又、9月例会委員会アワー～今治青年討議会～では、メンバー同士でこれからの青年会議所について討議していただきました。事業運営サイドとしては市民の皆様を呼び討議していただく立場の青年会議所メンバーが討議の参加者として実際に討議する事でこれから市民討議会等を運営する際の資質の向上にも貢献できました。

最後に、一年間委員会にて企画・運営していく上で、卒業生でありながら率先して企画（発言）・運営に参加いただいた荒木哲司君をはじめ、新居田（拓）副委員長・新居田（直）幹事・阿曾淳也君・越智加代君・菅瑞樹君・楠橋友之君・真鍋達紀君・残念ながら仕事の都合上休会となった上脇良太君、多くの委員会メンバーに支えられ無事成功することができました。事業の運営等においては、この他にも多くのメンバーに支えていただきました。このように非常に多くの方たちに支えられ、一年間全うすることができたことに感謝し、委員長の報告とさせていただきます。本当にありがとうございます。今年度、委員長やって良かった。

未 来 育 成 委 員 会

委 員 長	玉 田 泰 隆
副委員長	中 野 篤 弓
幹 事	窪 田 愛 弓
担当理事	近 藤 省 吾
担当理事	廣 川 怜 史

委員会メンバー

近藤 剛治 近藤 浩之 豊島 龍也 鳥生 武彦 永吉 隼人 間 臣哉
山岡 健一 渡部 高史

委員長報告

今年で6回目を迎える「わんぱく！『きずな』塾」。今までの事業については、歴代委員長の想いやメンバーの結束力によって成功を収めてきた事業であり、今治青年会議所を代表する事業になっています。そして去年の夏に丹下理事長から「わんぱくの委員長をしてくれないか」と打診がありました。そのときは本当にうれしかったですし本当に自分にできるんだろうか夢と不安が入り混じったような気持ちになりました。でも以前からやってみたいという気持ちがあったので即答で「わかりましたやらせてください。」と返事をさせてもらいました。そのとき委員長にさせてもらった丹下理事長に感謝の気持ちとその期待に応えられるようにこの一年がんばろうと強く思ったことを覚えています。

第1回目の委員会では、ほぼ全員出席してもらい集まったメンバーも期待に胸をふくらまして来てくれました。最初に感じたのは「最高のメンバーに恵まれたな」と心からそう思いました。そして最初から手づくりイカダで島に渡りたい。子供たちには、みんなで力をあわせて協力することの大切さや自分達の手でものづくりをしそれをつかって目的を達成するような体験をしてもらいたい。その貴重な体験が今後生きていくうえで必ず役立つと信じていました。2回目の委員会では、イカダの構造を伝え内容を出し合って11月18日に鴨池でイカダの試乗をすると決めていました。メンバーもイカダ案に賛同してくれて内容についていろいろ意見を出してくれてました。委員会メンバーも多く出席してもらい順調な滑り出しでした。試乗の4日前に丹下理事長から呼び出しがあり他の案で事業ができないかとの打診がありました。このときは、本当に迷いました。今までメンバーと考えていたことが無駄になるのかでも自分を委員長にしてくれた丹下理事長には、恩義があるなどいろいろ考えました。11月例会の後に委員会メンバーに集まってもらい皆で話し合いました。そしてその案で行くことに決まりました。しかしなかなか思うように事が進まず不安でいっぱいな年末を過ごしました。

自分の中では、年明けまでには、方向性をキチンとたて具体的な内容で行きたいと考えていました。動きたくても動けないとりあえず返事を待つような状態で理事長からの吉報の連絡があったときには、気持ちがもう切れてしまい動いてもらっていた人やメンバーには、大変迷惑をかけてしまいました。そしてメンバーにも再度イカダで行かせてもらえるようお願いしみんな納得してくれました。とにかく内容を早く決めていきたかったので急ピッチで決めていきました。しかし自分の段取りが悪く毎月毎月の議案に追われて議案提出日、直前までバタバタしていました。事業直前も準備物に手間がかかり後手後手の状態となりメンバーには大変な苦勞をさせてしまいました。

そして、8月24日にわんぱく！『きずな』塾 ～One for All, All for One～信は力なりの事業当日を迎えました。しかし朝から天候が悪くキャンプテントで一泊することや海に入ることが、困難な状態になりました。イカダで海へ出るにあたっての中止基準を設けていたので早朝の一次判断によりイカダは中止と決定し一泊することも中止すると判断しました。徳育とイカダづくり、夕食のカレーを昼食に変更し15：00に解散する予定になりました。委員会メンバーで一年間考えていた内容がほと

んど出来ず本当につらかったし悔しかったです。しかし大雨の中、子供達は、一生懸命にイカダを協力して作っている姿に感動しましたし楽しんできたことが本当にうれしかったです。順延日もまさかの台風で完全中止となり未来育成委員会の熱い夏は終わりました。

今年いろいろ経験して新たな課題や問題点が見つかりました。ただ運が悪かったと済ますわけにはいけないと思いますし、この経験を来年以降にいかし今後の事業の成功に繋げていくことこそが、私や委員会メンバーの使命と思って行動していかなければなりません。

丹下理事長へ

理事長の期待に添えなくて申し訳ありません。自分の気持ちなんかよりももっと悲しかったと思います。委員長させてもらっていろいろな経験をさせて頂きました。機会を与えて頂いたこと本当に感謝しています。

メンバーの皆様へ

準備段階から様々なところで助けてもらってありがとうございます。事業が終わって改めて今治JCの結束を肌で感じる事ができました。本当にありがとうございました。

最後に委員会メンバーのみんなへ

一年間、玉田を見捨てないでいろいろ協力してくれてありがとう！本当にしんどい思いをさせてしまいました。ごめんね。来年は、みんなバラバラになるけどこの一年の悔しい思いをいい意味で糧にしてそれぞれがんばってくださいね。ありがとうね。ほんとありがとうね！みんなはこの一年を早く忘れたいかもしれませんが玉田はみんなと過ごしたこと一生忘れませんのでそこのところよろしくね！

山岡卒業生へ

事業がこんな形でおわりましたがその後は、山岡さんが楽しそうにニコニコしているだけで委員会メンバーは、和やかな雰囲気になりました。最後の一年しんどい思いをさせてごめんなさい。そして卒業おめでとうございます！

日本連携委員会

委員長	青野耕士
副委員長	寺尾諭
幹事	西部祥平
担当理事	山本要介
担当理事	近藤吉朗

委員会メンバー

越智 雄一 小島 秀範 神道 裕介 砂田真由子 日浅 竜也 松田 泰幸
八木 孝昌

委員長報告

日本青年会議所との連携を目的とした事業を開催すること。それが我々、日本連携委員会のミッションでした。しかし、ここまで迷走することになるとは…。日本への出向経験はあるにもかかわらず、日本青年会議所の活動に対し理解が浅かったのでしょう。次年度段階から何をすべきなのかが分からない状態がずっと続き、悩んで、悩みぬいたあげく出した案。それが「杉原 千畝」の一人舞台でした。日本青年会議所や地区の青年会議所に出向した時、京都会議に行った時、幾度となく目にし、感動した「あの舞台」を今治で皆に見てもらおう。それがきっかけです。

事業で取り上げるテーマが決まってからも皆様には迷惑かけっぱなしでした。臨時委員会も沢山やりました。副委員長の店で正副幹での深夜に及ぶ資料づくり。中学生を対象とすると決めてからは、『舞台を通じて何を中学生に学んでもらうのか？』委員会内で禅問答のような討論が何度も繰り広げられました。そして、市内中学19校やPTAへのPR活動。忙しい中、時間を割いてもらって、本当に委員会メンバーには頭があがりません。事業の直前を振り返っても、内容が詰められていない状態が続き、本当に人が来ているのか不安で、極限状態だったことを今でも鮮明に覚えています。だからこそ事業当日、第一部の舞台が満員に埋まり、涙を流した市民の方を見た時、事業の途中にも関わらず、心の底からほっとしました。そして、第二部の意見交換会では委員会メンバーがコーディネーターとして中学生相手に一生懸命に話している姿を見て、ずっと支えてもらっていたということを改めて実感しました。

J Cで何年か活動していく上で、委員長を受けた今年というのは、自分自身の不甲斐なさを実感する年となってしまいました。しかしながら、学ばせて頂いたこと、教えられたことも数え切れないほどございます。今、思うのは小島直前理事長が言われていた「役職を受けた年の次の年は恩返しの年」という言葉です。今年、委員長職で学んだ経験はまだ自分の中でまだ消化しきれてはいませんので、受けた御恩を来年にすべてお返しすることはできないかもしれません。しかし、私が卒業するまでにお返ししたいと思います。

2013年度 (公社)今治青年会議所 役 員

理 事 長	丹下 貴啓 ◎
直前理事長	小島 秀範
副 理 事 長	近藤 省吾 ◎ 米北 顕規 ◎ 白石 隆志 ◎ 山本 要介 ◎
専 務 理 事	河上 泰平 ◎
理 事 室長（下記5名）	
総務広報室室長（事務局長兼任）	西原孝太郎 ◎
例会運営室室長（財政局長兼任）	黒川 泰伸 ◎
拡大創造室室長	羽藤 大輔 ◎
未来育成室室長	廣川 怜史 ◎
日本連携室室長	近藤 吉朗 ◎
副専務理事	渡辺 仁 ◎
委員長（下記6名）	
総務広報委員会	大澤匠之輔
例会運営委員会	白石 好恭
会員拡大委員会	渡辺 豪志
資質創造委員会	黒瀬 太樹
未来育成委員会	玉田 泰隆
日本連携委員会	青野 耕士
監 事	荒木 哲司 中川 豊和 木下 誠

◎は常任理事

2013 年度 (公社)今治青年会議所 出 向 者

(公社)日本青年会議所

自主憲法制定委員会	委 員	白石 隆志 (ブロック推薦)
全国大会運営会議	委 員	山本 要介
全国大会運営会議	委 員	越智 雄一
全国大会運営会議	委 員	山岡 太郎

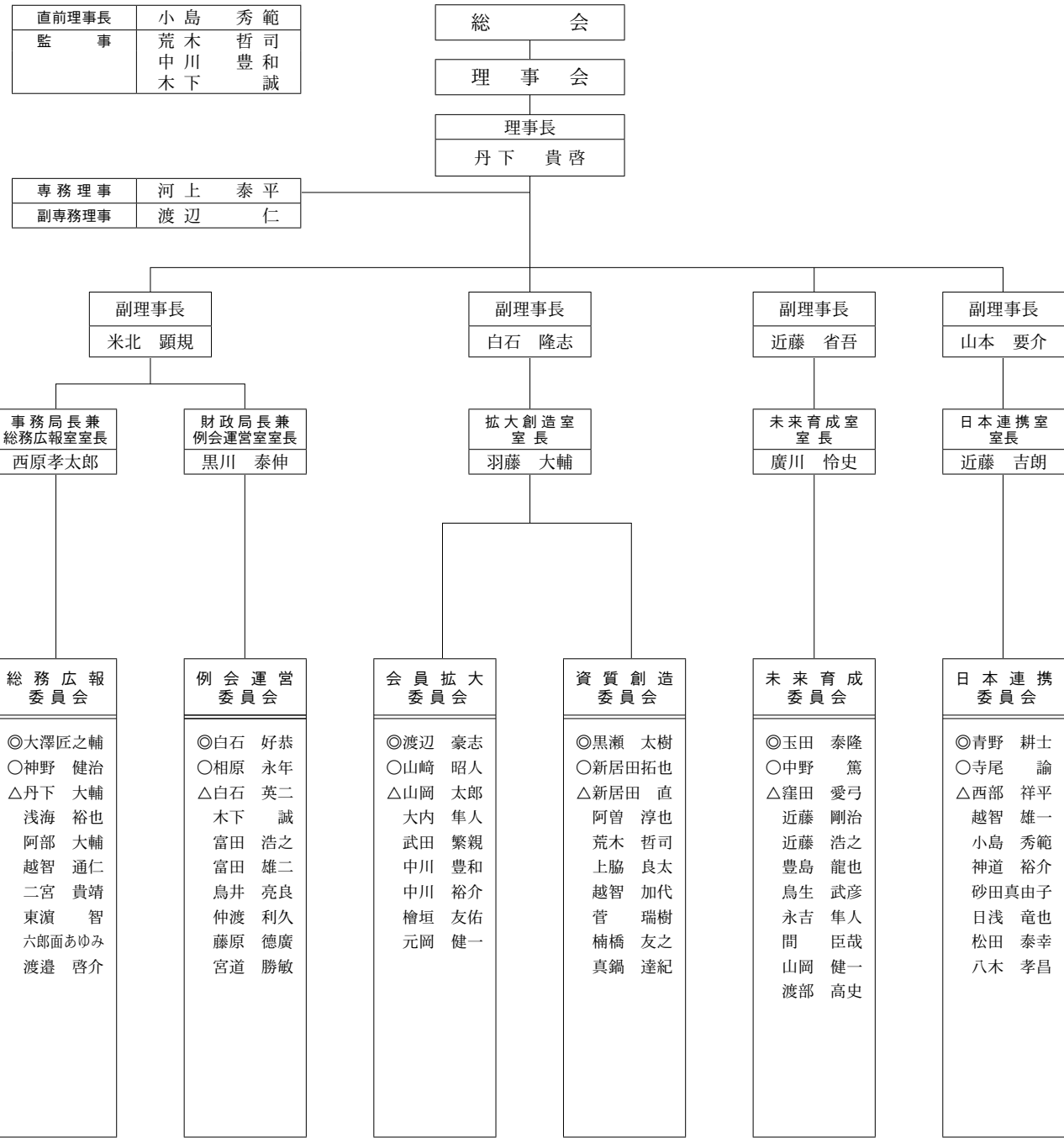
(公社)日本青年会議所 四国地区協議会

組織連携推進委員会	委 員	上脇 良太
組織連携推進委員会	委 員	永吉 隼人
地区会員大会実行委員会	委 員	河上 泰平

(公社)日本青年会議所 四国地区 愛媛ブロック協議会

副会長		小島 秀範
会員大会連絡会議	委 員	河上 泰平
総務広報渉外委員会	委 員 長	豊島 龍也
	副委員長	米北 顕規
	副委員長	丹下 大輔
	委 員	宮道 勝敏
拡大アカデミー委員会	委 員	檜垣 友佑
J C 運動発信委員会	委 員	八木 孝昌

2013年度 公益社団法人今治青年会議所 組織・構成表



(※) ◎…委員長 ○…副委員長 △…幹事

例会・委員会出席率

2013年度 例会・委員会出席率

常任理事	例会	
丹下 貴 啓	12	100%
近 藤 省 吾	12	100%
米 北 顕 規	12	100%
白 石 隆 志	12	100%
山 本 要 介	12	100%
河 上 泰 平	12	100%
西 原 孝太郎	12	100%
黒 川 泰 伸	12	100%
羽 藤 大 輔	12	100%
廣 川 怜 史	12	100%
近 藤 吉 朗	12	100%
渡 辺 仁	12	100%

総務広報委員会	例会		委員会	
大 澤 匠之輔	12	100%	22	100%
神 野 健 治	12	100%	20	91%
丹 下 大 輔	10	83%	21	96%
浅 海 裕 也	12	100%	22	100%
阿 部 大 輔	9	75%	21	96%
越 智 通 仁	12	100%	22	100%
二 宮 貴 靖	11	92%	21	96%
東 濱 智	8	67%	7	32%
六郎面 あゆみ	8	67%	11	50%
渡 邊 啓 介	11	92%	20	91%

例会運営委員会	例会		委員会	
白 石 好 恭	12	100%	19	100%
相 原 永 年	11	92%	17	90%
白 石 英 二	12	100%	16	84%
木 下 誠	12	100%	17	90%
富 田 浩 之	11	92%	18	95%
富 田 雄 二	8	67%	14	74%
鳥 井 亮 良	12	100%	19	100%
仲 渡 利 久	9	75%	10	53%
藤 原 徳 廣	8	67%	7	37%
宮 道 勝 敏	11	92%	11	58%

会員拡大委員会	例会		委員会	
渡 辺 豪 志	12	100%	22	100%
山 崎 昭 人	10	83%	22	100%
山 岡 太 郎	12	100%	20	91%
大 内 隼 人	6	50%	11	50%
武 田 繁 親	12	100%	22	100%
中 川 豊 和	12	100%	22	100%
中 川 裕 介	6	50%	8	36%
檜 垣 友 佑	6	50%	21	96%
元 岡 健 一	12	100%	22	100%
上 地 貞 之	8	100%	16	100%
玉 井 宏	7	88%	15	94%
真 鍋 知 弘	8	100%	16	100%
八 木 克 也	8	100%	16	100%
浮 穴 智 彦	6	100%	12	100%
坂 本 考 弘	6	100%	12	100%
南 部 吉 信	6	100%	12	100%
廣 田 純 一	5	83%	10	83%
村 上 慎一郎	3	50%	4	33%
菊 地 晴 香	5	100%	10	100%
八 木 健 吾	4	100%	8	100%

資質創造委員会	例会		委員会	
黒 瀬 大 樹	12	100%	20	100%
新居田 拓 也	12	100%	20	100%
新居田 直	12	100%	20	100%
阿 曾 淳 也	8	67%	17	85%
荒 木 哲 司	12	100%	17	85%
上 脇 良 太	5	63%	8	40%
越 智 加 代	7	58%	14	70%
菅 瑞 樹	12	100%	12	60%
楠 橋 友 之	6	50%	12	60%
真 鍋 達 紀	7	58%	13	65%

未来育成委員会	例 会		委 員 会	
玉 田 泰 隆	12	100%	20	100%
中 野 篤	12	100%	20	100%
窪 田 愛 弓	8	67%	9	45%
近 藤 剛 治	6	50%	6	30%
近 藤 浩 之	9	75%	15	75%
豊 島 龍 也	9	75%	13	65%
鳥 生 武 彦	12	100%	20	100%
永 吉 隼 人	12	100%	20	100%
間 臣 哉	11	92%	17	85%
山 岡 健 一	9	75%	17	85%
渡 部 高 史	6	50%	13	65%

日本連携委員会	例 会		委 員 会	
青 野 耕 士	11	92%	18	100%
寺 尾 諭	12	100%	18	100%
西 部 祥 平	12	100%	18	100%
越 智 雄 一	7	58%	8	44%
神 道 裕 介	12	100%	18	100%
砂 田 真由子	6	50%	6	33%
日 浅 竜 也	7	58%	6	33%
松 田 泰 幸	12	100%	18	100%
八 木 孝 昌	7	58%	6	33%
小 島 秀 範	12	100%	18	100%

事業報告

- 理事会報告
- 例会・総会報告
- 次年度 理事長選考管理委員会報告
- 次年度 役員選考委員会報告
- 次年度 役員予定者会議報告
- 公益社団法人設立特別委員会報告

愛顔の記憶をつくりたい ～私の人生を活かしてくれるこの^ま今治へ～

2013年度 社団法人 今治青年会議所
第1回 定例理事会 議事次第

日時：2013年1月7日（月）19：30～

場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

1. 開会宣言並びに開会ゴング
 2. J C I クリッド唱和
 3. J C I ミッション唱和
 4. J C 宣言朗読並びに綱領唱和
 5. 出席者並びに定足数の確認
 6. 配布資料の確認
 7. 理事長挨拶
 8. 直前理事長挨拶
 9. 議事録作成人及び署名人指名
 10. 報告事項
 - 1) 理事長
 - 2) 財務検討会
 - 3) その他
 11. 議長選出
 12. 確認事項
 - 1) 2013年度 理事長所信及び基本資料について
 - 2) 2013年度 各委員会基本方針（案）について
 - 3) 2013年度 寿太鼓保存会事業計画について
 - 4) 2013年度 各クラブ基本方針について
 - 5) 2013年度 第4回次年度理事予定者会議決定事項
 - 6) その他
 13. 審議・協議・討議事項の確認及び追加議案有無の確認
 14. 審議事項
 - 1) 2012年度 会員褒賞決算及び残金承認の件
 - 2) 2012年度 事業報告書作成決算及び残金承認の件
 - 3) 2012年度 12月例会・卒業式決算及び残金承認の件
 - 4) 2012年度 備品購入積立金取り崩し承認の件
 - 5) 2012年度 備品抹消承認の件
 - 6) 2012年度 備品登録承認の件
 - 7) 2012年度 事業及び会計報告承認の件
 - 8) 2013年度 （社）今治青年会議所 次年度理事予定者会議 決定事項承認の件
 - 9) 2013年度 出向者追加承認の件
 - 10) 2013年度 （社）今治青年会議所 組織構成（案）変更承認の件
 - 11) 2013年度 各委員会事業計画・予算（案）承認の件
 - 12) 2013年度 （社）今治青年会議所 一般会計・基金会計・積立金会計予算（案）承認の件
 - 13) 2013年度 （社）今治青年会議所 収支予算総括表（案）承認の件
 - 14) 2013年度 名簿・定款付総合基本資料作成承認の件
 - 15) 2013年度 例会理事会アイテム作成承認の件
 - 16) 1月例会・第85回通常総会開催承認の件
 - 17) 会員拡大の推進承認の件
 - 18) 第32回全国城下町シンポジウム さぬき京極大会 副主管契約締結承認の件
 - 19) 公益社団法人設立特別委員会発足承認の件
 - 20) J C 会館設立検討特別委員会発足承認の件
 - 21) 自動販売機手数料運用用途承認の件
 - 22) その他
 15. 協議事項
 - 1) 対内広報誌「IMA BALIEVE season2」作成について
 - 2) 2月例会開催について
 - 3) 2月例会委員会アワー開催について
 - 4) 例会スピーチの企画及び運営について
 - 5) その他
 16. 討議事項
 - 1) （仮）おいでや今治開催について
 - 2) その他
 17. 議長解任
 18. 依頼事項
 - 1) 議案上程スケジュールについて
 - 2) 議案上程締切日について
 - 3) その他
 19. 行事案内
 - 1) 市長訪問
 - 2) 第1回今治 J C じゃがいも大会
 - 3) （社）松山青年会議所 賀詞交歓会
 - 4) 新年会
 - 5) 京都会議について
 - 6) 愛媛ブロック協議会 第1回会員会議所会議
 - 7) シニアクラブ交流例会
 - 8) 今後のスケジュールについて
 - 9) その他
 20. 決定事項の確認
 21. 第85回通常総会上程議案の確認
 22. 第2回定例理事会開催について
 23. 監事総評
 24. 閉会
- | | |
|-------------|--------|
| 未来育成委員会委員長 | 玉田泰隆君 |
| 未来育成委員会委員長 | 玉田泰隆君 |
| 未来育成委員会副委員長 | 長中野篤君 |
| 総務広報委員会委員長 | 大澤匠之輔君 |
| 事務局長 | 西原孝太郎君 |
| 理事長 | 丹下貴啓君 |
| 直前理事長 | 小島秀範君 |
| 理事長 | 丹下貴啓君 |
- | | | |
|----------|---------|------------|
| 1月11日（金） | 11：00～ | 今治市役所 |
| 1月14日（月） | 9：00～ | サンセットヒルズCC |
| 1月15日（火） | 19：00～ | 松山全日空ホテル |
| 1月17日（木） | 例会終了後 | わたみん家 |
| 1月18日（金） | ～20日（日） | 京都 |
| 1月26日（土） | 16：30～ | 松山（会場未定） |
| 2月19日（火） | 19：00～ | ケーオーホテル |
- 監事 中 川 豊 和 君

愛顔の記憶をつくりたい ～私の人生を活かしてくれるこの^ま今治へ～

2013年度 社団法人 今治青年会議所
第2回 定例理事会 議事次第

日時：2013年2月5日（火）19：30～
場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

1. 開会宣言並びに開会ゴング
2. J C I クリード唱和
未来育成委員会委員長 玉 田 泰 隆 君
3. J C I ミッション唱和
未来育成委員会委員長 玉 田 泰 隆 君
4. J C 宣言朗読並びに綱領唱和
未来育成委員会副委員長 中 野 篤 君
5. 出席者並びに定足数の確認
総務広報委員会委員長 大 澤 匠之輔 君
6. 配布資料の確認
事務局長 西 原 孝太郎 君
7. 理事長挨拶
理事長 丹 下 貴 啓 君
8. 直前理事長挨拶
直前理事長 小 島 秀 範 君
9. 議事録作成人及び署名人指名
理事長 丹 下 貴 啓 君
10. 報告事項
 - 1) 理事長
 - 2) 財務検討会
 - 3) 幹事会
 - 4) その他
11. 議長選出
12. 確認事項
 - 1) 第1回定例理事会決定事項
 - 2) その他
13. 審議・協議・討議事項の確認及び追加議案有無の確認
14. 審議事項
 - 1) 2013年度 名簿・定款付総合基本資料作成決算及び残金承認の件
 - 2) 2013年度 例会理事会アイテム作成決算及び残金承認の件
 - 3) 1月例会・第85回通常総会開催決算承認の件
 - 4) 対内広報誌「IMA BALIEVE season2」作成承認の件
 - 5) 2月例会開催承認の件
 - 6) 2月例会委員会アワー開催承認の件
 - 7) 例会スピーチの企画及び運営承認の件
 - 8) その他
15. 協議事項
 - 1) 第2エリア合同公式訪問例会開催及び開催日時・開催場所変更について
 - 2) その他
16. 討議事項
 - 1) (仮) おいでや今治開催について
 - 2) その他
17. 議長解任
18. 依頼事項
 - 1) 議案上程スケジュールについて
 - 2) 議案上程締切日について
 - 3) その他
19. 行事案内
 - 1) 第1エリア合同公式訪問例会
平成25年2月8日（金） 19：00～
リーガロイヤルホテル新居浜
 - 2) シニアクラブ交流例会
平成25年2月19日（火） 19：00～ ケーオーホテル
 - 3) 愛媛ブロック協議会会員会議所会議及び全体会
平成25年2月23日（土） 松山（奥道後ホテル予定）
 - 4) 今後のスケジュールについて
 - 5) その他
20. 決定事項の確認
21. 第3回定例理事会開催について
22. 監事総評
監事 木 下 誠 君
23. 閉会

愛顔の記憶をつくりたい ～私の人生を活かしてくれるこの^ま今治へ～

2013年度 社団法人 今治青年会議所
第3回 定例理事会 議事次第

日時：2013年3月5日（火）19：30～
場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

1. 開会宣言並びに開会ゴング
2. JC I クリード唱和
総務広報委員会委員長 大澤 匠之輔 君
3. JC I ミッション唱和
総務広報委員会委員長 大澤 匠之輔 君
4. JC 宣言朗読並びに綱領唱和
総務広報委員会副委員長 神野 健治 君
5. 出席者並びに定足数の確認
総務広報委員会委員長 大澤 匠之輔 君
6. 配布資料の確認
事務局長 西原 孝太郎 君
7. 理事長挨拶
理事長 丹下 貴啓 君
8. 直前理事長挨拶
直前理事長 小島 秀範 君
9. 議事録作成人及び署名人指名
理事長 丹下 貴啓 君
10. 報告事項
 - 1) 理事長
 - 2) 財務検討会
 - 3) 幹事会
 - 4) その他
11. 議長選出
12. 確認事項
 - 1) 第2回定例理事会決定事項
 - 2) その他
13. 審議・協議・討議事項の確認及び追加議案有無の確認
14. 審議事項
 - 1) 2月例会決算承認の件
 - 2) 第2エリア合同公式訪問例会開催及び開催日時・開催場所変更承認の件
 - 3) 「ホッと今治」協力及び共催依頼承認の件
 - 4) 4月公開例会開催日時・開催場所変更及び後援依頼の審議上程承認の件
 - 5) 4月公開例会開催日時・開催場所変更及び後援依頼承認の件
 - 6) その他
15. 協議事項
 - 1) 入会希望者説明会の企画及び運営について
 - 2) おいでや今治開催について
 - 3) 4月公開例会開催及び開催日時・開催場所変更について
 - 4) その他
16. 討議事項
 - 1) (仮称) わんぱく！『きずな』塾in鴨池海岸公園開催について
 - 2) 一人舞台『杉原 千畝 命のビザ』開催について
 - 3) その他
17. 議長解任
18. 依頼事項
 - 1) 議案上程スケジュールについて
 - 2) 議案上程締切日について
 - 3) その他
19. 行事案内
 - 1) 復興創造フォーラム2013 3月9日（土）～11日（月）仙台市
 - 2) 第2エリア合同公式訪問例会 3月19日（火）19：00～ 道後山の手ホテル
 - 3) 愛媛ブロックじゃがいもクラブ春季大会 3月20日（水）7：49～ 愛媛ゴルフ倶楽部（内子）
 - 4) 2013年度理事長座談会 4月1日（月）15：00～ 道後山の手ホテル
 - 5) 2013年度会頭講演 4月1日（月）17：30～ 道後山の手ホテル
 - 6) 日本JCじゃがいもクラブ西日本地区大会 4月14日（日）～15日（月）サンセットヒルズCC
 - 7) 今後のスケジュールについて
 - 8) その他
20. 決定事項の確認
21. 第4回定例理事会開催について
22. 監事総評
監事 荒木 哲司 君
23. 閉会

愛顔の記憶をつくりたい ～私の人生を活かしてくれるこの^ま今治へ～

2013年度 社団法人 今治青年会議所
第4回 定例理事会 議事次第

日時：2013年4月5日（金）19：30～
場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

1. 開会宣言並びに開会ゴング
 2. JC I クリッド唱和
 3. JC I ミッション唱和
 4. JC 宣言朗読並びに綱領唱和
 5. 出席者並びに定足数の確認
 6. 配布資料の確認
 7. 理事長挨拶
 8. 直前理事長挨拶
 9. 議事録作成人及び署名人指名
 10. 報告事項
 - 1) 理事長
 - 2) 財務検討会
 - 3) 幹事会
 - 4) 公益社団法人設立特別委員会
 - 5) その他
 12. 確認事項
 - 1) 第3回定例理事会決定事項
 - 2) その他
 13. 審議・協議・討議事項の確認及び追加議案有無の確認
 14. 審議事項
 - 1) 新入会員審査の件
 - 2) 入会金免除の件
 - 3) 2月例会委員会アワー決算及び残金承認の件
 - 4) 第2エリア合同公式訪問例会決算及び残金承認の件
 - 5) 4月公開例会開催承認の件
 - 6) 入会希望者説明会の企画及び運営承認の件
 - 7) その他
 15. 協議事項
 - 1) 5月例会開催について
 - 2) 5月例会委員会アワー開催について
 - 3) おいでや今治開催について
 - 4) その他
 16. 討議事項
 - 1) わんぱく！『きずな』塾～One for All, All for One 信は力なり～開催について
 - 2) その他
 17. 議長解任
 18. 依頼事項
 - 1) 議案上程スケジュールについて
 - 2) 議案上程締切日について
 - 3) その他
 19. 行事案内
 - 1) 日本JCじゃがいもクラブ西日本地区大会 4月14日（日）～15日（月）サンセットヒルズCC
 - 2) 4月公開例会 4月16日（火）18：30～ 今治市中央公民館
 - 3) 第3エリア合同公式訪問例会 4月16日（火）18：30～ ニュー兵藤 サプライムホール（宇和島市）
 - 4) 第63回全国大会主管LOM現地調査ならびに対話集会 4月27日（土）18：00～ 松山全日空ホテル
 - 5) 今後のスケジュールについて
 - 6) その他
 20. 決定事項の確認
 21. 第5回定例理事会開催について
 22. 監事総評
 23. 閉会
- 例会運営委員会委員長 白石好恭君
例会運営委員会委員長 白石好恭君
例会運営委員会副委員長 相原永年君
総務広報委員会委員長 大澤匠之輔君
事務局長 西原孝太郎君
理事長 丹下貴啓君
直前理事長 小島秀範君
理事長 丹下貴啓君
- 監事 中川豊和君

愛顔の記憶をつくりたい ～私の人生を活かしてくれるこの^{まち}今治へ～

2013年度 社団法人 今治青年会議所
第5回 定例理事会 議事次第

日時：2013年5月7日（火） 19：30～
場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

1. 開会宣言並びに開会ゴング
 2. J C I クリード唱和
 3. J C I ミッション唱和
 4. J C 宣言朗読並びに綱領唱和
 5. 出席者並びに定足数の確認
 6. 配布資料の確認
 7. 理事長挨拶
 8. 直前理事長挨拶
 9. 議事録作成人及び署名人指名
 10. 報告事項
 - 1) 理事長
 - 2) 財務検討会
 - 3) 幹事会
 - 4) 公益社団法人設立特別委員会
 - 5) その他
 11. 議長選出
 12. 確認事項
 - 1) 第4回定例理事会決定事項
 - 2)
 13. 審議・協議・討議事項の確認及び追加議案有無の確認
 14. 審議事項
 - 1) 4月公開例会補正予算（案）承認の件
 - 2) 4月公開例会決算承認の件
 - 3) 入会希望者説明会決算及び残金承認の件
 - 4) 5月例会開催承認の件
 - 5) 5月例会委員会アワー開催承認の件
 - 6) おいでや今治開催承認の件
 - 7) 一人舞台『杉原 千畝 命のビザ』開催日時・開催場所及び後援依頼の審議上程承認の件
 - 8) 一人舞台『杉原 千畝 命のビザ』開催日時・開催場所及び後援依頼承認の件
 - 9) その他
 15. 協議事項
 - 1) 社団法人今治青年会議所の定款変更について
 - 2) 社団法人今治青年会議所の解散について
 - 3) 公益社団法人今治青年会議所の設立について
 - 4) 6月例会・第86回臨時総会開催について
 - 5) 入会式の企画及び運営について
 - 6) わんぱく！『きずな』塾～One for All, All for One 信は力なり～開催について
 - 7) 一人舞台『杉原 千畝 命のビザ』開催について
 - 8) その他
 16. 討議事項
 - 1) その他
 17. 議長解任
 18. 依頼事項
 - 1) 議案上程スケジュールについて
 - 2) 議案上程締切日について
 - 3) その他
 19. 行事案内
 - 1) 憲法タウンミーティングin愛媛 5月12日（日）18：00～ 新居浜市民文化センター
 - 2) （社）因島青年会議所創立45周年記念大会 5月19日（日）14：00～ 芸予文化情報センター
 - 3) 小松島 J C 50周年・吉野川 J C 40周年記念合同ゴルフコンペ
記念事業 5月24日（金）8：30～ Jクラシックゴルフクラブ
(徳島県阿波市)
 - 4) 第43回愛媛ブロック大会西条大会 記念式典 6月1日（土）10：00～ フジ東予店駐車場
6月1日（土）16：00～ 西条市中央公民館
 - 5) 第32回全国城下町シンポジウムさぬき京極大会 6月7日（金）～9日（日）香川県丸亀市大手町 丸亀城近域
 - 6) 今後のスケジュールについて
 - 7) その他
 20. 決定事項の確認
 21. 第6回定例理事会開催について
 22. 監事総評
 23. 閉会
- 監事 木 下 誠 君

愛顔の記憶をつくりたい ～私の人生を活かしてくれるこの^ま今治へ～

2013年度 社団法人 今治青年会議所
第6回 定例理事会 議事次第

日時：2013年6月5日（水） 19：30～
場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

1. 開会宣言並びに開会ゴング
2. J C I クリード唱和
3. J C I ミッション唱和
4. J C 宣言朗読並びに綱領唱和
5. 出席者並びに定足数の確認
6. 配布資料の確認
7. 理事長挨拶
8. 直前理事長挨拶
9. 議事録作成人及び署名人指名
10. 報告事項
 - 1) 理事長
 - 2) 財務検討会
 - 3) 幹事会
 - 4) 公益社団法人設立特別委員会
 - 5) その他
11. 議長選出
12. 確認事項
 - 1) 第5回定例理事会決定事項
 - 2) その他
13. 審議・協議・討議事項の確認及び追加議案有無の確認
14. 審議事項
 - 1) 社団法人今治青年会議所の定款変更承認の件
 - 2) 次年度理事長選考管理委員会発足承認の件
 - 3) 新入会員審査の件
 - 4) 5月例会決算承認の件
 - 5) 5月例会委員会アワー決算及び残金承認の件
 - 6) 6月例会・第86回臨時総会開催承認の件
 - 7) 入会式の企画及び運営承認の件
 - 8) わんぱく！『きずな』塾～One for All, All for One 信は力なり～開催承認の件
 - 9) 一人舞台『杉原 千畝 命のビザ』開催承認の件
 - 10) 第7回バリバリカップ 近県小学生バレーボール大会 後援依頼承認の件
 - 11) その他
15. 協議事項
 - 1) 社団法人今治青年会議所の解散について
 - 2) 公益社団法人今治青年会議所の設立について
 - 3) 7月例会・第87回臨時総会開催について
 - 4) その他
16. 討議事項
 - 1) その他
17. 議長解任
18. 依頼事項
 - 1) 議案上程スケジュールについて
 - 2) 議案上程締切日について
 - 3) 安否確認連絡網を活用してのメール連絡について
 - 4) その他
19. 行事案内
 - 1) 第32回全国城下町シンポジウムさぬき京極大会 6月7日（金）～9日（日）香川県丸亀市大手町 丸亀城近域
 - 2) 2013 J C I A S P A C 光州大会 6月11日（火）～12日（水）韓国 光州
 - 3) 2013年参議院選挙 公開討論会 記念事業 6月26日（水）18：30～ ひめぎんホール・サブホール（松山市）
 - 4) 2013年度 四国地区大会 高松大会 記念式典 7月6日（土）13：00～ 高松シンボルタワーホール棟6階 かがわ国際会議場
懇親会 7月6日（土）16：30～ 高松国際ホテル 瀬戸の間
7月6日（土）19：00～ 屋島山頂県木園・れいがん茶屋横
 - 5) 市民大清掃（ホッと今治 海岸清掃） 7月7日（日）7：00～ 唐子浜
 - 6) 第3回今治 J C じゃがいも大会「シニアクラブ会長杯」 7月13日（土）7：30～ 松山シーサイドCC
 - 7) 今後のスケジュールについて
 - 8) その他
20. 決定事項の確認
21. 第86回臨時総会上程議案の確認
22. 第7回定例理事会上程議案の確認
23. 監事総評 監事 荒 木 哲 司 君
24. 閉会

愛顔の記憶をつくりたい ～私の人生を活かしてくれるこの^ま今治へ～

2013年度 社団法人 今治青年会議所 第7回 定例理事会 議事次第

日時：2013年7月5日（金） 19：30～
場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

- | | | |
|--|-------------|---|
| 1. 開会宣言並びに開会ゴング | 未来育成委員会委員長 | 玉田泰隆君 |
| 2. JC I クリッド唱和 | 未来育成委員会委員長 | 玉田泰隆君 |
| 3. JC I ミッション唱和 | 未来育成委員会副委員長 | 中野篤君 |
| 4. JC 宣言朗読並びに綱領唱和 | 総務広報委員会委員長 | 大澤匠之輔君 |
| 5. 出席者並びに定足数の確認 | 事務局局長 | 西原孝太郎君 |
| 6. 配布資料の確認 | 理事長 | 丹下貴啓君 |
| 7. 理事長挨拶 | 直前理事長 | 小島秀範君 |
| 8. 直前理事長挨拶 | 理事長 | 丹下貴啓君 |
| 9. 議事録作成人及び署名人指名 | | |
| 10. 報告事項 | | |
| 1) 理事長 | | |
| 2) 財務検討会 | | |
| 3) 幹事会 | | |
| 4) 公益社団法人設立特別委員会 | | |
| 5) その他 | | |
| 11. 議長選出 | | |
| 12. 確認事項 | | |
| 1) 第6回定例理事会決定事項 | | |
| 2) その他 | | |
| 13. 審議・協議・討議事項の確認及び追加議案有無の確認 | | |
| 14. 審議事項 | | |
| 1) 2014年度 理事長承認の件 | | |
| 2) 新入会員審査の件 | | |
| 3) 2013年度 社団法人今治青年会議所 一般会計・基金会計補正予算（案）承認の件 | | |
| 4) 2013年度 社団法人今治青年会議所 収支補正予算書総括表（案）承認の件 | | |
| 5) 6月例会・第86回臨時総会決算承認の件 | | |
| 6) 入会式の企画及び運営決算及び残金承認の件 | | |
| 7) 7月例会・第87回臨時総会開催承認の件 | | |
| 8) 第72回国民体育大会（えひめ国体）県民運動協力団体 候補団体選定依頼承認の件 | | |
| 9) 「第27回 今治シティマラソン2013」後援依頼承認の件 | | |
| 10) その他 | | |
| 15. 協議事項 | | |
| 1) 社団法人今治青年会議所の解散について | | |
| 2) 公益社団法人今治青年会議所の設立について | | |
| 3) 8月例会開催について | | |
| 4) 8月例会委員会アワー開催について | | |
| 5) その他 | | |
| 16. 討議事項 | | |
| 1) その他 | | |
| 17. 議長解任 | | |
| 18. 依頼事項 | | |
| 1) 議案上程スケジュールについて | | |
| 2) 議案上程締切日について | | |
| 3) 今治市民のまつり「おんまく」開催における協力について | | |
| 4) 第62回全国大会奈良大会出欠の取りまとめについて | | |
| 5) その他 | | |
| 19. 行事案内 | | |
| 1) 2013年度 四国地区大会 高松大会 | 記念事業 | 7月6日（土）13：00～ 高松シンボルタワーホール棟6階
かがわ国際会議場 |
| | 記念式典 | 7月6日（土）16：30～ 高松国際ホテル 瀬戸の間 |
| | 懇親会 | 7月6日（土）19：00～ 屋島山頂県木園・れいがん茶屋横 |
| 2) 市民大清掃（ホッと今治 海岸清掃） | | 7月7日（日）7：00～ 唐子浜 |
| 3) 第3回今治JCじゃがいも大会「シニアクラブ会長杯」 | | 7月13日（土）7：30～ 松山シーサイドCC |
| 4) 一人舞台『杉原千畝 命のビザ』 | | 7月15日（月）13：00～ 今治市総合福祉センター
愛らんど今治 |
| 5) サマーコンファレンス2013 | | 7月20日（土）～21日（日）パシフィコ横浜 |
| 6) （公社）高知青年会議所創立60周年記念式典及び大懇親会 | | 9月7日（土）
記念式典 15：00～ 高知市文化プラザかるぼーと
大懇親会 18：30～ 三翠園 |
| 7) （一社）吉野川青年会議所創立40周年記念式典及び大懇親会 | | 9月14日（土）記念式典 15：00～ 吉野川市鴨島公民館 |
| 8) 今後のスケジュールについて | | |
| 9) その他 | | |
| 20. 決定事項の確認 | | |
| 21. 第87回臨時総会上程議案の確認 | | |
| 22. 第8回定例理事会開催について | | |
| 22. 監事総評 | | 監事 中川豊和君 |
| 24. 閉会 | | |

愛顔の記憶をつくりたい ～私の人生を活かしてくれるこの^ま今治へ～

2012年度 社団法人 今治青年会議所 第8回 定例理事会 議事次第

日時：2013年8月5日（月） 19：30～

場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

- | | |
|----------------------------------|---|
| 1. 開会宣言並びに開会ゴング | |
| 2. JCI クリード唱和 | 日本連携委員会委員長 青野耕士 君 |
| 3. JCI ミッション唱和 | 日本連携委員会委員長 青野耕士 君 |
| 4. JCI 宣言朗読並びに綱領唱和 | 日本連携委員会副委員長 青野尾論 君 |
| 5. 出席者並びに定足数の確認 | 総務広報委員会委員長 大澤匠之輔 君 |
| 6. 配布資料の確認 | 事務局 西原孝太郎 君 |
| 7. 理事長挨拶 | 理事長 丹下貴啓 君 |
| 8. 直前理事長挨拶 | 直前理事長 小島秀範 君 |
| 9. 議事録作成人及び署名人指名 | 理事長 丹下貴啓 君 |
| 10. 報告事項 | |
| 1) 理事長 | |
| 2) 財務検討会 | |
| 3) 幹事会 | |
| 4) 公益社団法人設立特別委員会 | |
| 5) その他 | |
| 11. 議長選出 | |
| 12. 確認事項 | |
| 1) 第7回定例理事会決定事項 | |
| 2) AWARDS JAPAN 2013 申請書類 | |
| 3) その他 | |
| 13. 審議・協議・討議事項の確認及び追加議案有無の確認 | |
| 14. 審議事項 | |
| 1) 新入会員審査の件 | |
| 2) 休会届承認の件 | |
| 3) 次年度理事長選考管理委員会解散承認の件 | |
| 4) 次年度役員選考委員会発足承認の件 | |
| 5) 7月例会・第87回臨時総会決算承認の件 | |
| 6) 一人舞台『杉原 千畝 命のビザ』補正予算(案)承認の件 | |
| 7) 一人舞台『杉原 千畝 命のビザ』決算及び残金承認の件 | |
| 8) 8月例会開催承認の件 | |
| 9) 8月例会委員会アワー開催承認の件 | |
| 10) 「第27回 今治シティマラソン2013」協力依頼承認の件 | |
| 11) その他 | |
| 15. 協議事項 | |
| 1) 社団法人今治青年会議所の解散について | |
| 2) 公益社団法人今治青年会議所の設立について | |
| 3) 9月例会・第88回臨時総会開催について | |
| 4) 9月例会委員会アワー～今治青年討議会～開催について | |
| 5) その他 | |
| 16. 討議事項 | |
| 1) その他 | |
| 17. 議長解任 | |
| 18. 依頼事項 | |
| 1) 議案上程スケジュールについて | |
| 2) 議案上程締切日について | |
| 3) 例会・委員会出欠状況及びメイキャップの確認について | |
| 4) 第62回全国大会奈良大会出欠の取りまとめについて | |
| 5) その他 | |
| 19. 行事案内 | |
| 1) ブロック野球大会 | 8月22日（木）18：00～21：45 西条西部公園運動場広場 |
| 2) わんぱく！「きずな」塾 | 8月24日（土）～25日（日）9：30～ 鴨池海岸公園 |
| 3) 第23回今治市民カッター競技大会 | 8月25日（日）8：30～15：00 今治城南堀内 |
| 4) （一社）小松島青年会議所創立50周年記念式典及び大懇親会 | 8月31日（土）
記念式典 15：00～ 小松島ミリカホール 大ホール
大懇親会 18：00～ みなと交流センター南側ウッドデッキ |
| 5) しまなみ海道縦断 原付ツーリング | 9月1日（日）集 合 7：30～ 今治城 |
| 6) （公社）高知青年会議所創立60周年記念式典及び大懇親会 | 9月7日（土）記念式典 15：00～ 高知市文化プラザかるぼーと
大懇親会 18：30～ 三翠園 |
| 7) （一社）吉野川青年会議所創立40周年記念式典及び大懇親会 | 9月14日（土）記念式典 15：00～ 吉野川市鴨島公民館
大懇親会 18：00～ セントラルホテル鴨島 |
| 8) おいでや今治 | 9月21日（土）10：00～ 島嶼部及びしまなみ海道 |
| 9) 第62回全国大会奈良大会 | 10月3日（木）～6日（日）奈良市各所 |
| 10) 第27回今治シティマラソン2013 | 10月13日（日）6：50～ 美須賀小学校 |
| 11) 今後のスケジュールについて | |
| 12) その他 | |
| 20. 決定事項の確認 | |
| 21. 第9回 定例理事会開催について | |
| 22. 監事総評 | 監事 木下 誠 君 |
| 22. 閉会 | |

愛顔の記憶をつくりたい ～私の人生を活かしてくれるこの^ま今治へ～

2013年度 社団法人 今治青年会議所
第9回 定例理事会 議事次第

日時：2013年9月5日（木） 19：30～
場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

1. 開会宣言並びに開会ゴング
2. JCI クリード唱和
3. JCI ミッション唱和
4. JCI 宣言朗読並びに綱領唱和
5. 出席者並びに定足数の確認
6. 配布資料の確認
7. 理事長挨拶
8. 直前理事長挨拶
9. 議事録作成人及び署名
10. 報告事項
 - 1) 理事長
 - 2) 次年度理事長予定者
 - 3) 財務検討会
 - 4) 幹事会
 - 5) 公益社団法人設立特別委員会
 - 6) その他
11. 議長選出
12. 確認事項
 - 1) 第8回定例理事会決定事項
 - 2) その他
13. 審議・協議・討議事項の確認及び追加議案有無の確認
14. 審議事項
 - 1) 8月例会決算承認の件
 - 2) 8月例会委員会アワー決算及び残金承認の件
 - 3) 9月例会開催承認の件
 - 4) 9月例会委員会アワー～今治青年討議会～開催承認の件
 - 5) その他
15. 協議事項
 - 1) 10月例会開催について
 - 2) 10月例会委員会アワー開催について
 - 3) 今の自分新発見～JCIふれあいドック～（案）の開催について
 - 4) その他
16. 討議事項
 - 1) その他
17. 議長解任
18. 依頼事項
 - 1) 議案上程スケジュールについて
 - 2) 議案上程締切日について
 - 3) 例会・委員会出欠状況及びメイキャップの確認について
 - 4) 第62回全国大会 奈良大会について
 - 5) その他
19. 行事案内
 - 1) （公社）高知青年会議所創立60周年記念式典及び大懇親会 9月7日（土）記念式典 15：00～ 高知市文化プラザかるぼーと
大懇親会 18：30～ 三翠園
 - 2) （一社）吉野川青年会議所創立40周年記念式典及び大懇親会 9月14日（土）記念式典 15：00～ 吉野川市鴨島公民館
大懇親会 18：00～ セントラルホテル鴨島
 - 3) おいでや今治 9月21日（土）10：00～ 島嶼部及びしまなみ海道
 - 4) 第62回全国大会奈良大会 10月3日（木）～6日（日）奈良市各所
 - 5) 第27回今治シティマラソン2013 10月13日（日）6：50～ 美須賀小学校
 - 6) ブロックアカデミー事業「パーソナルダイナミックス」 10月26日（土）13：00～ 八幡浜センチュリーホテルイトー
 - 7) 愛媛ブロックじゃがいもクラブ 秋季大会 11月3日（日）今治カントリークラブ
 - 8) 第68回JCI世界会議 リオ・デ・ジャネイロ大会 11月4日（月）～9日（土）
 - 9) 今後のスケジュールについて
 - 10) その他
20. 決定事項の確認
21. 第10回定例理事会開催について
22. 監事総評
23. 閉会

監事 荒木 哲 司 君

愛顔の記憶をつくりたい ～私の人生を活かしてくれるこの^ま今治へ～

2013年度 社団法人 今治青年会議所
第10回 定例理事会 議事次第

日時：2013年10月7日（月） 19：30～
場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

1. 開会宣言並びに開会ゴング
 2. J C I クリード唱和
 3. J C I ミッション唱和
 4. J C 宣言朗読並びに綱領唱和
 5. 出席者並びに定足数の確認
 6. 配布資料の確認
 7. 理事長挨拶
 8. 直前理事長挨拶
 9. 議事録作成人及び署名人指名
 10. 報告事項
 - 1) 理事長
 - 2) 財務検討会
 - 3) 幹事会
 - 4) 公益社団法人設立特別委員会
 - 5) その他
 11. 議長選出
 12. 確認事項
 - 1) 第9回定例理事会決定事項
 - 2) その他
 13. 審議・協議・討議事項の確認及び追加議案有無の確認
 14. 審議事項
 - 1) 9月例会決算承認の件
 - 2) わんぱく！『きずな』塾～One for All, All for One 信は力なり～補正予算（案）承認の件
 - 3) 休職承認の件
 - 4) わんぱく！『きずな』塾～One for All, All for One 信は力なり～決算及び残金承認の件
 - 5) 2013年度会員褒賞特別委員会発足承認の件
 - 6) 10月例会開催承認の件
 - 7) 10月例会委員会アワー開催承認の件
 - 8) 今の自分新発見～J C ふれあいドック～開催承認の件
 - 9) 2014年度（社）今治青年会議所 組織（案）承認の件
 - 10) 2014年度（社）今治青年会議所 理事役員（案）承認の件
 - 11) 2014年度 理事会構成メンバー（案）承認の件
 - 12) 2014年度（社）今治青年会議所 組織構成（案）承認の件
 - 13) 2014年度 取引銀行承認の件
 - 14) 次年度役員選考委員会解散承認の件
 - 15) 「今治市手をつなぐ育成会 講演会」の開催に伴う後援依頼承認の件
 - 16) その他
 15. 協議事項
 - 1) 社団法人今治青年会議所の解散について
 - 2) 公益社団法人今治青年会議所の設立について
 - 3) 事業報告書の作成及び発行について
 - 4) 11月例会・第88回通常総会開催について
 - 5) その他
 16. 討議事項
 - 1) 12月例会・卒業式開催及び開催場所・開催時刻変更について
 - 2) その他
 17. 議長解任
 18. 依頼事項
 - 1) 議案上程スケジュールについて
 - 2) 議案上程締切日について
 - 3) その他
 19. 行事案内
 - 1) しまなみ3 J C 事業
「集まれ、しまなみサッカー少年！名蹴会サッカークリニックinおのみち」 10月12日（土）9：00～ 千光寺公園グラウンド及び体育館
 - 2) 第27回今治シティマラソン2013 10月13日（日）6：50～ 美須賀小学校
 - 3) 第4回今治JCじゃがいも大会 10月14日（月）9：38～ サンセットヒルズCC
 - 4) 内山青年会議所まちづくり事業「小泉進次郎講演会」 10月20日（日）14：00～ 五十崎自治センター
 - 5) ブロックアカデミー事業「パーソナルダイナミクス」 10月26日（土）13：00～ 八幡浜センチュリーホテルイトー
 - 6) 愛媛ブロックじゃがいもクラブ 秋季大会 11月3日（日）9：1～ 今治カントリークラブ
 - 7) 第68回 J C I 世界会議 リオ・デ・ジャネイロ大会 11月4日（月）～9日（土）
 - 8) 今治寿太鼓保存会40周年記念式典 11月6日（水）19：30～ 今治国際ホテル
 - 9) 囲碁・将棋クラブ総会 11月8日（金）19：30～ ホテル菊水（予定）
 - 10) 愛媛ブロック協議会新旧合同会議 11月23日（土）17：00～ ホテル奥道後
 - 11) 四国地区協議会新旧合同会議 11月24日（日）場所未定
 - 12) 今後のスケジュールについて
 - 13) その他
 20. 決定事項の確認
 21. 第88回通常総会上程議案の確認
 22. 第11回 定例理事会開催について
 23. 監事総評
 24. 閉会
- 監事 中 川 豊 和 君

愛顔の記憶をつくりたい ～私の人生を活かしてくれるこの^ま今治へ～

2013年度 社団法人 今治青年会議所
第11回 定例理事会 議事次第

日時：2013年11月5日（火） 19：30～

場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

1. 開会宣言並びに開会ゴング
2. J C I クリッド唱和
3. J C I ミッション唱和
4. J C 宣言朗読並びに綱領唱和
5. 出席者並びに定足数の確認
6. 配布資料の確認
7. 理事長挨拶
8. 直前理事長挨拶
9. 議事録作成人及び署名人指名

会員拡大委員会委員長	渡 辺 豪 志 君
会員拡大委員会委員長	渡 辺 豪 志 君
会員拡大委員会副委員長	山 崎 昭 人 君
総務広報委員会委員長	大 澤 匠之輔 君
事務局長	西 原 孝太郎 君
理事長	丹 下 貴 啓 君
直前理事長	小 島 秀 範 君
理事長	丹 下 貴 啓 君

10. 報告事項
 - 1) 理事長
 - 2) 次年度理事長予定者
 - 2) 財務検討会
 - 4) 幹事会
 - 5) 公益社団法人設立特別委員会
 - 6) その他
11. 議長選出
12. 確認事項
 - 1) 第10回定例理事会決定事項
 - 2) 今治港開発に伴うJ C 花壇移設について
 - 3) その他
13. 審議・協議・討議事項の確認及び追加議案有無の確認
14. 審議事項
 - 1) 9月例会委員会アワー～今治青年討議会～決算及び残金承認の件
 - 2) 10月例会決算承認の件
 - 3) 10月例会委員会アワー決算承認の件
 - 4) おいでや今治補正予算（案）承認の件
 - 5) おいでや今治決算及び残金承認の件
 - 6) 今の自分新発見～J C ふれあいドック～決算及び残金承認の件
 - 7) 会員拡大の推進決算及び残金承認の件
 - 8) 例会スピーチの企画及び運営決算承認の件
 - 9) 社団法人 今治青年会議所 解散承認の件
 - 10) 公益社団法人 今治青年会議所 設立承認の件
 - 11) 公益社団法人定款及び諸規程（案）承認の件
 - 12) 2014年度 出向者承認の件
 - 13) 2014年度 収支予算書（案）承認の件
 - 14) 事業報告書の作成及び発行承認の件
 - 15) 11月例会・第88回通常総会開催承認の件
 - 16) J C 災害支援ネットワーク締結承認の件
 - 17) その他
15. 協議事項
 - 1) 会員褒賞について
 - 2) 12月例会・卒業式開催及び開催場所・開催時刻変更について
 - 2) その他
16. 討議事項
 - 1) その他
17. 議長解任
18. 依頼事項
 - 1) 第1回臨時理事会開催について
 - 2) 議案上程スケジュールについて
 - 2) 議案上程締切日について
 - 4) その他
19. 行事案内
 - 1) 今治寿太鼓保存会40周年記念式典
 - 2) 囲碁・将棋クラブ総会
 - 3) しまなみ3 J C 合同新旧引継会
 - 4) 卒業生を囲む会
 - 5) 愛媛ブロック協議会新旧合同会議
 - 6) 四国地区協議会新旧合同会議
 - 7) 今治市手をつなぐ育成会 講演会
 - 8) スポーツクラブ総会及びボーリング大会
 - 9) 今後のスケジュールについて
 - 10) その他
20. 決定事項の確認
21. 第88回通常総会上程議案の確認
22. 第12回定例理事会開催について
23. 監事総評
24. 閉会

11月6日（水）19：30～	今治国際ホテル
11月8日（金）19：30～	ホテル菊水
11月12日（火）19：30～	グリーンヒルホテル尾道
11月18日（月）19：30～	和風レストラン笹
11月23日（土）17：00～	ホテル奥道後
11月24日（日）16：45～	セントラルホテル鴨島（吉野川市）
11月24日（日）13：00～16：30	今治市市民会館
11月25日（月）19：00～	場所未定

監事 木 下 誠 君

愛顔の記憶をつくりたい ～私の人生を活かしてくれるこの^{まち}今治へ～

2013年度 社団法人 今治青年会議所
第1回 臨時理事会 議事次第

日時：2013年11月21日（木） 18：30～
場所：今治市市民会館

1. 開会宣言並びに開会ゴング
 2. J C I クリード唱和
 3. J C I ミッション唱和
 4. J C 宣言朗読並びに綱領唱和
 5. 出席者並びに定足数の確認
 6. 配布資料の確認
 7. 理事長挨拶
 8. 直前理事長挨拶
 9. 議事録作成人及び署名人指名
 10. 報告事項
 - 1) 理事長
 - 2) その他
 11. 議長選出
 12. 確認事項
 - 1) その他
 13. 審議・協議・討議事項の確認及び追加議案有無の確認
 14. 審議事項
 - 1) 2013年度（社）今治青年会議所 事業及び会計報告承認の件
 - 2) 2013年度（公社）今治青年会議所 収支予算書（案）承認の件
 - 3) 2014年度 出向者追加承認の件
 - 4) 2014年度（公社）今治青年会議所 収支予算書（案）審議取り下げ承認の件
 - 5) 2014年度（公社）今治青年会議所 収支予算書（案）承認の件
 - 6) その他
 15. 協議事項
 - 1) その他
 16. 討議事項
 - 1) その他
 17. 議長解任
 18. 依頼事項
 - 1) その他
 19. 行事案内
 - 1) 愛媛ブロック協議会新旧合同会議 11月23日（土）17：00～ ホテル奥道後
 - 2) 四国地区協議会新旧合同会議 11月24日（日）16：45～ セントラルホテル鴨島（吉野川市）
 - 3) 今治市手をつなぐ育成会 講演会 11月24日（日）13：00～16：30 今治市市民会館
 - 4) スポーツクラブ総会及びボウリング大会 11月25日（月）19：00～ フジグラン今治店 ワンダーボウル
 - 5) 内山青年会議所解散式及び合併調印式並びに大懇親会 12月7日（土）18：00～ 五十崎自治センター
 - 6) 今後のスケジュールについて
 - 7) その他
 20. 決定事項の確認
 21. 第88回通常総会上程議案の確認
 22. 第12回定例理事会開催について
 23. 監事総評
 24. 閉会
- 監事 荒 木 哲 司 君

愛顔の記憶をつくりたい ～私の人生を活かしてくれるこの^ま今治へ～

2013年度 公益社団法人 今治青年会議所
第12回 定例理事会 議事次第

日時：2013年12月5日（木） 19：00～
場所：（公社）今治青年会議所 事務局会議室

- | | |
|--|--|
| 1. 開会宣言並びに開会ゴング | |
| 2. JC クリード唱和 | 総広報委員会委員長 大澤 匠之輔 君 |
| 3. JC ミッション唱和 | 総広報委員会委員長 大澤 匠之輔 君 |
| 4. JC 宣言朗読並びに綱領唱和 | 総務広報委員会副委員長 神野 健治 君 |
| 5. 出席者並びに定足数の確認 | 総務広報委員会委員長 大澤 匠之輔 君 |
| 6. 配布資料の確認 | 事務局長 西原 孝太郎 君 |
| 7. 理事長挨拶 | 理事長 丹下 貴啓 君 |
| 8. 直前理事長挨拶 | 直前理事長 小島 秀範 君 |
| 9. 議事録作成人及び署名人指名 | 理事長 丹下 貴啓 君 |
| 10. 報告事項 | |
| 1) 理事長 | |
| 2) 次年度理事長予定者 | |
| 3) 財務検討会 | |
| 4) 幹事会 | |
| 5) その他 | |
| 11. 議長選出 | |
| 12. 確認事項 | |
| 1) 第11回定例理事会決定事項 | |
| 2) その他 | |
| 13. 審議・協議・討議事項の確認及び追加議案有無の確認 | |
| 14. 審議事項 | |
| 1) 11月例会・第88回通常総会決算承認の件 | |
| 2) 対内広報誌「IMA BALIEVE season2」の作成決算及び残金承認の件 | |
| 3) 会員褒賞承認の件 | |
| 4) 12月例会・卒業式開催及び開催場所・開催時刻変更承認の件 | |
| 5) 2013年度会員褒賞特別委員会解散承認の件 | |
| 6) JC 会館設立検討特別委員会解散承認の件 | |
| 7) 公益社団法人設立特別委員会解散承認の件 | |
| 8) 事務職員継続雇用契約承認の件 | |
| 9) その他 | |
| 15. 協議事項 | |
| 1) その他 | |
| 16. 討議事項 | |
| 1) その他 | |
| 17. 議長解任 | |
| 18. 依頼事項 | |
| 1) 例会・委員会出欠状況について | |
| 2) 年賀状送付先について | |
| 3) 監査について | 12月26日（木） 9：00～ 事務局会議室 |
| 4) 事務局年末大掃除について | 12月26日（木） 13：00～ 事務局会議室 |
| 5) 会費・例会／理事会ファインについて | 12月6日（金） 締切 |
| 6) 事務局カギ引継について | |
| 7) JC バッチ引継について | |
| 8) 議案上程スケジュールについて | |
| 9) 議案上程締切日について | 12月26日（木） |
| 10) その他 | |
| 19. 行事事案内 | |
| 1) 内山青年会議所解散式及び合併調印式並びに大懇親会 | 12月7日（土） 18：00～（解散式及び合併調印式）
五十崎自治センター
19：00～（大懇親会） |
| 2) 今後のスケジュールについて | 〃 |
| 3) その他 | |
| 20. 決定事項の確認 | |
| 21. 監事総評 | 監事 中川 豊和 君 |
| 22. 閉会 | |

1 月例会・第85回通常総会プログラム

日時：平成25年1月17日（木）19:30～21:30

場所：今治市民会館 2F 大会議室

司会：例会運営委員会 相原 永年 君

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 開会・開会宣言 | 副理事長 米 北 顕 規 君 |
| 2. 開会セレモニー（寿太鼓演奏） | 今治寿太鼓保存会 |
| 3. 国家・J C I ソング斉唱 | |
| 4. J C I クリード唱和 | 例会運営委員会 富 田 雄 二 君 |
| 5. J C I ミッション唱 | 和例会運営委員会 富 田 雄 二 君 |
| 6. J C 宣言朗読並びに綱領唱和 | 例会運営委員会 宮 道 勝 敏 君 |
| 7. 理事長挨拶 | 理事長 丹 下 貴 啓 君 |
| 8. シニアクラブ役員紹介 | |
| 9. シニアクラブ会長挨拶 | |
| 10. 役員紹介 | 専務理事 河 上 泰 平 君 |
| 11. 議事録作成人並びに署名人指名 | 理事長 丹 下 貴 啓 君 |
| 12. 配布資料の確認 | 司会者 |
| 13. 各委員会出席者数の確認 | 司会者 |
| 14. 報告事項 | 専務理事 河 上 泰 平 君 |
| 15. シニアクラブ来賓退場 | |
| 16. 行事案内及び依頼事項 | 専務理事 河 上 泰 平 君 |
| 17. 協議事項 | 理事長 丹 下 貴 啓 君 |
| 18. 第85回通常総会 | 総務広報委員会 |
| 19. 監事総評 | 監事 荒 木 哲 司 君 |
| 20. 会員消息 | 司会者 |
| 21. 交通安全宣言 | 例会運営委員会 白 石 英 二 君 |
| 22. 若い我等 | |
| 23. 閉会宣言 | 副理事長 米 北 顕 規 君 |
| | 議事録作成人 神 野 健 治 |
| | 署名人 大 澤 匠之輔 |
| | 署名人 西 原 孝太郎 |

第85回通常総会プログラム

日時：平成25年1月17日（木）20:54～21:19

場所：今治市民会館 2F 大会議室

司会：専務理事 河 上 泰 平 君

- | | |
|-----------------------|---------------------------------------|
| 1. 開会 | |
| 2. 定足数の確認 | |
| 3. 議長選出 | |
| 4. 議事録作成人及び署名人指名 | |
| 5. 審議事項の確認及び追加議案有無の確認 | |
| 6. 審議事項 | |
| 1号議案 | 2012年度 備品購入積立金取り崩し承認の件 |
| 2号議案 | 2012年度 事業及び会計報告承認の件 |
| | イ. 総括表（貸借対照表・正味財産増減・財産目録・収支予算書） |
| | ロ. 一般会計（貸借対照表・正味財産増減表・収支予算書） |
| | ハ. 基金会計（貸借対照表・正味財産増減表・収支予算書） |
| | ニ. 什器備品明細表 |
| 3号議案 | 2013年度 社団法人今治青年会議所 組織構成（案）変更承認の件 |
| 4号議案 | 2013年度 出向者追加承認の件 |
| 5号議案 | 2013年度 事業計画予算（案）承認の件 |
| 6号議案 | 2013年度 社団法人今治青年会議所 一般会計・基金会計予算（案）承認の件 |
| 7号議案 | 2013年度 社団法人今治青年会議所 収支予算書総括表（案）承認の件 |
| 8号議案 | 第32回 全国城下町シンポジウム さぬき京極大会 副主管契約締結承認の件 |
| 9号議案 | その他 |
| 7. 議長解任 | |
| 8. 閉会 | |
| | 議事録作成人 神 野 健 治 |
| | 署名人 大 澤 匠之輔 |
| | 署名人 西 原 孝太郎 |

2月例会プログラム

日時：平成25年2月21日（木） 19:30～21:30
場所：今治市民会館 2F 大会議室
司会：例会運営委員会 富田 雄二 君

1. 開会・開会宣言	副理事長	近藤 省吾 君	
2. 国家・J C Iソング斉唱			
3. J C Iクリード唱和	総務広報委員会	丹下 大輔 君	
4. J C Iミッション唱和	総務広報委員会	神野 健治 君	
5. J C Iビジョン唱和	総務広報委員会	神野 健治 君	
6. J C 宣言朗読並びに綱領唱和	総務広報委員会	東 濱 智啓 君	
7. 理事長挨拶	理事長	丹下 貴啓 君	
8. 議事録作成人並びに署名人指名	理事長	丹下 貴啓 君	
9. 配布資料の確認			司会者
10. 各委員会出席者数の確認			司会者
11. 報告事項	専務理事	河上 泰平 君	
12. 行事案内及び依頼事項	専務理事	河上 泰平 君	
13. 協議事項	理事長	丹下 貴啓 君	
14. 例会スピーチ			資質創造委員会
15. 例会委員会アワー			日本連携委員会
16. 監事総評	監事	中川 豊和 君	
17. 会員消息			司会者
18. 交通安全宣言	総務広報委員会	二宮 貴靖 君	
19. 若い我等			
20. 閉会宣言	副理事長	近藤 省吾 君	
	議事録作成人	相原 永年 君	
	署名人	白石 好恭 君	
	署名人	黒川 泰伸 君	

愛媛ブロック協議会 第2エリア合同公式訪問例会

日時：平成25年3月19日（火） 19:00～21:00
場所：道後山の手ホテル ヴィクトリアホール

1. 開会宣言・開会点鐘	(社)今治青年会議所	副理事長	米北 顕規 君	
2. 国家・J C Iソング斉唱	(社)今治青年会議所	室長	黒川 泰伸 君	
3. J C Iクリード唱和	(社)松山青年会議所	地域コミュニティ委員会		
4. J C Iミッション唱和・J C Iビジョン唱和	内山青年会議所	宮野 誠君		
5. J C 宣言朗読並びに綱領唱和	(社)今治青年会議所	理事長	丹下 貴君	
6. 理事長挨拶	(社)松山青年会議所	理事長	増田 大典 君	
	内山青年会議所	理事長	福岡 将士 君	
7. 出席確認（今治J C）				
出席優秀委員会発表（松山J C）				
出席確認（内山J C）				
理事長挨拶				
8. 愛媛ブロック協議会公式訪問者紹介	愛媛ブロック協議会	会長	帽 子 大輔 君	
9. 愛媛ブロック協議会会長挨拶	愛媛ブロック協議会	直前会長	藤田 優君	
10. 愛媛ブロック協議会直前会長挨拶	愛媛ブロック協議会	会長	帽 子 大輔 君	
11. 愛媛ブロック協議会事業説明	(社)今治青年会議所			
12. 例会事業「L O M事業説明とP R」	(社)松山青年会議所			
	内山青年会議所			
13. 報告依頼事項	各L O M（書面にて報告）			
14. 会員消息	(社)今治青年会議所			
	(社)松山青年会議所			
	内山青年会議所			
15. 監事総評	(社)今治青年会議所	監事	木下 浦秀誠 君	
	(社)松山青年会議所	監事	三浦 秀誠 君	
16. 監査担当役員所見	愛媛ブロック協議会	監査担当役員	長田 正行 君	
17. 閉会宣言・閉会点鐘	(社)松山青年会議所	副理事長	岡田 和徳 君	
	議事録作成人		山崎 昭人 君	
	署名人		渡辺 豪志 君	
	署名人		羽藤 大輔 君	

4月例会プログラム

日時：平成25年4月16日（火） 18:30～21:00
場所：今治市中央公民館 4F 大ホール
司会：例会運営委員会 仲 渡 利 久 君

1. 開会・開会宣言	副理事長	白 石 隆 志 君
2. 国家・J C Iソング斉唱		
3. J C Iクリード唱和	会員拡大委員会	渡 辺 豪 志 君
4. J C Iミッション唱和	会員拡大委員会	中 川 豊 和 君
5. J C Iビジョン唱和	会員拡大委員会	中 川 豊 和 君
6. J C 宣言朗読並びに綱領唱和	会員拡大委員会	山 崎 昭 人 君
7. 理事長挨拶	理事長	丹 下 貴 啓 君
8. 議事録作成人並びに署名人指名	理事長	丹 下 貴 啓 君
9. 配布資料の確認		司会者
10. 各委員会出席者数の確認		司会者
11. 報告事項	専務理事	河 上 泰 平 君
12. 行事案内及び依頼事項	専務理事	河 上 泰 平 君
13. 協議事項	理事長	丹 下 貴 啓 君
14. 監事総評	監事	荒 木 哲 司 君
15. 会員消息		司会者
16. 交通安全宣言	会員拡大委員会	山 岡 太 郎 君
17. 若い我等		
18. 閉会宣言	副理事長	白 石 隆 志 君
19. 理事長挨拶	理事長	丹 下 貴 啓 君
20. 基調講演	愛媛県知事	中 村 時 広 氏
パネルディスカッション		
謝辞・記念品贈呈	理事長	丹 下 貴 啓 君
	議事録作成人	新居田 拓 也 樹
	署名人	黒 瀬 太 大 輔
	署名人	羽 藤 太 大 輔

5月公開例会プログラム

日時：平成25年 5 月16日（木） 19:30～21:30
場所：今治市民会館 2F 大会議室
司会：例会運営委員会 白 石 英 二 君

1. 開会・開会宣言	副理事長	山 本 要 介 君
2. 国家・J C Iソング斉唱		
3. J C Iクリード唱和	資質創造委員会	新居田 直 君
4. J C Iミッション	唱和資質創造委員会	真 鍋 達 紀 君
5. J C Iビジョン唱和	資質創造委員会	真 鍋 達 紀 君
6. J C 宣言朗読並びに綱領唱和	資質創造委員会	新居田 拓 也 君
7. 理事長挨拶	理事長	丹 下 貴 啓 君
8. 議事録作成人並びに署名人指名	理事長	丹 下 貴 啓 君
9. 配布資料の確認		司会者
10. 各委員会出席者数の確認		司会者
11. 報告事項	専務理事	河 上 泰 平 君
12. 行事案内及び依頼事項	専務理事	河 上 泰 平 君
13. 協議事項	理事長	丹 下 貴 啓 君
14. 例会スピーチ		資質創造委員会
15. 例会委員会アワー		未来育成委員会
16. 監事総評	監事	中 川 豊 和 君
17. 会員消息		司会者
18. 交通安全宣言	資質創造委員会	上 脇 良 太 君
19. 若い我等		
20. 閉会宣言	副理事長	山 本 要 介 君
	議事録作成人	中 野 篤 史
	署名人	玉 田 泰 隆
	署名人	廣 川 怜 史

6月例会・第86回臨時総会プログラム

日時：平成25年6月20日（木） 19:30～21:30
場所：今治市民会館 2F 大会議室
司会：例会運営委員会 富田 浩之 君

1. 開会・開会宣言	総務広報室室長	西 原 孝太郎 君
2. 国家・J C I ソング斉唱		
3. J C I クリード唱和	未来育成委員会	中 野 篤 君
4. J C I ミッション唱和	未来育成委員会	豊 島 龍 也 君
5. J C I ビジョン唱和	未来育成委員会	豊 島 龍 也 君
6. J C 宣言朗読並びに綱領唱和	未来育成委員会	間 臣 哉 君
7. 理事長挨拶	理事長	丹 下 貴 啓 君
8. 議事録作成人並びに署名人指名	理事長	丹 下 貴 啓 君
9. 配布資料の確認		司会者
10. 各委員会出席者数の確認		司会者
11. 報告事項	専務理事	河 上 泰 平 君
12. 行事案内及び依頼事項	専務理事	河 上 泰 平 君
13. 協議事項	理事長	丹 下 貴 啓 君
14. 第86回臨時総会		総務広報委員会
15. 例会スピーチ		資質創造委員会
16. 入会式		会員拡大委員会
17. 監事総評	監事	木 下 誠 君
18. 会員消息		司会者
19. 交通安全宣言	未来育成委員会	鳥 生 武 彦 君
20. 若い我等		
21. 閉会宣言	総務広報室室長	西 原 孝太郎 君
	議事録作成人	寺 尾 諭 士
	署名人	青 野 耕 朗
	署名人	近 藤 吉 朗

第86回臨時総会プログラム

日時：平成25年6月20日（木） 19:59～20:09
場所：今治市民会館 2F 大会議室
司会：専務理事 河上 泰平 君

1. 開会		
2. 定足数の確認		
3. 議長選出		
4. 議事録作成人及び署名人指名		
5. 審議事項の確認及び追加議案有無の確認		
6. 審議事項		
1号議案	社団法人今治青年会議所	定款及び諸規程変更承認の件
2号議案	その他	
7. 議長解任		
8. 閉会		
	議事録作成人	神 野 健 治
	署名人	大 澤 匠之輔
	署名人	西 原 孝太郎

7月例会・第87回臨時総会プログラム

日時：平成25年7月18日（木） 19:30～21:30

場所：今治市民会館 2F 大会議室

司会：例会運営委員会 宮 道 勝 敏 君

1. 開会・開会宣言	例会運営室室長	黒 川 泰 伸 君
2. 国家・J C I ソング斉唱		
3. J C I クリード唱和	日本連携委員会	西 部 祥 平 君
4. J C I ミッション唱和	日本連携委員会	神 道 裕 介 君
5. J C I ビジョン唱和	日本連携委員会	神 道 裕 介 君
6. J C 宣言朗読並びに綱領唱和	日本連携委員会	松 田 泰 幸 君
7. 理事長挨拶	理事長	丹 下 貴 啓 君
8. 議事録作成人並びに署名人指名	理事長	丹 下 貴 啓 君
9. 配布資料の確認		司会者
10. 各委員会出席者数の確認		司会者
11. 報告事項	専務理事	河 上 泰 平 君
12. 行事案内及び依頼事項	専務理事	河 上 泰 平 君
13. 協議事項	理事長	丹 下 貴 啓 君
14. 例会スピーチ		資質創造委員会
15. 第87回臨時総会		総務広報委員会
16. 監事	総評監事	荒 木 哲 司 君
17. 会員消息		司会者
18. 交通安全宣言	日本連携委員会	寺 尾 論 君
19. 若い我等		
20. 閉会宣言	例会運営室室長	黒 川 泰 伸 君
	議事録作成人	神 野 健 治
	署名人	大 澤 匠之輔
	署名人	西 原 孝太郎

第87回臨時総会プログラム

日時：平成25年7月18日（木） 20:28～21:17

場所：今治市民会館 2F 会議室

司会：専務理事 河 上 泰 平 君

- 開会
- 定足数の確認
- 議長選出
- 議事録作成人及び署名人指名
- 審議事項の確認及び追加議案有無の確認
- 審議事項
 - 1号議案 2014年度 理事長承認の件
 - 2号議案 2013年度 社団法人今治青年会議所 一般会計・基金会計補正予算（案）承認の件
 - 3号議案 2013年度 社団法人今治青年会議所 収支補正予算総括表（案）承認の件
 - 4号議案 その他
- 議長解任
- 閉会

議事録作成人 神 野 健 治
署名人 大 澤 匠之輔
署名人 西 原 孝太郎

8月例会プログラム

日時：平成25年8月19日（月） 19:30～21:30
 場所：今治市民会館 2F 大会議室
 司会：例会運営委員会 鳥井 亮 良 君

1. 開会・開会宣言	拡大創造室室長	羽 藤 大 輔 君
2. 国家・J C Iソング斉唱		
3. J C I クリード唱和	総務広報委員会	越 智 通 仁 君
4. J C I ミッション唱和	総務広報委員会	二 宮 貴 靖 君
5. J C I ビジョン唱和	総務広報委員会	二 宮 貴 靖 君
6. J C 宣言朗読並びに綱領唱和	総務広報委員会	阿 部 大 輔 君
7. 理事長挨拶	理事長	丹 下 貴 啓 君
8. 議事録作成成人並びに署名人指名	理事長	丹 下 貴 啓 君
9. 配布資料の確認		司会者
10. 各委員会出席者数の確認		司会者
11. 報告事項	専務理事	河 上 泰 平 君
12. 行事案内及び依頼事項	専務理事	河 上 泰 平 君
13. 協議事項		資質創造委員会
14. 例会スピーチ		例会運営委員会
15. 例会委員会アワー	監事	中 川 豊 和 君
16. 監事総評		司会者
17. 会員消息	総務広報委員会	渡 邊 啓 介 君
18. 交通安全宣言		
19. 若い我等	拡大創造室室長	羽 藤 大 輔 君
20. 閉会宣言		

議事録作成人 相 原 永 年
 署名人 白 石 好 恭
 署名人 黒 川 泰 伸

9月例会プログラム

日時：平成25年9月19日（木） 19:30～21:30
 場所：今治市民会館 2F 大会議室
 司会：例会運営委員会 白 石 英 二 君

1. 開会・開会宣言	未来育成室室長	廣 川 怜 史 君
2. 国家・J C Iソング斉唱		
3. J C I クリード唱和	会員拡大委員会	山 岡 太 郎 君
4. J C I ミッション唱和	和会員拡大委員会	檜 垣 友 佑 君
5. J C I ビジョン唱和	会員拡大委員会	檜 垣 友 佑 君
6. J C 宣言朗読並びに綱領唱和	会員拡大委員会	八 木 克 也 君
7. 理事長挨拶	理事長	丹 下 貴 啓 君
8. 議事録作成成人並びに署名人指名	理事長	丹 下 貴 啓 君
9. 配布資料の確認		司会者
10. 各委員会出席者数の確認		司会者
11. 報告事項	専務理事	河 上 泰 平 君
12. 行事案内及び依頼事項	専務理事	河 上 泰 平 君
13. 協議事項	理事長	丹 下 貴 啓 君
14. 入会証授与式		会員拡大委員会
15. 例会スピーチ		資質創造委員会
16. 例会委員会アワー		資質創造委員会
17. 監事総評	監事	木 下 誠 君
18. 会員消息		司会者
19. 交通安全宣言	会員拡大委員会	坂 本 考 弘 君
20. 若い我等		
21. 閉会宣言	未来育成室室長	廣 川 怜 史 君

議事録作成人 山 崎 昭 人
 署名人 渡 辺 豪 志
 署名人 羽 藤 大 輔

10月例会プログラム

日時：平成25年10月17日（木） 19:30～21:30

場所：今治市民会館 2F 大会議室

司会：例会運営委員会 仲 渡 利 久 君

1. 開会・開会宣言	日本連携室室長	近 藤 吉 朗 君
2. 国家・J C I ソング斉唱		
3. J C I クリード唱和	資質創造委員会	新居田 拓 也 君
4. J C I ミッション唱和	資質創造委員会	新居田 直 君
5. J C I ビジョン唱和	資質創造委員会	新居田 直 君
6. J C 宣言朗読並びに綱領唱和	資質創造委員会	真 鍋 達 紀 君
7. 理事長挨拶	理事長	丹 下 貴 啓 君
8. 議事録作成人並びに署名人指名	理事長	丹 下 貴 啓 君
9. 配布資料の確認		司会者
10. 各委員会出席者数の確認		司会者
11. 報告事項	専務理事	河 上 泰 平 君
12. 行事案内及び依頼事項	専務理事	河 上 泰 平 君
13. 協議事項	理事長	丹 下 貴 啓 君
14. 例会スピーチ		資質創造委員会
15. 例会委員会アワー		総務広報委員会
16. 監事総評	監事	木 下 誠 君
17. 会員消息		司会者
18. 交通安全宣言	資質創造委員会	黒 瀬 太 樹 君
19. 若い我等		
20. 閉会宣言	日本連携室室長	近 藤 吉 朗 君
	議事録作成人	新居田 拓 也 君
	署名人	黒 瀬 太 樹 君
	署名人	羽 藤 大 輔 君

11月例会・第88回通常総会プログラム

日時：平成25年11月21日（木） 19:30～21:30

場所：今治市民会館 2F 大会議室

司会：例会運営委員会 富 田 雄 二 君

1. 開会・開会宣言	副専務理事	渡 辺 仁 君
2. 国家・J C I ソング斉唱		
3. J C I クリード唱和	未来育成委員会	永 吉 隼 人 君
4. J C I ミッション唱和	未来育成委員会	玉 田 泰 隆 君
5. J C I ビジョン唱和	未来育成委員会	玉 田 泰 隆 君
6. J C 宣言朗読並びに綱領唱和	未来育成委員会	間 臣 哉 君
7. 理事長挨拶	理事長	丹 下 貴 啓 君
8. 議事録作成人並びに署名人指名	理事長	丹 下 貴 啓 君
9. 配布資料の確認		司会者
10. 各委員会出席者数の確認		司会者
11. 報告事項	専務理事	河 上 泰 平 君
12. 行事案内及び依頼事項	専務理事	河 上 泰 平 君
13. 協議事項	理事長	丹 下 貴 啓 君
14. 第88回通常総会		総務広報委員会
15. 監事総評	監事	中 川 豊 和 君
16. 会員消息		司会者
17. 交通安全宣言	未来育成委員会	近 藤 浩 之 君
18. 若い我等		
19. 閉会宣言	副専務理事	渡 辺 仁 君
	議事録作成人	中 野 篤 史
	署名人	玉 田 泰 隆
	署名人	廣 川 怜 史

第88回通常総会プログラム

日時：平成25年11月21日(木) 20:18 ～ 21:18

場所：今治市民会館 2F 大会議室

司会：専務理事 河 上 泰 平 君

1. 開会
2. 定足数の確認
3. 議長選出
4. 議事録作成人及び署名人指名
5. 審議事項の確認及び追加議案有無の確認
6. 審議事項
 - 1号議案 社団法人今治青年会議所 解散承認の件
 - 2号議案 公益社団法人今治青年会議所 設立承認の件
 - 3号議案 公益社団法人定款及び諸規程（案）承認の件
 - 4号議案 2013年度 社団法人今治青年会議所 事業及び会計報告承認の件
 - 5号議案 2013年度 公益社団法人今治青年会議所 収支予算書（案）承認の件
 - 6号議案 2014年度 公益社団法人今治青年会議所 出向者承認の件
 - 7号議案 2014年度 公益社団法人今治青年会議所 組織（案）承認の件
 - 8号議案 2014年度 公益社団法人今治青年会議所 役員（案）承認の件
 - 9号議案 2014年度 公益社団法人今治青年会議所 理事会構成メンバー（案）承認の件
 - 10号議案 2014年度 公益社団法人今治青年会議所 組織構成（案）承認の件
 - 11号議案 2014年度 公益社団法人今治青年会議所 取引銀行承認の件
 - 12号議案 2014年度 公益社団法人今治青年会議所 収支予算書（案）承認の件
 - 13号議案 その他
7. 議長解任
8. 閉会

議事録作成人 神 野 健 治
署名人 大 澤 匠之輔
署名人 西 原 孝太郎

12月例会プログラム

日時：平成25年12月19日（木） 17:00～21:30
 場所：今治国際ホテル 2F クリスタルホールA
 司会：例会運営委員会 鳥 井 亮 良 君

1. 開会・開会宣言	副理事長	近 藤 省 吾 君
2. 国家・J C I ソング斉唱		
3. J C I クリッド唱和	例会運営委員会	白 石 好 恭 君
4. J C I ミッション唱和	例会運営委員会	仲 渡 利 久 君
5. J C I ビジョン唱和	例会運営委員会	仲 渡 利 久 君
6. J C 宣言朗読並びに綱領唱和	例会運営委員会	富 田 雄 二 君
7. 理事長挨拶	理事長	丹 下 貴 啓 君
8. 議事録作成人並びに署名人指名	理事長	丹 下 貴 啓 君
9. 配布資料の確認		司会者
10. 各委員会出席者数の確認		司会者
11. 報告事項	専務理事	河 上 泰 平 君
12. 行事案内及び依頼事項	専務理事	河 上 泰 平 君
13. 協議事項	理事長	丹 下 貴 啓 君
14. 会員褒賞		総務広報委員会
15. シニアクラブ役員入場		
16. シニアクラブ役員挨拶		
17. プレジデンシャルリース伝達・理事長バッジ交換		
18. 2014年度理事長挨拶	2014年度理事長予定者	山本 要介 君
19. シニアクラブ役員退場		
20. 会員消息		司会者
21. 卒業式		例会運営委員会
22. 謝恩会開会・リプレイ2013		
23. 乾杯	直前理事長	小 島 秀 範 君
24. 歓談		
25. 若い我等・謝恩会閉会		
26. 監事総評	監事	荒 木 哲 司 君
27. 交通安全宣言	例会運営委員会	白 石 英 二 君
28. 閉会宣言	副理事長	近 藤 省 吾 君
	議事録作成人	寺 尾 諭 士
	署名人	青 野 耕 吉
	署名人	近 藤 吉 朗

次年度理事長選考管理委員会報告

次年度理事長選考管理委員会

管理委員長 大澤 匠之輔

6月5日 役員選任規程第5条により、第6回定例理事会において次年度理事長選考管理委員会発足。
構成メンバー……各委員会委員長6名をもって構成する。(役員選任規程第7条)

総務広報委員会	委員長 大澤 匠之輔
例会運営委員会	委員長 白石 好恭
会員拡大委員会	委員長 渡辺 豪志
資質創造委員会	委員長 黒瀬 太樹
未来育成委員会	委員長 玉田 泰隆
日本連携委員会	委員長 青野 耕士

管理委員長……総務委員会 委員長 大澤 匠之輔 (役員選任規程第8条)
立候補届出書受付期間……平成25年6月6日(木)～平成25年6月19日(水)

6月6日 告示

6月17日 山本要介君より、立候補の届出あり。

6月20日 今治市民会館2階大会議室にて、19:00より次年度理事長選考管理委員会開催。
書類審査の件…書類等に不備なく、人物的にも申し分ない。
議決の方法…役員選任規程第14条第1項により、立候補者が1名のため、総会の議長が議決方法を決する。

7月5日 次年度理事長に山本要介君を、理事会より推薦し管理委員会に届出。
(役員選任規程第13条第1項)

○第7回定例理事会

1号議案 2013年度 理事長承認の件

次年度理事長選考管理委員会 大澤管理委員長より、議案説明あり。

6月20日、次年度理事長選考管理委員会を開催し、届出のあった山本要介君の書類審査を行い、届出書類に不備なく受理したとの報告あり。

審議の結果、全員の拍手でもって原案を可決承認。

次年度理事長立候補者 山本要介君より挨拶あり。

7月6日 山本要介君の、意見書・経歴書、推薦者名簿を送付

7月18日 第87回臨時総会において丹下理事長が議長となり、全員の拍手で次年度理事長予定者に、山本要介君が決定。

8月5日 役員選任規程第6条により、第8回定例理事会において次年度理事長選考管理委員会を解散。

次年度役員選考管理委員会報告

次年度役員選考委員会

委員長 山 本 要 介

8月5日 役員選任規程第20条により、第8回定例理事会において次年度役員選考管理委員会を発足。
構成メンバー……次年度理事長予定者及び本年度の理事をもって構成する。

(役員選任規程第22条)

選考委員長……次年度理事長予定者	山 本 要 介
選考副委員長……総務広報委員会	委員長 大 澤 匠之輔
選考委員……例会運営委員会	委員長 白 石 好 恭
会員拡大委員会	委員長 渡 辺 豪 志
資質創造委員会	委員長 黒 瀬 太 樹
未来育成委員会	委員長 玉 田 泰 隆
日本連携委員会	委員長 青 野 耕 士

8月19日 事務局にて、22：00より次年度役員選考委員会を開催。

11月21日 第88回通常総会において、理事17名、役員3名を承認。

変革と創造にチャレンジ！

2014年度 社団法人 今治青年会議所 第1回 次年度理事予定者会議 議事次第

日時：2013年9月2日（月） 20：00～

場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

- | | |
|---------------------------------------|----------------------|
| 1. 開会宣言並びに開会ゴング | |
| 2. JCI クリード唱和 | 組織強化室拡大担当室長予定者 白石好恭君 |
| 3. JCI ミッション唱和 | 会員拡大委員会委員長予定者 浅海裕也君 |
| 4. JCI ビジョン唱和 | 会員拡大委員会委員長予定者 浅海裕也君 |
| 5. JCI 宣言朗読並びに綱領唱和 | 会員拡大委員会副委員長予定者 檜垣友佑君 |
| 6. 出席者並びに定足数の確認 | 総務例会委員会委員長予定者 神野健治君 |
| 7. 配布資料の確認 | 事務局長予定者 黒川泰伸君 |
| 8. 2014年度 理事長予定者挨拶 | 理事長予定者 山本要介君 |
| 9. 2013年度 理事長挨拶 | 理事長 丹下貴啓君 |
| 10. 議事録作成人及び署名人指名 | 理事長予定者 山本要介君 |
| 11. 報告事項 | |
| 1) 2014年度 理事長予定者 | |
| 2) その他 | |
| 12. 議長選出 | |
| 13. 確認事項 | |
| 1) 2014年度 理事長所信及び基本資料について | |
| 2) その他 | |
| 14. 審議・協議・討議事項の確認及び追加議案有無の確認 | |
| 15. 審議事項 | |
| 1) 2014年度 社団法人今治青年会議所 組織（案）承認の件 | |
| 2) 2014年度 社団法人今治青年会議所 理事役員（案）承認の件 | |
| 3) 2014年度 理事会構成メンバー（案）承認の件 | |
| 4) 2014年度 社団法人今治青年会議所 組織構成（案）承認の件 | |
| 5) 2014年度 取引銀行承認の件 | |
| 6) その他 | |
| 16. 協議事項 | |
| 1) 2014年度 委員会事業計画及び各会議体の役割（案）について | |
| 2) 2014年度 理事会運営（案）について | |
| 3) 2014年度 例会運営（案）について | |
| 4) 2014年度 常任理事会、ネット常任理事会、財務検討会（案）について | |
| 5) その他 | |
| 17. 討議事項 | |
| 1) その他 | |
| 18. 議長解任 | |
| 19. 依頼事項 | |
| 1) 2014年度 各委員会基本方針作成について | |
| 2) 2014年度 各委員会開催日について | |
| 3) 会員現況調査・マイスローガンについて | |
| 4) 2014年度 名刺デザインについて | |
| 5) 第1回次年度委員会開催について | |
| 6) その他 | |
| 20. 決定事項の確認 | |
| 21. 2013年度 第10回定例理事会提出議案の確認 | |
| 22. 第2回次年度理事予定者会議開催について | |
| 23. 今後のスケジュールについて | |
| 24. 監事予定者総評 | 監事予定者 木下 誠 君 |
| 25. 閉会 | |

変革と創造にチャレンジ！

2014年度 社団法人 今治青年会議所 第2回 次年度理事予定者会議 議事次第

日時：2013年10月11日（金） 19：30～

場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

- | | |
|---------------------------------------|---------------------------|
| 1. 開会宣言並びに開会ゴング | |
| 2. JCI クリード唱和 | 組織強化室研修担当室長予定者 松 田 泰 幸 君 |
| 3. JCI ミッション唱和 | 会員研修委員会委員長予定者 山 岡 太 郎 君 |
| 4. JCI ビジョン唱和 | 会員研修委員会委員長予定者 山 岡 太 郎 君 |
| 5. JCI 宣言朗読並びに綱領唱和 | 会員研修委員会副委員長予定者 丹 下 大 輔 君 |
| 6. 出席者並びに定足数の確認 | 総務例会委員会委員長予定者 神 野 健 治 君 |
| 7. 配布資料の確認 | 事務局長予定者 黒 川 泰 伸 君 |
| 8. 2014年度 理事長予定者挨拶 | 理事長予定者 山 本 要 介 君 |
| 9. 2013年度 理事長挨拶 | 理事長 丹 下 貴 啓 君 |
| 10. 議事録作成人及び署名人指名 | 理事長予定者 山 本 要 介 君 |
| 11. 報告事項 | |
| 1) 2014年度 理事長予定者 | |
| 2) その他 | |
| 12. 議長選出 | |
| 13. 確認事項 | |
| 1) 2014年度 理事長所信及び基本資料について | |
| 2) 第1回次年度理事予定者会議決定事項 | |
| 3) その他 | |
| 14. 審議・協議・討議事項の確認及び追加議案有無の確認 | |
| 15. 審議事項 | |
| 1) 2014年度 出向者承認の件 | |
| 2) 2014年度 理事会運営（案）承認の件 | |
| 3) 2014年度 例会運営（案）承認の件 | |
| 4) 2014年度 収支予算書（案）承認の件 | |
| 5) その他 | |
| 16. 協議事項 | |
| 1) 2014年度 常任理事会、ネット常任理事会、財務検討会（案）について | |
| 2) 2014年度 各委員会基本方針（案）について | |
| 3) 2014年度 各委員会開催希望日について | |
| 4) 事務職員継続雇用契約について | |
| 5) その他 | |
| 17. 討議事項 | |
| 1) 2014年度 各委員会事業計画・予算（案）について | |
| 2) その他 | |
| 18. 議長解任 | |
| 19. 依頼事項 | |
| 1) 会員現況調査・マイスローガンについて | |
| 2) 第2回次年度委員会開催について | |
| 3) 次回議案締切日について | |
| 4) その他 | |
| 20. 行事案内 | |
| 1) しまなみ3 JCI 合同引継会について | 平成25年11月12日（火） 19：00～ 尾道市 |
| 2) 愛媛ブロック新旧合同会議について | 平成25年11月23日（土） ホテル奥道後 |
| 3) 四国地区本次年度協議会について | 平成25年11月24日（日） 予定 |
| 4) 京都会議について | 平成26年1月24日（金）～26日（日） 予定 |
| 5) その他 | |
| 21. 決定事項の確認 | |
| 22. 2013年度 第11回定例理事会提出議案の確認 | |
| 23. 第3回次年度理事予定者会議開催について | |
| 24. 今後のスケジュールについて | |
| 25. 監事予定者総評 | 監事予定者 仲 渡 利 久 君 |
| 26. 閉会 | |

変革と創造にチャレンジ！

2014年度 社団法人 今治青年会議所 第3回 次年度理事予定者会議 議事次第

2013年11月7日（木） 19：30～

場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

1. 開会宣言並びに開会ゴング
2. JCI クリッド唱和 JCI 運動推進室青少年育成担当室長予定者 神 道 裕 介 君
3. JCI ミッション唱和 愛あるこころ育成委員会委員長予定者 鳥 生 武 彦 君
4. JCI ビジョン唱和 愛あるこころ育成委員会委員長予定者 鳥 生 武 彦 君
5. JCI 宣言朗読並びに綱領唱和 愛あるこころ育成委員会副委員長予定者 渡 部 高 史 君
6. 出席者並びに定足数の確認 総務例会委員会委員長予定者 神 野 健 治 君
7. 配布資料の確認 事務局長予定者 黒 川 泰 伸 君
8. 2014年度 理事長予定者挨拶 理事長予定者 山 本 要 介 君
9. 2013年度 理事長挨拶 理事長 丹 下 貴 啓 君
10. 議事録作成成人及び署名人指名 理事長予定者 山 本 要 介 君
11. 報告事項
 - 1) 2014年度 理事長予定者
 - 2) その他
12. 議長選出
13. 確認事項
 - 1) 2014年度 理事長所信及び基本資料について
 - 2) 第2回次年度理事予定者会議決定事項
 - 3) その他
14. 審議・協議・討議事項の確認及び追加議案有無の確認
15. 審議事項
 - 1) 2014年度 出向者追加承認の件
 - 2) 2014年度 各委員会開催日承認の件
 - 3) 事務職員継続雇用契約承認の件
 - 4) 2014年度 収支修正予算書（案）承認の件
 - 5) その他
16. 協議事項
 - 1) 2014年度 各委員会基本方針（案）について
 - 2) 2014年度 各委員会事業計画・予算（案）について
 - 3) 2014年度 例会担当委員会（案）について
 - 4) その他
17. 討議事項
 - 1) その他
18. 議長解任
19. 依頼事項
 - 1) 会員現況調査・マイスローガンについて
 - 2) 次年度名刺取りまとめについて
 - 3) 第3回次年度委員会開催について
 - 4) 次回議案締切日について
 - 5) 議案上程スケジュールの作成について
 - 6) その他
20. 行事案内
 - 1) しまなみ3 JCI 合同引継会について 平成25年11月12日（火） グリーンヒルホテル尾道
 - 2) 愛媛ブロック新旧合同会議について 平成25年11月23日（土） ホテル奥道後
 - 3) 四国地区本次年度協議会について 平成25年11月24日（日） セントラルホテル鴨島
 - 4) 京都会議について 平成26年1月24日（金）～26日（日） 予定
 - 5) その他
21. 決定事項の確認
22. 2013年度 第1回臨時理事会提出議案の確認
23. 第4回次年度理事予定者会議開催について
24. 今後のスケジュールについて
25. 監事予定者総評 監事 予定者 米 北 顕 規 君
26. 閉会

変革と創造にチャレンジ！

2014年度 公益社団法人 今治青年会議所 第4回 次年度理事予定者会議 議事次第

日時：2013年12月2日（月） 19：30～

場所：（公社）今治青年会議所 事務局会議室

- | | | | | |
|------------------------------|-----------------------|---------|---|-------|
| 1. 開会宣言並びに開会ゴング | | | | |
| 2. J C I クリード唱和 | J C 運動推進室まちづくり担当室長予定者 | 黒 | 瀬 | 太 樹 君 |
| 3. J C I ミッション唱和 | 地域の魅力創造委員会委員長予定者 | 相 | 原 | 永 年 君 |
| 4. J C I ビジョン唱和 | 地域の魅力創造委員会委員長予定者 | 相 | 原 | 永 年 君 |
| 5. J C 宣言朗読並びに綱領唱和 | 地域の魅力創造委員会副委員長予定者 | 鳥 | 井 | 亮 良 君 |
| 6. 出席者並びに定足数の確認 | 総務例会委員会委員長予定者 | 神 | 野 | 健 治 君 |
| 7. 配布資料の確認 | 事務局長予定者 | 黒 | 川 | 泰 伸 君 |
| 8. 2014年度 理事長予定者挨拶 | 理事長予定者 | 山 | 本 | 要 介 君 |
| 9. 2013年度 理事長挨拶 | 理事長 | 丹 | 下 | 貴 啓 君 |
| 10. 議事録作成成人及び署名人指名 | 理事長予定者 | 山 | 本 | 要 介 君 |
| 11. 報告事項 | | | | |
| 1) 2014年度 理事長予定者 | | | | |
| 2) 財務検討会 | | | | |
| 3) その他 | | | | |
| 12. 議長選出 | | | | |
| 13. 確認事項 | | | | |
| 1) 2014年度 理事長所信及び基本資料について | | | | |
| 2) 第3回次年度理事予定者会議決定事項 | | | | |
| 3) その他 | | | | |
| 14. 審議・協議・討議事項の確認及び追加議案有無の確認 | | | | |
| 15. 審議事項 | | | | |
| 1) 2014年度 例会担当委員会（案）承認の件 | | | | |
| 2) その他 | | | | |
| 16. 協議事項 | | | | |
| 1) 2014年度 各委員会基本方針（案）について | | | | |
| 2) 2014年度 各委員会事業計画・予算（案）について | | | | |
| 3) 2014年度 名簿・定款付総合基本資料作成について | | | | |
| 4) 2014年度 例会・理事会アイテム作成について | | | | |
| 5) 1月例会・第1回通常総会開催について | | | | |
| 6) 会員拡大の推進について | | | | |
| 7) その他 | | | | |
| 17. 討議事項 | | | | |
| 1) その他 | | | | |
| 18. 議長解任 | | | | |
| 19. 依頼事項 | | | | |
| 1) 議案上程スケジュールについて | | | | |
| 2) 議案上程締切日について | | | | |
| 3) 第4回次年度委員会開催について | | | | |
| 4) 次年度名刺取りまとめについて | | | | |
| 5) 年賀状（案）について | | | | |
| 6) 事務局年末大掃除について | | | | |
| 7) J C C S 登録について | | | | |
| 8) その他 | | | | |
| 20. 行事案内 | | | | |
| 1) 今治寿太鼓保存会 初打ちについて | 平成25年12月31日（火） | 吹揚神社 | | |
| 2) 新春交礼会について | 平成26年1月1日（水） | 今治国際ホテル | | |
| 3) 京都会議について | 平成26年1月24日（金）～26日（日） | | | |
| 4) その他 | | | | |
| 21. 決定事項の確認 | | | | |
| 22. 第1回定例理事会開催について | | | | |
| 23. 今後のスケジュールについて | | | | |
| 24. 監事予定者総評 | 監事予定者 | 木 | 下 | 誠 君 |
| 25. 閉会 | | | | |

2013年度 社団法人 今治青年会議所
第1回 公益社団法人設立特別委員会 議事次第

日時：平成25年2月28日（木）19：30～
場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

1. 開会
2. 出席者の確認
3. 配布資料の確認
4. 委員長挨拶
5. 確認事項
 - 1) 進捗状況
 - 2) 申請書類
6. 協議事項
 - 1) その他
7. 討議事項
 - 1) その他
8. 報告・依頼事項
 - 1) 次回委員会の日程
9. 閉会

委員長 白石隆志君
委員長 白石隆志君

2013年度 社団法人 今治青年会議所
第2回 公益社団法人設立特別委員会 議事次第

日時：平成25年3月29日（金）19：30～
場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

1. 開会
2. 出席者の確認
3. 配布資料の確認
4. 委員長挨拶
5. 確認事項
 - 1) 進捗状況
 - 2) 申請書類
 - 3) 議案の上程スケジュール
6. 協議事項
 - 1) その他
7. 討議事項
 - 1) その他
8. 報告・依頼事項
 - 1) 第3回公益社団法人設立特別委員会

委員長 白石隆志君
委員長 白石隆志君

日時：平成25年4月30日（火）19：30～
場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

9. 閉会

2013年度 社団法人 今治青年会議所
第3回 公益社団法人設立特別委員会 議事次第

日時：平成25年5月30日（木）19：30～
場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

1. 開会
2. 出席者の確認
3. 配布資料の確認
4. 委員長挨拶
5. 確認事項
1) 進捗状況
- 2) 申請書類
申請書類一式
(追加資料)
 - ・2012年度事業及び会計報告書
 - ・特例民法法人の定款諸規程
- 3) 議案の上程スケジュール
6. 協議事項
1) 社団法人今治青年会議所の定款変更について
- 2) 社団法人今治青年会議所の解散について
- 3) 公益社団法人今治青年会議所の設立について
7. 討議事項
1) その他
8. 報告・依頼事項
1) 第4回公益社団法人設立特別委員会
9. 閉会

委員長 白石隆志君
委員長 白石隆志君

日時：平成25年6月27日（木）19：30～
場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

2013年度 社団法人 今治青年会議所
第4回 公益社団法人設立特別委員会 議事次第

日時：平成25年6月27日（木）19：30～
場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

1. 開会
2. 出席者の確認
3. 配布資料の確認
4. 委員長挨拶
5. 確認事項
1) 進捗状況
- 2) 申請書類
申請書類一式
(追加資料)
 - ・2012年度事業及び会計報告書
 - ・特例民法法人の定款諸規程
- 3) 議案の上程スケジュール
6. 協議事項
1) 社団法人今治青年会議所の解散について
- 2) 公益社団法人今治青年会議所の設立について
7. 討議事項
1) その他
8. 報告・依頼事項
1) 第5回公益社団法人設立特別委員会
9. 閉会

委員長 白石隆志君
委員長 白石隆志君

日時：平成25年7月30日（火）19：30～
場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

2013年度 社団法人 今治青年会議所
第5回 公益社団法人設立特別委員会 議事次第

日時：平成25年7月30日（火）19：30～
場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

1. 開会
2. 出席者の確認
3. 配布資料の確認
4. 委員長挨拶
5. 確認事項
 - 1) 進捗状況
 - 2) 申請書類
申請書類一式
(追加資料)
 - ・2012年度事業及び会計報告書
 - ・特例民法法人の定款諸規程
 - 3) 議案の上程スケジュール
6. 協議事項
 - 1) 社団法人今治青年会議所の解散について
 - 2) 公益社団法人今治青年会議所の設立について
7. 討議事項
 - 1) その他
8. 報告・依頼事項
 - 1) 第6回公益社団法人設立特別委員会

委員長 白石隆志君
委員長 白石隆志君

日時：平成25年8月30日（金）19：30～
場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

9. 閉会

2013年度 社団法人 今治青年会議所
第6回 公益社団法人設立特別委員会 議事次第

日時：平成25年8月30日（金）19：30～
場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

1. 開会
2. 出席者の確認
3. 配布資料の確認
4. 委員長挨拶
5. 確認事項
 - 1) 進捗状況
 - 2) 申請書類
申請書類一式
(追加資料)
 - ・2012年度事業及び会計報告書
 - ・特例民法法人の定款諸規程
 - 3) 議案の上程スケジュール
6. 協議事項
 - 1) 社団法人今治青年会議所の解散について
 - 2) 公益社団法人今治青年会議所の設立について
7. 討議事項
 - 1) その他
8. 報告・依頼事項
 - 1) 第7回公益社団法人設立特別委員会

委員長 白石隆志君
委員長 白石隆志君

日時：平成25年9月30日（月）19：30～
場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

9. 閉会

2013年度 社団法人 今治青年会議所
第7回 公益社団法人設立特別委員会 議事次第

日時：平成25年9月30日（月）19：30～
場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

1. 開会
2. 出席者の確認
3. 配布資料の確認
4. 委員長挨拶
5. 確認事項
 - 1) 進捗状況
6. 協議事項
 - 1) 社団法人今治青年会議所の解散の日程
 - 2) 公益社団法人今治青年会議所の設立の日程
7. 討議事項
 - 1) その他
8. 報告・依頼事項
 - 1) 第8回公益社団法人設立特別委員会

委員長 白石隆志君
委員長 白石隆志君

日時：平成25年10月31日（木）19：30～
場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

9. 閉会

2013年度 社団法人 今治青年会議所
第8回 公益社団法人設立特別委員会 議事次第

日時：平成25年10月31日（木）19：30～
場所：（社）今治青年会議所 事務局会議室

1. 開会
2. 出席者の確認
3. 配布資料の確認
4. 委員長挨拶
5. 確認事項
 - 1) 進捗状況
 - ・愛媛県公益認定等審議会次第
 - ・愛媛県公益認定等審議会議事要旨
 - ・答申書
 - ・認定書
6. 協議事項
 - 1) 社団法人今治青年会議所の解散について
 - 2) 公益社団法人今治青年会議所の設立について
 - 3) 公益社団法人定款及び諸規程（案）承認について
 - ・定款（案）
 - ・庶務規程（案）
 - ・会員資格規程（案）
 - ・役員に対する報酬等及び費用の支給に関する規程（案）
7. 討議事項
 - 1) その他
8. 報告・依頼事項
 - 1) その他
9. 閉会

委員長 白石隆志君
委員長 白石隆志君

委員会事業報告

○公1	ア(1)	公開例会の企画及び運営	例会運営委員会
○公1	イ(1)	市民参加によるまちづくり事業の企画及び運営	資質創造委員会
○公1	オ(1)	日本連携事業の企画及び運営	日本連携委員会
○公2	ア(1)	青少年育成事業の企画及び運営	未来育成委員会
○他1	ア(1)	例会設営・企画及び運営	例会運営委員会
○他1	イ(1)	入会式の企画及び運営	会員拡大委員会
○他1	イ(2)	12月例会・卒業式の設営・企画及び運営	例会運営委員会
○他1	イ(3)	会員拡大の推進	会員拡大委員会
○他1	イ(4)	入会希望者説明会の企画及び運営	会員拡大委員会
○他1	ウ(1)	会員研修事業の企画及び運営	会員拡大委員会
○他1	ウ(2)	例会委員会アワー(2月 日本連携委員会)	日本連携委員会
○他1	ウ(2)	例会委員会アワー(5月 未来育成委員会)	未来育成委員会
○他1	ウ(2)	例会委員会アワー(8月 例会運営委員会)	例会運営委員会
○他1	ウ(2)	例会委員会アワー(9月 資質創造委員会)	資質創造委員会
○他1	ウ(2)	例会委員会アワー(10月 総務広報委員会)	総務広報委員会
○他1	ウ(3)	例会スピーチの企画及び運営	資質創造委員会
○他1	エ(1)	会員褒賞	総務広報委員会
○他1	オ(1)	総合基本資料作成及び発行	総務広報委員会
○他1	オ(2)	例会理事会アイテムの作成	総務広報委員会
○他1	オ(3)	対内広報誌の作成及び発行	総務広報委員会
○他1	オ(4)	事業報告書の作成及び発行	総務広報委員会

公 1 ア（１）公開例会の企画及び運営

事業名称：公開例会の企画及び運営

報告者：例会運営委員会 委員長 白石好恭

日 程：2013年4月16日（火） 18：30～20：59

場 所：今治市中央公民館（住民センター）4F 大ホール

参加人数：〈（社）今治青年会議所メンバー〉 62名

〈一般来場者〉 約500名

外部協力者：（後援）愛媛県、今治市、今治市教育委員会

（講演）愛媛県知事 中村 時広 氏

（パネラー）今治市長 菅 良二 氏

株式会社ジャイアント 中村 晃 氏

株式会社ジャイアントMTBプロライダー 門田 基志 氏

（コーディネーター）フリーアナウンサー 作道 泰子 氏

事業目的：

広島県と愛媛県を結ぶ「瀬戸内しまなみ海道」は温暖な気候、多島海の美しい自然や架橋による魅力的な景観と共に、各橋に自転車歩行者道が併設されるなど多くのサイクリング愛好者が訪れる「サイクリストの聖地」として注目を浴びています。2014年には世界規模のサイクリング大会の開催が予定され、2013年10月にはそのプレ大会が開催されます。多くの方々が今治を訪れる事が期待されており、このまちの魅力を発信する絶好の機会であると考えます。「サイクリング」を通して市民と行政が一体となり、サイクリング大会への機運を盛り上げ市民の方々の意識向上に繋げること、自転車を単なる移動手段ではなくレジャーとしての新しい自転車文化を広げることを目的と考えます。

事業内容：

テーマ

愛顔生まれるわがまちへ

～「サイクリストの聖地・愛媛」の実現～

愛媛県知事 中村時広氏による基調講演

近年、健康志向や地球温暖化への関心の高まりから、日本国内では「サイクリング」が人気を博しています。

台湾では日本より一足先にサイクリングブームが起これ、サイクリングロードやレンタル自転車等のインフラ整備が進みました。そのきっかけになったのは、2007年、世界最大の自転車メーカー「ジャイアント」の劉会長が自転車による台湾一周を敢行したことによると言われています。

2011年11月、愛媛県の中村時広知事が台湾で劉会長と対談し、翌年5月には、しまなみ海道で日台交流のサイクリングイベントが開催されました。松山空港と台北市・松山（ショウザン）空港間のチャーター便就航についても実現の見通しが示されるなど、台湾から多くの方々にしまなみ海道に来訪していただく態勢が整いつつあります。また、今治市内に自転車販売とレンタルを行う「ジャイアントストア今治」がオープンするなど、サイクリングを核とした台湾との活発な交流が続いています。

また、「瀬戸内しまなみ海道」の魅力を国内外に広くかつ大々的に情報発信すると共に、沿線地域の活性化を図るため、広島県及び愛媛県等では、2014年に開催を予定している「瀬戸内しま博覧会（仮称）」のメインイベントとして、世界的規模のサイクリング大会の開催を予定しており、

そのプレ大会が本年10月に開催されることが決定しております。やがては「瀬戸内しまなみ海道」が「サイクリストの聖地」として認知されることを目標に様々な取り組みが行われています。

4名によるパネルディスカッション形式対談

パネリスト

株式会社ジャイアント 代表取締役社長 中村 晃 氏
今治市長 菅 良二 氏
株式会社ジャイアント所属MTBプロライダー 門田 基志 氏

コーディネーター

フリーアナウンサー 作道 泰子 氏

対談内容

台日交流 瀬戸内しまなみ海道サイクリングについて
自転車大国 台湾への歩みと現状について
サイクリングの魅力を地域経済の活性化につなげるために
「瀬戸内しまのわ2014」について

達成の検証：

通常の例会に比べ1時間も早い開会となりましたが、80%を超える出席率でスタートすることができました。

例会部分は駆け足ではありましたが、多くのメンバーに参加していただいたことで、従来の例会の目的も達成できたと思います。

基調講演・パネルディスカッションでは、多くの方々に来場していただき、(社)今治青年会議所が本気でまちづくりを行っている団体であると認識してもらうことができました。

「サイクリストの聖地・愛媛」へ向けて我々市民と行政との一体感を高めることができたと思います。

委員長所見・引継事項：

2013年度当会議所の対外事業のトップバッターとして、4月16日に『愛顔生まれるわがまちへ「サイクリストの聖地・愛媛」の実現』と題し「4月公開例会」を開催させていただきました。不行き届きの点多々ございましたが、皆様のご協力もあり無事開催する事ができました。本当にありがとうございました。

今回は中村知事・菅市長をはじめとする知名度の高い出演者、また当会議所メンバー1人ひとりのお声掛けにより集客力が向上し、あらゆる方面でご活躍されている出演者による熱のこもったコメントによって、「しまなみ海道」と「サイクリング」という魅力あるアイテムを活用し「サイクリストの聖地・愛媛」を実現させることにより、様々な効果が生まれ地域の活性化に繋がることを一般の来場者と共に学ぶ事ができたと思います。また、これを機会に、来年開催予定の「瀬戸内しまのわ2014」(瀬戸内しま博覧会)についても、行政だけでなく我々一般市民も1人ひとりが主役となって風光明媚な瀬戸内の魅力を継続的に伝えることができる情報発信者になれるとも感じました。

短い準備期間での開催になり、当会議所メンバーを含め様々な方に助けていただきました。多くの来場者を確認した時、助けていただいた方々のお顔が目に浮かびました。重ねてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

次年度以降の引継事項としまして以下項目を挙げさせていただきます。

〈良かった点〉

- ① 4月中旬平日開催ということもあり事前に描いていた5名の出演者で開催することができ、また別団体の大きな催しもなく会場確保、駐車場確保がスムーズにできた。
- ②非常にタイトなスケジュールでの集客であったが今回のテーマに沿ってピンポイントでの広報活動、動員依頼、また当会議所メンバー1人ひとりのお声掛けにより多くの来場者にきていただく事ができ、今治青年会議所の活動の再認知、サイクリング大会への意識向上に繋げることができた。
- ③プログラムとアンケートを事前に座席に置いておくことにより開演前の入りの混雑を防ぐことができた。またアンケートの回収率向上にも繋がった。
- ④リハーサル時に舞台上での機の移動、マイク他小物の移動をシミュレーションだけでなく実際に何回も移動し雰囲気を掴んでいたことにより本番でもスムーズに進行できた。
- ⑤来場者に4階席から座ってもらうことにより（満席になれば5階席開放）空席が目立つのを防ぐことができた。
- ⑥講演・パネルディスカッション中もタイムキーパーをつけることにより予定時間内で閉会することができた。

〈改善点及び引継ぎ事項〉

事業計画

- ①出演者のスケジュール確認に時間がかかってしまい、その後の事業進行にも最後の最後まで時間不足が響いてしまった。初歩的な話になるが色々なケース、最悪のケースにも柔軟に対応できるような余裕のある事業計画が必要である。
- ②それぞれの肩書きがあり、それぞれに諸事情がある5名の出演者との打合せは予想以上に苦労した。出演者が多ければ多いほどしっかりと打合せが必要。またメールでのやり取りも以前の記録が残るように転送を活用したほうが良い。
- ③当会議所の方針に沿う企画が大前提になるが、マスコミが取り上げるような企画、また広報活動としてこちらからの売り込みも必要だと感じた。（認知度、集客力の向上）

開催時期

- ①例年5月は各地での催し事が多く、当会議所内でも対外事業の少ない4月開催がベストではないか。

開催場所・駐車場

- ①椅子（座席）の出し入れの必要のない会場を選択すれば負担が少ない。（グリーンピア玉川・中央公民館）
- ②シミュレーションを重ね空席が目立たない（出さない）座席のレイアウトが必要。
- ③駐車場が隣接していない会場では駐車場の確保も必要。小学校の運動場を借りる場合は小学校内でも駐車禁止の場所がある為、確認が必要。
- ④夜間の場合は別の団体が小学校の体育館を使用し、体育館使用者専用の駐車場もある為、確認が必要。
- ⑤自転車・バイクでの来場者が予想以上に多く中央公民館の駐輪スペースが足りなかった。

設営・運営

- ①当日15時集合、18時30分例会開会だったが準備～最終リハーサルの時間が少し足りなかった。当日の集合時間はもっと早くてもよかった。
- ②入場のピークが予想される時間帯の来場者の導引がうまくいかなかった。ピークが予想される時間帯だけでも役割分担を明確にして多くのメンバーにも協力依頼をしてもよかった。（閉会時と同様）

公 1 イ（１）市民参加によるまちづくり事業の企画及び運営

事業名称：市民参加によるまちづくり事業の企画及び運営（おいでや今治）

報告者：資質創造委員会委員長 黒瀬 太樹

日 程：2013年9月21日（土） 10：00～22：00

場 所：島嶼部及びしまなみ海道、民宿ふなやど（大島）大角豆島（伯方）
亀老山展望台（大島）

参加人数：男性18人・女性18人

（応募人数：男性21人・女性19人 当日キャンセル4名）

（社）今治青年会議所メンバー 26人

外部協力者：なし

事業目的：

対外：今治の様々な魅力溢れる資源を感じ、今治に住んでいて良かった、今治に住んでみたいと思って頂くことで、今治のさらなる活性化や人口の増加に繋げることを目的とします。また今治が最も活気のある時期に今治に来ていただく中で、今治への愛郷心や興味を深めることをねらいとします。

（基本信条）

1. 今治のPR
2. 今治の人口増加
3. 会員拡大の推進

対内：人とふれあい、自らも今治の魅力を感じ、青年会議所活動の意義を再確認するだけでなく、メンバー個々の資質の向上を図ることを目的とします。

事業内容：

9：30 受付開始（今治駅東口）
（アンケート記入呼びかけ・回収）
（受付にて住所、氏名、当日緊急連絡先、携帯電話番号をチェック）

10：10 参加者をバスに乗せてサンライズ糸山へ出発

10：30 サンライズ糸山到着
開会式

- ・理事長挨拶（3分） 丹下理事長
- ・趣旨説明（1分） 黒瀬委員長

10：40 参加者は班（8人×5班）に分かれて、役割（リーダー、補助、タンデム）を決める
（班についてはあらかじめ委員会にて班分けしておく）

レンタサイクルの準備及びタンデム自転車の練習

10：50 大島へ向けて自転車で出発
（どうしても自転車に乗れない人は、バスにて大島へ出発する）

11：40 大島下田水港へ到着、参加者はバスに乗り込み大島民宿ふなやどへ
（レンタサイクル及びタンデム自転車を糸山へ返却）

- 11：50 民宿ふなやどへ到着チェックイン
ふなやど前の海岸にて自己紹介・コミュニケーションタイム
(お見合い回転ずし1分×20)
- 13：00 民宿ふなやど横の海岸にて班別による今治特選バーベキュー
今治ホルモン焼き・海鮮焼き・鯛めし・白めし
(準備や調理・片付などは各参加者の共同作業を促す)
海岸にてソフトバレー、釣りのアトラクション
- 15：10 片付・海岸清掃
- 15：40 バスに乗り込み伯方島（大角豆島「ささげじま」）へ
- 16：30 大角豆島付近を散策（17：20干潮）
- 17：30 バスに乗り込み大島へ
- 18：10 民宿ふなやどにてお色直し
- 18：20 夕食
(来島海峡の海の幸)
- 20：10 民宿ふなやどチェックアウト・バスにて亀老山へ
- 20：30 亀老山展望台（大島）
恋の南京錠！告白タイム
- 21：20 バスにて今治駅へ
- 21：45 今治駅到着
- 21：50 閉会式
謝辞（2分） 白石副理事長
閉会挨拶（2分） 丹下理事長
解散

達成の検証：

参加いただいた方たちから、「楽しかった」「ありがとう」「2回・3回と続けば良いのに」というお礼のメールをいただき、「しまなみ海道の素晴らしい場所で、普段自分たちではやらないような演出等が感動した。」というお言葉もいただきました。当日は、朝日新聞の取材にも来ていただき、「しまなみ海道の新しいスポットとして、大角豆島を取り上げたいので取材させてください」との事で、事業実施翌日、朝日新聞の紙面にも掲載され、より周知を広めることもできました。しまなみ海道の本来より持っている魅力に加え、まだまだ認知度の少ない場所も含めて事業場所に選定したこと、及び我々の演出によって参加者の思い出作りの一役を担うことができ、今治及びしまなみ

海道を印象づける事ができました。当日の告白タイムでは11組のカップルを成立することもでき、将来の今治市の人口増加にも貢献することができました。

本事業の集客活動にはまだまだ課題も多く、更に効果的なPR活動が必要であると感じました。又、当日の内容においても参加者側より「もっと協同作業をさせて欲しい。そのほうがコミュニケーションも図りやすい。」という声もいただきました。参加者同士のコミュニケーションにも気を配りつつ事業を行う必要があると更に感じさせられました。

一般スタッフ募集及び当日手伝っていただいたことや、参加者募集においても同年代ということで青年会議所のPRにもつながったかと思います。中には新入会員候補にも出会うことができ、ボランティアをしてみたいという方々も予想以上に多く、まちづくり事業を行う中での様々な可能性を感じ取ることができました。

委員長所見・引継事項：

〈広報・集客について〉

PR方法の検討が必要です。今回は、メンバーによるチラシの手配りをメインにおこないましたが、思うような反響が得られたとは言い難いのが現実でした。ポスターによるPRや各種メディアによる周知が効果的ではないかと感じました。集客のためのPRが青年会議所や今治のPRにもつながっていくことを考えると、効果的なPR方法に対する重要度が極めて大きいと感じました。

〈開催時期及び時間帯について〉

時間帯については計画時及び集客時より賛否両論ありました。丸一日は長すぎるという意見もありました。しかし、当日参加いただいた方々からは、「丸一日参加していい経験・思い出ができた」という声もいただきました。丸一日を長く感じさせない事業内容を企画することも重要です。

又、開催時期も秋ということで外で過ごすにもいい気候であったと考えます。台風時期なので天候の心配はありました。台風にて危険を伴う場合は中止も視野に入れておりましたが、雨のみの(危険度が低い)場合は主に室内にて実施できるよう想定し、場所の選定時に拠点を民宿ふなやなどとしておりました。順延の難しい事業においては、建物内にて事業を行えるよう計画時よりの配慮が必要と感じました。

〈事業内容・場所について〉

今治の特徴であるしまなみ海道の魅力を十分に感じていただけたと思います。参加者をはじめ朝日新聞社の方々、新聞をお読みにになった方々にも、「まだまだしまなみ海道にも面白いところがあるんだね」、「青年会議所として良い事業をしている」、「毎年このような事業をしてください。また取材させていただきます」という声もいただきました。普段何気なく過ごしている場所にて、少し見方を変えたり演出に工夫をすることで更なる魅力を発信できるのだとあらためて感じました。又、上記内容から今治及び今治青年会議所のPRという目標も達成出来たと考えます。愛媛県は観光にも力を入れております。知事自らトップセールスを行っています。我々、青年会議所としても更なるまちづくりを行っていく上で、新しいことや既存の魅力をアレンジしていくなど、まだまだ今治のためやるべきことは多くあると感じました。

〈設営・運営〉

島嶼部にて事業を行うにあたり、現調の頃よりメンバーへの負担は否めませんでした。PRとして市外や県外に足を運ぶことも多く、非常に多くのメンバーにご負担をおかけしました。当日の運営も、参加者への配慮という事からお手伝いいただくメンバーの数は絞り込ませていただきました。スタッフの数に若干の不安はありましたが、見事にスムーズな設営及び運営が行えました。ひとつ悔いが残ることは、新入会員の皆様には無理やりにでも全員参加とすればよかったと反省しております。これから青年会議所活動を共に行く上で参加していただければ良かったと思える事業及び設営のスムーズさでした。

一般スタッフ（ボランティアスタッフ）についても、終日のお手伝いのできない方々はお断りさせていただきました。しかし、想像以上にボランティアをしてみたいという一般の方が多くいたことに驚きました。これからも事業を行っていく上で、一般スタッフとの関わりを今以上に考える必要があります。青年会議所のPRも含め、市民のまちづくりへの意欲を養う上でも非常に重要と感じました。

公 1 オ（１）日本連携事業の企画及び運営

事業名称：日本連携事業の企画及び運営（一人舞台『杉原 千畝 命のビザ』）

報告者：日本連携委員会委員長 青野耕士

日 程：2013年7月15日（月） 13：00～16：00

場 所：愛らんど 4階多目的ホール 今治

参加人数：310人

外部協力者：水澤心吾氏（俳優）（後援）今治市 今治市教育委員会 今治市PTA連合会

事業目的：

（対外）

一般の方々（主に中学生）には、『杉原千畝』という戦時中にも偉大な先人が存在したという歴史を知っていただくことで日本人の尊厳を感じ取って頂く。また『杉原千畝』の博愛精神に基づき下した決断から人道的立場から物事を判断する姿勢を学び人間性の涵養に活かして頂く。

（対内）

メンバーの方々には、杉原千畝を通じて現代のリーダーに求められる決断力をテーマにした自己啓発の場として頂くと共に、（公社）日本青年会議所との連携で行える今までとは違った方法での事業開催を新たな『気付き』として得てもらう。

事業内容：

メインとして水澤心吾氏（俳優）による一人舞台「杉原千畝の命のビザ」を行い、その後一人舞台で感じたことを深める為に中学生達による意見交換会を行う。

【タイムスケジュール】

～第一部 一人舞台『杉原千畝 命のビザ』～

12：30 受付開始
13：00 開会
13：01 理事長挨拶
13：06 主旨説明
13：14 一人舞台「杉原千畝 命のビザ」
14：47 休憩

～第二部 意見交換会～

15：00 意見交換会のルール説明
15：05 中学生の自己紹介とアイスブレイク
15：15 中学生達による意見交換会
15：45 総括
15：49 謝辞・記念品贈呈
16：00 閉会

達成の検証：

二部構成でありましたが、事業全体を通じて多くの方々が参加していただきました。第一部では俳優 水澤心吾氏の演ずる一人舞台を物語として見て頂くことで、『杉原千畝』という人物や彼の偉大な決断をわかりやすく知って頂けたと思います。その後の中学生を対象とした第二部の意見交換会では、杉原千畝の決断をテーマに同世代で話合うことにより、自分自身の立場に置き換

えて、人道的な立場で決断するという事はどういうことかを深く考えるきっかけとすることができたと思います。

委員長所見・引継事項：

2013年度7月15日に一人舞台『杉原千畝 決断命のビザ』事業を開催させて頂きました。開催にするにあたって、多くの方に来場して頂き、満員御礼の中、事業を開催することができました。このことに事業開催前の集客の段階からの今治市教育長様をはじめとした学校教育関係者の皆様や今治市諸団体の皆様、そして今治JCメンバーの皆様の多大なご支援と協力がなくては有り得なかったことだと思います。また、当日においても書記役、受付、来場者の対応など多くの点で支えて頂きまして本当にありがとうございました。

今回、杉原千畝という人物はまだまだ世間一般には知られていないということもあり、集客面、そして来て頂いた皆様に事業の内容が十分に理解して頂けるのかどうかという点では不安な部分がありました。第一部の舞台で感動の涙を流した人や第二部で喋り慣れていない中学生が一生懸命に自分の言葉で話しているのを見て、来て頂いた皆様に杉原千畝の生き様や彼の勇気ある決断について深く共感して頂いたと実感しております。こうした機会を通じて、来て頂いた方々の人生で決断する上での一助となれば幸いです。

以下に引継事項として良かった点及び改善点を列挙いたします。

〈良かった点〉

- ・京都会議や、四国地区協議会などで行われていた日本JCの講演事業をLOMの事業として今治で開催でき、日本との事業連携が図れた。
- ・第一部の舞台公演に一般の方を呼ぶことにより、集客にも繋がり、広く青年会議所をPRできた。
- ・題材となったテーマが学校の道德の授業でも取り上げられた人物ということで、中学校の先生方をはじめとした市内教育関係者の皆様に非常に高い関心を持っていただき、事業そのものに高評価を戴けた。
- ・市内の中学生の集客が見込める点、演台と会場が近く一体感が得られるという点で総合福祉センターは今回の開催場所として非常に良かった。
- ・広報活動では委員会メンバーで全ての中学校にPRに向かった。その結果、市の教育委員会にも動員を呼び掛けて頂ける結果へと繋がった。又、中学校以外にも文化サークル（演劇・ダンスなど）を重点的に活動したことは一般の集客に繋げることができた。

〈改善点及び引継ぎ事項〉

- ・事業計画の段階では当日しか会場を取っていなかったが、使用する音響の機材など使用する物の確認するため、前日の早い時間帯から講師の方々には会場を見て頂く必要を感じた。舞台の内容や施設の設備などは前もって資料を送っていたが、メールや電話での打合せだけでなく、直接あって舞台スタッフとの打合せやこちら側の要望を早い段階からの詳細な擦り合わせをするべきだった。
- ・舞台公演のリハーサルに思ったよりも時間がかかった。受付を予定していたメンバーがリハーサルにかかりきりになり、受付の人数が少なくなってしまった。
- ・体調不良を訴える方がいた。多くの方が来場したためか少し会場全体が窮屈であったし、冷房の効き目も薄かったように思う。熱中症の対策のためにも、中学生だけでなく一般の方にも飲み物を用意し、募集人数を締め切って会場を広く使うことを考えても良かった。
- ・プレスリリースとして愛媛新聞で取り上げられはしたが、舞台の内容にはあまり触れられていな

かった。著作権の関係上、舞台上映中は写真を撮れないことが原因であったが、水澤氏が舞台の準備している様子などの写真を撮ってもらって少しでも舞台の雰囲気伝える配慮が必要だった。

公 2 ア（１）青少年育成事業の企画及び運営

事業名称：青少年育成事業の企画及び運営（わんぱく！『きずな』塾 ～One for All , All for One 信は力なり～）

報告者：未来育成委員会委員長 玉田泰隆

日程：2013年8月24日（土）9：00～15：10

場所：今治市鴨池海岸公園

参加人数：87人（内訳）①今治市内小学生4年生～6年生 参加申し込み 総勢109名 当選者65名 落選者44名 当日参加人数 58名 キャンセル 7名（前日キャンセル2名）

②（社）今治青年会議所メンバー29名

外部協力者：（後援）今治市、今治市教育委員会、今治市PTA連合会（協力団体）海上保安庁（第六管区海上保安本部）

事業目的：

（対外）

未来の今治を担う子供達に、学校や家庭を離れた環境で仲間と協力しながら自分達の手で作ったイカダでゴール（目標）に向かって挑戦することで、達成した時の成就感や友情を得ることを目的とします。また、徳育を通じて仲間への感謝や思いやりの心、自主自立の精神や、自他の敬愛と協力を重んずる心の育成を目的とします。

（対内）

子供達と共に行動し目的を達成するために様々なバックアップをすることで、子供達とはもちろんのこと、メンバー同士の絆を深め交流することによって、今治青年会議所メンバーとしての意義ややりがいを感じてもらうことを目的とします。

事業内容：

1日目 8月24日（土）

※当日朝から雨模様のため事前に決めていたイカダ中止基準により海に出ることを断念しテント内で徳育とイカダづくりを行うことは可能であると判断し15：00に解散することを決定した。

9：00 受付開始

9：35 開会式

10：05 徳育学習

・子供達に各班のルールをつくりしっかりと守るように教育する

10：50 芝生の広場でイカダ作り。

・1班12人で班分けをして子供達の手によってイカダを作る。

メンバーには、班担当についてもらい作成の指導。

13：00 昼食（カレー）

・各班でテーブルを囲みメンバーがつくった愛情カレーを食べる。

13：40 自由時間 海岸や芝生の広場で自由に遊ぶ。

14：25 徳育学習

・各班で決めたルールが守れたか確認、発表

14：40 イカダを仮置場へ移動

・制作したイカダを子供達みんなで協力して運搬

15：00 解団式

15：10 解散

2日目 8月25日(日)

※雨の為中止

順延予定日 8月31日(土)

※台風接近のため中止

達成の検証：

(対外)

大きなイカダづくりは、材料を運ぶのも1人ではできないようなものになっていましたので、班内の子供達は目的達成のため協力し、力を合わせながら行動できました。イカダをみんなで協力することの大切さや楽しさを感じてもらえました。雨天によりイカダを海に浮かべることはできませんでしたが、みんなの力でイカダを完成させたときの達成感を得ることは、出来たと思います。また徳育についても自分達が決めたルールによって他の迷惑になるような行動はありませんでした。子供達の心にも少なからず自他の敬愛と協力を重んずるような気持ちが芽生えていたのではないかと考えます。

以下の点について、検証結果を報告します。

参加人数

事業の参加人数については、今治市内小学生4年生～6年生、60名としていましたが、参加申し込み数が109人という予想以上の人数になり65名当選として44名の落選が出てしまいました。友達と一緒に募集して楽しみにしていたところ、結果的に友達が落選してしまい落ち込んでいるとか参加を拒んでいるといった保護者からの相談がありました（実際にそれでキャンセルされた方もいらっしゃいます）。

小学生の子供には、落選するのは少し酷であり、また親もなんでうちの子が落選するのかという意見をもっていると感じました。今までのわんぱく「きずな」塾の評価が上がっていることも感じますし、保護者からも安心して子供を預けることが出来る団体として認めていただいていると感じております。

予算等の問題もありますが、今後は参加したい子は出来るだけ参加できるような体制をとり、参加人数の枠を拡げていけるよう検討をしていただければと思います。

アンケート結果及び内容

・アンケート返信数は、58名中 保護者23名、子供24名の返信がありました。

〈保護者の意見〉

- ・雨で残念だったが、イカダづくりは楽しかったようで来年も同じ内容で子供にイカダ漕がせてあげたい。
- ・普段出来ないような体験が盛りだくさんだったので楽しそうなので参加させました。
- ・みんなで一緒に協力してイカダをつくって友達ができて楽しかった！イカダ漕ぐのが楽しみと言っていたが中止になってとても残念でした。
- ・計画から準備など入念にされていると感じました。来年も参加させてやりたいです。
- ・落選した仲間がいたので2部構成にするなどしてみんなが参加できるようにしてもらいたい。

＜子供の意見＞

- ・みんなと協力することは大切だと思った。みんなでつくと楽しかった。
 - ・また参加したい。自分達がつくったイカダ乗ってみたい。
 - ・ルールを決めることによってみんなひとつになれた。
 - ・次のわんぱく！きずな塾を楽しみにしています。
- ※アンケート結果については、参考資料に添付しております。

（対内）

班担当については、イカダづくりで子供達の中心となり共に考えながらイカダを完成させることにより子供達との交流ができたと思います。参加して頂いたメンバーについても、子供達に様々なバックアップをすることによって自然と愛顔になりこの事業の意義ややりがいを感じてもらったと思います。

委員長所見・引継事項：

今年のわんぱく！『きずな』塾は、事業内容については、天候に左右されやすい内容でありましたが、一日目に雨が降り中断し、順延日に関しても台風接近のためやむなく中止となりました。予定されていた事業内容の一部しか実施することができませんでした。しかし準備段階でのイカダの木材加工など委員会の垣根を越えて多くのメンバーに助けて頂きました。また前日も備品の搬入や集会用テントの設営も多くのメンバーに手伝ってもらい、ありがとうございました。前日の集会用テント設営のときも天気予報でも雨が降り外での事業が出来ないとみんな感じていたと思いますが、自分の前では、だれもそんなことは言わず黙々と作業をしている姿をみて涙が溢れ出てきました。そんなメンバーの男気を感じあらためて今治J Cの結束力を肌で感じる事が出来ました。本当に感謝しています。ありがとうございました。

次年度以降の引継事項としまして以下の項目を挙げさせていただきます。

＜良かった点＞

- ・徳育で最初に班のルールを決めたことで勝手な行動やケンカなどがなく、みんなが協調して行動できたので非常に良かったと思います。
- ・イカダづくりによって1人ではできないような作業内容だったため、楽しみながらみんなで協力したので子供同士早い段階で仲良くなれたと思います。何か目標を決めてみんなで達成することを体験できるような内容にすれば、協力することの楽しさや大切さ等を学ぶことが出来ると実感しました。

＜改善点及び引継ぎ事項＞

事業内容

- ・天候や気象に左右されやすい内容であったため、当日雨が降り事業の一部しか実施することができませんでした。雨天時の対応として順延日を設定していましたが、順延日も悪天候であったため、結果として中止となりました。天候が多少悪くてもせめて半分以上実施できる内容を考える必要があると感じました。

今後は雨天対策を考え、最悪の状況でも事業の核となる部分は内容をかえても実施できるような設えを検討していただければと思います。

- ・雨や落雷の場合に非難できる施設・場所や雨天時でも宿泊できる施設がある会場での開催がベターだと思われます。

- ・今回の事業では、「徳育」を柱としていましたが、委員会回りなどで説明し徹底することができませんでした。

柱となるところは、準備計画の中でも一番優先するところであり委員会内で内容をもみその内容を周知、徹底を行い他のメンバーにも早い段階で説明をする必要があると感じました。

開催時期

- ・海での事業であったため时期的には、夏場に限定されていましたが、ホッと今治、おんまく等、夏場は事業が多く開催日が限定されています。他の委員会も日程が限定された中で事業を行わなければならないため、実施日が重なる場合があります。事業内容を踏まえた上で早目に日程と開催場所を決める事が必要だと思いました。
- ・青少年育成事業の場合は、野外で開催する場合があります。台風の時期等は避けること、熱中症などの危険も考えられます。台風の多い8月末ごろは避けたほうが良いかもしれません。

設営・運営

- ・備品が多くトラック7台分程ありました備品の量が多くなればなるほどメンバーの負担も大きくなるので事業内容を決める場合もどのくらいの備品の量になるのか検討する必要があると思いました。
- ・事業内容や委員長がやりたいこと等が二転三転すれば、委員会メンバーの士気も落ちることにもつながります。委員長は、自分がやってみたい内容とその効果を検証し確固たる自信をもって委員会メンバーに納得してもらい動いてもらわなければならないと感じました。
- ・事業直前は、備品の準備、設営など大変な時間と労力を使いました。委員会メンバーが集まらずとその負担がいつも手伝ってくれるメンバーに集中してしまいました。委員長は、メンバーの負担が集中しないようにメンバーの呼びかけを行い手伝ってもらえる人を呼んで来るなりして準備を早い段階でやっておくことが大事と思いました。

他 1 ア（１）例会設営・企画及び運営

事業名称：例会設営・企画及び運営

報告者：例会運営委員会 委員長 白石好恭

事業目的：

（社）今治青年会議所のメンバーとして新たなる決意で臨んで頂く為にも、（社）今治青年会議所の伝統でもある厳粛且つ規律ある例会を確実に運営し、その中で会員間の相互理解や情報共有するための場として頂きます。更には「例会」という場の意味を会員各々に再度認識して頂き、例会に対しての意識改革・意識向上を図ります。

達成の検証：

メンバーの例会出席への高い意識と資質創造委員会による「例会スピーチ」や各委員会による「バラエティに富んだ内容の濃い委員会アワー」により年間を通して80%近い出席率を確保出来たのは1つの例会の目的を達成したと思います。

委員長所見・引継事項：

残り20%の「出席率UP」と唱和・斉唱の「声の大きさ」は年当初から私の最重要課題でしたが最後まで課題のまま終わってしまいました。例会や理事会での呼びかけだけでなく委員会メンバーを中心にもっと具体的に行動するべきでした。今治JCの伝統でもある「厳粛且つ規律ある例会」を次代に継承してく為にもこの2つの課題は次年度委員長へ託したいと思います。最後に今治JCメンバーの皆さんへ、当委員会が運営した「例会」に一年間出席していただき本当にありがとうございました！

1月例会

日程：2013年1月17日（木） 19：30～21：25

場所：今治市民会館2F大会議室

参加人数：開会時出席者数	60名	83.3%
最終出席者数	62名	86.1%
出席優秀委員会	例会運営委員会、会員拡大委員会	

外部協力者：なし

事業内容：

第85回通常総会

2月例会

日程：2013年2月21日（木） 19：30～21：38

場所：今治市民会館2F大会議室

参加人数：開会時出席者数	59名	81.9%
最終出席者数	61名	84.7%
出席優秀委員会	例会運営委員会、会員拡大委員会	

外部協力者：なし

事業内容：

例会スピーチ、委員会アワー（日本連携委員会）

3月例会

日 程：2013年3月19日（火） 19：00～21：02
場 所：道後山の手ホテル ヴィクトリアホール
参 加 人 数：開会時出席者数 47名 65.2%
最終出席者数 50名 69.4%
出席優秀委員会 資質創造委員会

外部協力者：なし

事業内容：

第2エリア合同公式訪問例会

4月例会

日 程：2013年4月16日（火） 18：30～20：59
場 所：今治市中央公民館（住民センター）4F 大ホール
参 加 人 数：開会時出席者数 62名 81.6%
最終出席者数 62名 81.6%
出席優秀委員会 例会運営委員会

外部協力者：（後援）愛媛県、今治市、今治市教育委員会

（講演）愛媛県知事 中村 時広 氏

（パネラー）今治市長 菅 良二 氏

株式会社ジャイアント 中村 晃 氏

株式会社ジャイアント MTBプロライダー 門田 基志 氏

（コーディネーター）フリーアナウンサー 作道 泰子 氏

事業内容：

公開例会

5月例会

日 程：2013年5月16日（木） 19：30～21：31
場 所：今治市民会館2F大会議室
参 加 人 数：開会時出席者数 57名 75.0%
最終出席者数 60名 78.9%
出席優秀委員会 会員拡大委員会

外部協力者：なし

事業内容：

例会スピーチ、例会委員会アワー（未来育成委員会）

6月例会

日 程：2013年6月20日（木） 19：30～21：30
場 所：今治市民会館2F大会議室
参 加 人 数：開会時出席者数 70名 86.0%
最終出席者数 70名 86.0%
出席優秀委員会 総務広報委員会

外部協力者：なし

事業内容：

第86回臨時総会、例会スピーチ、入会式（会員拡大委員会）

7月例会

日程：2013年7月18日（木） 19：30～20：59

場所：今治市民会館2F大会議室

参加人数：開会時出席者数 67名 81.7%

最終出席者数 67名 81.7%

出席優秀委員会 総務広報委員会

外部協力者：なし

事業内容：

第87回臨時総会、例会スピーチ

8月例会

日程：2013年8月19日（月） 19：43～21：32

場所：今治市民会館2F大会議室

参加人数：開会時出席者数 64名 78.0%

最終出席者数 65名 79.3%

出席優秀委員会 総務広報委員会

外部協力者：なし

事業内容：

例会スピーチ、委員会アワー（例会運営委員会）

9月例会

日程：2013年9月19日（木） 19：31～21：30

場所：今治市民会館2F大会議室

参加人数：開会時出席者数 63名 76.8%

最終出席者数 63名 76.8%

出席優秀委員会 資質創造委員会

外部協力者：なし

事業内容：

例会スピーチ、委員会アワー（資質創造委員会）

10月例会

日程：2013年10月17日（木） 19：30～21：29

場所：今治市民会館2F大会議室

参加人数：開会時出席者数 63名 76.8%

最終出席者数 67名 81.7%

出席優秀委員会 総務広報委員会

外部協力者：なし

事業内容：

例会スピーチ、委員会アワー（総務広報委員会）

11月例会

日 程：2013年11月21日（木） 19：30～21：23

場 所：今治市民会館2F大会議室

参加人数：開会時出席者数 61名 74.3%

最終出席者数 61名 74.3%

出席優秀委員会 例会運営委員会

外部協力者：なし

事業内容：

第88回通常総会

他1 イ(1) 入会式の企画及び運営

事業名称：入会式の企画及び運営

報告者：会員拡大委員会委員長 渡辺豪志

日程：6月20日(木) 20:28～21:18

場所：今治市民会館2F大会議室

参加人数：(社)今治青年会議所メンバー：70名

外部協力者：なし

事業目的：

新入会員に自己紹介をして頂き、メンバー全員で祝福する。入会証を理事長に授与して頂くことにより、今治青年会議所の一員として改めて自覚と責任を持って頂く必要がある。

事業内容：

【タイムスケジュール】

予定時間	進行時間		
20:28	20:36	開会	司会
20:29	20:37	入会証・JCバッジ・ネームプレート授与	丹下理事長・小島直前理事長
	21:41	新入会員自己紹介・PR	新入会員
21:15	21:20	歓迎の言葉	白石副理事長
21:18	21:22	閉会	司会

※例会終了後、丹下理事長と新入会員で記念撮影を行いました。

達成の検証：

新入会員9名全員の出席で入会式を行うことができ良い第一歩になりました。初めて壇上でのスピーチでしたが、しっかり準備もできていて素晴らしい内容の入会式になったと思います。例会の出席率もよくメンバーに知ってもらい、今後交流を図るきっかけになったと思います。

委員長所見・引継事項：

新入会員の欠席者もなく入会式を行うことができ、このことがまず一番の事業の成功だと思います。初めての大会舞台にもかかわらず、壇上で堂々とスピーチできたことは、新入会員にとって今後の活動に大きな自信になり、メンバーの皆さんに新入会員のことを知る良いきっかけになったと思います。

結果的に入会式50分の持ち時間の中、46分で終わりましたが、もう少し計画的な時間調整をする必要がありました。入会式では、もっと元気に明るくスピーチできると、厳粛な雰囲気の中でも、リラックスして臨めると思います。

他1 イ(2) 12月例会・卒業式の設営・企画及び運営

事業名称：12月例会・卒業式の設営・企画及び運営

報告者：例会運営委員会 委員長 白石好恭

日程：2013年12月19日(木) 17:00～21:22

場所：今治国際ホテル2F クリスタルホールA

参加人数：83名(内、休会者1名)＋シニアクラブ(5名)

外部協力者：0名

事業目的：

(公社)今治青年会議所全会員が集う月に一度の例会は、会員各々にJAYCEEとしての自覚を感じて頂く場である。特に12月例会は2013年度の最終事業として全メンバーで11名の卒業生を祝い、また次年度へ向けてモチベーションを上げ更なる意識向上に繋げる場が必要である。この12月例会のなかで11名の卒業生の功績を称え、感謝の気持ちと敬意を表し、加えて多くのメンバーでこの一年を振り返り、喜びや苦労を分かち合い2014年度に向けて更なる団結力を強化することが目的である。

事業内容：

6. 事業内容(タイムスケジュール等)

予定時間	進行時間		
16:57	16:57	予鈴	
17:00	17:00	オープニング	
17:02	17:01	開会・開会宣言	副理事長 近藤 省吾君
17:03	17:02	国歌・JCソング斉唱	
17:06	17:05	JCIクリード唱和	例会運営委員会 白石 好恭君
17:07	17:06	JCIミッション唱和	例会運営委員会 仲渡 利久君
17:07	17:06	CIBビジョン唱和	例会運営委員会 仲渡 利久君
17:08	17:07	JC宣言朗読並びに綱領	例会運営委員会 富田 雄二君
17:09	17:08	理事長挨拶	理事長 丹下 貴啓君
17:14	17:15	議事録作成人及び署名人指名	理事長 丹下 貴啓君
17:15	17:15	配布資料の確認	司会者
17:16	17:16	各委員会出席者数の確認	司会者
17:17	17:17	報告事項	専務理事 河上 泰平君
17:32	17:22	行事案内及び依頼事項	専務理事 河上 泰平君
17:33	17:23	協議事項	理事長 丹下 貴啓君
17:34	17:25	会員褒賞	総務広報委員会
18:04	17:55	シニアクラブ役員入場	
18:06	17:57	シニアクラブ役員挨拶	
18:11	18:02	プレジデンシャルリース伝達・理事長バッジ交換	
18:16	18:07	2014年度理事長挨拶	山本 要介君
18:21	18:12	シニアクラブ役員退場	
18:22	18:13	会員消息	司会者
18:23	18:14	卒業式	例会運営委員会
19:53	19:43	謝恩会開会・リプレイ2013	
20:03	19:53	乾杯	直前理事長 小島 秀範君

20:05	19:55	歓談・謝恩会閉会	
21:20	21:10	若い我ら	
21:23	21:13	監事総評	監事 荒木 哲司君
21:28	21:20	交通安全宣言	例会運営委員会 白石 英二君
21:29	21:21	閉会宣言	副理事長 近藤 省吾君
21:30	21:22	閉会・閉会后ステージにて集合写真	

達成の検証：

開会時こそ56名（68.2％）と若干低い出席率でのスタートになりましたが最終は73名（89.0％）と多くのメンバーに参加していただきました。タイムスケジュールも例会～卒業式～謝恩会、多少ミスはありましたがスムーズに進行できたと思います。今年度最終事業である「12月例会」において多くのメンバーで1年間の苦労を分かち合う事ができ、11名の卒業生の最後の舞台である「卒業式」を多くのメンバーで盛大にお祝いする事もできたと思います。

委員長所見・引継事項：

本年度の最終事業である「12月例会・卒業式」に多くのメンバーに出席していただき、卒業生を盛大にお祝いする事ができ、今年をしっかりと締めくくることができたと思います。進行についても多少ミスもありましたがスムーズに進行できたと思います。謝恩会のアトラクションについても卒業生を中心に演出できメンバーの皆さんも十分に楽しめたのではないかと思います。年当初、私自身の目標でもあった「卒業生にとって思い出に残る卒業式の間をつくる」ということも十分に達成できたと思います。11名の卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。卒業生が答辞で述べられた今治青年会議所への思いをこれから我々が若いメンバーに伝えていけるように活動していきます。また、一致団結して企画～設営～運営してくれた委員会メンバーには感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございました。

次年度以降の引き継ぎ事項として以下項目を挙げさせていただきます。

- ① タイムスケジュールのなかで最も時間がよめないのが卒業式の「送辞・答辞」です。卒業生にとって現役メンバーに気持ちを伝える最後の場となり、持ち時間オーバーになりがちですがあらかじめ時間厳守をお願いしておくことが大事です。
- ② プレジデンシャルリース伝達でのリース伝達時の補助のメンバーは全員白手袋が必要です。
- ③ 制作した「歌」と「映像」は当日までに一度会場の再生機で流すことが大事です。当日、万が一会場の再生機で流れないことも想定してPCを持参したほうがよいと思います。
- ④ 謝恩会担当メンバーは食事がほとんどとれない為あらかじめ飲み放題だけにしてもよいかもしれません。
- ⑤ 例会が17時開会の場合、当日の集合時間は14時集合で準備～リハーサルするとギリギリの時間になります。

他1 イ（3）会員拡大の推進

事業名称：会員拡大の推進

報告者：会員拡大委員会委員長 渡辺豪志

日程：2013年1月～2013年11月

外部協力者：なし

事業目的：

明るい豊かな社会の実現させるために、本気で行動する同志を一人でも多く発掘し先輩諸兄より引き継いできた歴史と伝統の継承とさらなる発展を実践させていかなければなりません。そのためには会員拡大成功LOMより手法を学び、全メンバーを巻き込んで会員拡大の成功へ結び付けていかなければなりません。ここから記入してください。

事業内容：

会員拡大推進方法について

- ①前年度からの引継ぎも含め、候補者リストアップやリストアップ掲示板の活用、拡大パンフレットの作成。
- ②候補者に対し拡大パンフレットの配布、例会来訪者出席や同伴例会への誘導。
- ③例会や理事会で、会員拡大の現況報告や拡大PR。
- ④各委員会開催時においても、担当者（実施組織参照）による会員拡大現況報告や情報収集（月1回程度）
- ⑤同伴例会を開催。
- ⑥新入会員対象者は、例会に来訪者として出席。
- ⑦入会希望者説明会を開催。
- ⑧新入会員入会式を開催。
- ⑨新入会員オリエンテーションを開催。
- ⑩魅力ある今治青年会議所各事業への参加推進。
- ⑪会員研修事業を開催。
- ⑫次年度への引継ぎ。

タイムスケジュール

2012年11月～12月 準備期間

- ・前年度からの引き継ぎ
- ・新入会員候補者リストアップ
- ・リストアップ掲示板活用法の策定
- ・拡大パンフレット作成

2013年1月～5月 拡大強化月間

- ・新入会員候補者リストアップや拡大パンフレット配布など会員拡大運動全般
- ・各委員会での新入候補者会員リストアップのお願い・候補者データシートの配布・回収
- ・例会来訪者・同伴例会に出席者の選出・準備

2013年2月 同伴例会

- ・新入会員候補者リストアップや拡大パンフレット配布など会員拡大運動全般

- ・ 2月例会において同伴例会開催（その後、各委員会にて小規模懇親会）
- ・ 各委員会での新入候補者会員リストアップのお願い・候補者データシートの回収
- ・ シニアクラブなど対外に向けて新入会員候補者のお願い

2013年 4月 入会希望者説明会

- ・ 新入会員候補者リストアップや拡大パンフレット配布など会員拡大運動全般
- ・ 入会希望者説明会
- ・ 例会でのオブザーバー参加推進
- ・ 各委員会での新入候補者会員リストアップのお願い・候補者データシートの回収

2013年 4月～6月 例会来訪者への誘導・入会式の準備

- ・ 新入会員候補者リストアップや拡大パンフレット配布など会員拡大運動全般
- ・ 新入会員対象者を来訪者として例会に出席
- ・ 入会式の準備
- ・ 各委員会での新入候補者会員リストアップのお願い・候補者データシートの回収

2013年 6月 入会式

- ・ 新入会員候補者リストアップや拡大パンフレット配布など会員拡大運動全般
- ・ 入会式の準備・運営
- ・ 各委員会での新入候補者会員リストアップのお願い・候補者データシートの回収

2013年 7月

- ・ 新入会員候補者リストアップや拡大パンフレット配布など会員拡大運動全般
- ・ 各委員会での新入候補者会員リストアップのお願い・候補者データシートの回収

2013年 7月～11月 事業への参加推進

- ・ 新入会員候補者リストアップや拡大パンフレット配布など会員拡大運動全般
- ・ 今治青年会議所主催の事業や今治市の行事などへの参加
- ・ 各委員会での新入候補者会員リストアップのお願い・候補者データシートの回収
- ・ 入会式

2013年 7月～9月 会員研修事業の企画・準備

- ・ 新入会員候補者リストアップや拡大パンフレット配布など会員拡大運動全般
- ・ 会員研修事業の準備
- ・ 新入会員オリエンテーションの開催
- ・ 各委員会での新入候補者会員リストアップのお願い・候補者データシートの回収
- ・ 次年度への会員拡大に向けての運動
- ・ 入会式

2013年 10月 会員研修事業

- ・ 新入会員候補者リストアップや拡大パンフレット配布など会員拡大運動全般
- ・ 会員研修事業の準備・運営
- ・ 各委員会での新入候補者会員リストアップのお願い・候補者データシートの回収
- ・ 次年度への会員拡大に向けての運動

2013年 11月 引継ぎ

- ・新入会員候補者リストアップや拡大パンフレット配布など会員拡大運動全般
- ・次年度への引継ぎ
- ・各委員会での新入候補者会員リストアップのお願い・候補者データシートの回収。

達成の検証：

会員拡大の重要性を再認識でき、それに対する積極的な推進を行うことによって、全メンバーの意識の底上げができたと思いますし、L O Mの全体事業としての位置づけとしても、一年を通して継続でき全体をやや巻き込んで拡大ができた。

委員長所見・引継事項：

【委員長所見】

次年度段階から「会員の拡大は最重要課題」として、取り組んで参りました。毎年の事だと思えますが会員拡大は難しいと実感しました。まず、候補者をご紹介いただくという目的で、各委員会廻りを何回も重ねました。これは、少しでもメンバーの会員拡大に対する意識を変えようという気持ちからでした。結果メンバーの会員拡大の意識も上向き、候補者の紹介もいただく事が出来ました。今年度、新しい取り組みとして同伴例会システムを取り入れました。新入会員候補者が、例会という厳粛な場を見て感じてもらう事で、今治青年会議所を多少なりとも理解をいただき、スムーズな入会へと繋がったと思います。

ブロックからの要請で33%拡大を実践したつもりでしたが、役割を果たせず申し訳ない気持ちです。しかし、数多くのメンバーの皆様からのお力添えで、11名の新入会員を向かい入れることができ正直少しほっとしている部分もあります。新入会員対象者に声をかけていく中で、メンバーの方そしてシニアメンバーの皆様は何回も誘われたってという声をたくさん聞き、陰ながら勧誘してくれているのが分かり、感謝の気持ちでいっぱいです。

最後に全メンバーの皆さんのご協力ありがとうございました。そして、入会されました新入会員の皆さん、これから我われと共に頑張りましょう。

【引継事項】

- ・会員拡大を進める中で、一番大事なのがリストアップだと実感しました。リストに名前が挙がらなければ入会の可能性もゼロですので、リストアップ作成に力を入れてください。
- ・入会の可能性が有る人ではなく、入会資格の有る人をリストアップすることが大事です。本年度新入会員の中にも、この人は無理だなと思っていた方でも、入会してくれました。自分自身のフィルターを掛けずに、とにかく1人でも多くのリストを挙げましょう。
- ・女性メンバーがいると、委員会の雰囲気も良くなりL O Mの活性化に繋がると思います。勧誘時、女性メンバーと同行すると入会の確率が上がるかも知れません。

他 1 イ (4) 入会希望者説明会の企画及び運営

事業名称：入会希望者説明会の企画及び運営

報告者：会員拡大委員会委員長 渡辺豪志

日程：4月19日（金） 19：00～20：00

場所：今治市民会館 2F 大会議室

参加人数：入会希望者：11名（予定入会希望者人数13名 当日キャンセル2名）

講師：1名

（社）今治青年会議所メンバー：41名

外部協力者： 矢野 宏明 先輩

事業目的：

今治青年会議所の活動実績などの説明を行い、地域に根差した活動を活性化する為にも、入会希望者説明会に一人でも多くの希望者に出席してもらい、今治青年会議所の歴史と活動を共感してもらい、全メンバーを巻き込んで会員拡大の成功へ結び付けていかなければなりません。

事業内容：

【タイムスケジュール】

予定時間	進行時間		
19：00	19：00	開会	司会
19：01	19：01	理事長挨拶	丹下理事長
19：06	19：06	入会希望者説明会趣旨説明	渡辺委員長
19：08	19：10	アンケート 「説明会の前に」の部分記入	
19：10	19：11	講演	
		第一部（20分）矢野 宏明 先輩	
		「J Cの楽しさとは」	
		第二部（10分）今治青年会議所 DVD放映	
		「今治青年会議所の歴史について」	
19：41	19：28	今治寿太鼓保存会説明	近藤幹事長
19：43	19：43	各クラブ説明	各クラブ長
19：49	19：48	質疑応答	
19：54	19：53	アンケート 「説明会の後に」の部分記入	
19：56	19：56	総評	羽藤室長
19：59	20：00	閉会	司会

達成の検証：

矢野先輩による講演によって、青年会議所の魅力と楽しさが伝えられ、また青年会議所のDVDを見て頂いたことによって、歴史と活動が少しでも分かってもらえたのではないかと思います。予定していた希望者数にはとどきませんでしたでしたが全体的に見て充分事業目的を達成していると思います。

委員長所見・引継事項：

全メンバーを巻き込んで会員の拡大を実践していく上で、委員会廻りやメンバーに個別に電話をしたのですが、会員拡大の日々のお声がけやこの事業の重要性を伝えきれなかったことに反省しております。来て頂いた希望者の方と当日来れなかった方のフォローをしっかりしていきたいと思

ます。定期的に行うより、1点集中型で事業を行うことによって、メンバーの意識の分散を防ごうと思っておりましたが、年に数回行うことにより効率よく会員拡大できるのではないかと感じました。会員拡大に近道はありません。日頃のお声がけや1人1人の意識が大事です。入会希望者説明会は終わりましたが、会員の拡大はこれからですので、引き続き活動していきたいと思っております。候補者を紹介して頂いた皆さん、当日出席していた皆さん、本当にありがとうございました。

他1 ウ（１）会員研修事業の企画及び運営

事業名称：今の自分新発見～J Cふれあいドック～

報告者：会員拡大委員会委員長 渡辺豪志

日程：10月27日（日） 13：33～15：49

場所：朝倉B&G海洋センター、朝倉ふれあい交流センター

参加人数：（社）今治青年会議所メンバー 43名

外部協力者：なし

事業目的：

今治青年会議所が同じ志を持った仲間と、修練・奉仕・友情の精神を育むことができる「学び舎」であることを伝え、今治青年会議所のさらなる活性化を図るために一人ひとりが、リーダーとしてのスキルアップを図り個人の魅力を発揮しメンバーとの交流や青年会議所活動の認識を向上させる。

事業内容：

予定時間	進行時間	
13：30	13：33	開会
13：30	13：33	理事長挨拶
13：33	13：35	委員長挨拶
13：34	13：36	新体力テスト趣旨説明
13：37	13：37	新体力テスト競技説明
13：40	13：41	選手宣誓
13：41	13：42	今治タオル体操
13：45	13：46	新体力テスト
15：15	15：00	かたづけ 朝倉ふれあい交流センターへ移動
15：30	15：15	J Cふれあいクイズ趣旨説明
15：32	15：17	J Cふれあいクイズ開始
16：00	15：40	表彰式
16：07	15：45	総評
16：10	15：49	閉会

達成の検証：

入会2ヶ月の新入会員もいる中で、何も分からない所から始まり、話し合いを何回も重ね、新入会員が自ら中心となり事業を企画・運営することによって、青年会議所活動を少しずつでも理解できたと思います。新入会員一人ひとりが、与えられた役割をこなすことによって、リーダーとしてのスキルアップを発揮でき今後の活動に期待が持てます。

委員長所見・引継事項：

心配した天気も当日は晴天となり、大きなミスもなく予想していた以上の盛り上がりでけがもなく無事終わることができました。この事業の協議を重ねるごとに、委員会内での新入会員の発言も自然と多くなり、委員会に来て特に発言しなかった人も、役割を与えられると話し合いに参加するようになり委員会メンバー同士の距離がさらに縮まったように思います。この事業を通じていろいろなことを学び、青年会議所活動を少しでも理解できたことは、新入会員にとって非常にいい経

験になったと思います。

この事業にたくさんのメンバーのご協力、ご参加頂きまして、本当にありがとうございました。

他1 ウ(2) 例会委員会アワー(2月 日本連携委員会)

事業名称：2月例会委員会アワー

報告者：日本連携委員会委員長 青野耕士

日程：2013年2月21日(木) 20:10～21:28

場所：今治市民会館

参加人数：(社)今治青年会議所会員 59名

外部協力者：JCIトレーナー 藤川正智 先輩

事業目的：

ロバート議事法の理解を通して効率的な会議進行を学ぶ。

事業内容：

JCIトレーナー 藤川正智 先輩のセミナー

セミナー内容：ロバート議事法について

予定時間	進行時間		
18:30	18:30	テーブルの設営	委員会メンバー
20:28	20:10	開会	司会
20:29	20:11	講師紹介&趣旨説明	青野委員長
20:32	20:11	セミナー	JCIトレーナー 藤川正智 先輩
21:10	割愛	質疑応答	司会
21:15	21:26	謝辞	山本副理事長
21:18	21:28	閉会	司会

達成の検証：

ロバート議事法というJCだけでなく国連にも採用している重要な議事進行ルールについて学ぶ機会を作れたことは、非常に意味があったと感じます。また参加して頂いたメンバーの方からも「あまり勉強する機会の無いロバート議事法について知る機会をもててよかった」などお褒めの言葉を頂きました。ただ時間がオーバーしてしまい、もう少し時間を短縮する工夫が必要だと思いました。今回の件では例会運営にも影響を与えてしまい皆様にはご迷惑をお掛けしました。申し訳ありませんでした。

委員長所見・引継事項：

講師とも相談して短縮したセミナーを行う準備をしていたのですが、予定時間をオーバーして例会のタイムスケジュールに影響を出してしまいました。与えられた時間内でまとめられなかったことは例会運営委員会のみならず、来てくれたメンバーにも負担をかける結果となってしまいました。ご迷惑をおかけして、本当に申し訳ありませんでした。今後例会内でセミナーを行う際には、もともと時間が短いものを選定するか長いものでも部分抜粋などの工夫が必要だと思いました。セミナーの中身については、理事経験の有無に関係なく様々な方が理事会で採用されている会議の運営方法を学べたこと、LOMでは中々行われない(公社)日本青年会議所の公式セミナーをメンバーが一同に会する例会の場で行うことができたことは非常に良かったと思います。また2013年度が始まったばかりのこの時期に学べたことも非常に意味があったのではないのでしょうか。ロバート議事法は青年会議所の理事会や総会でも採用されている会議の運営方法なので、今後も数年に一度は形を変えてでも執り行うべきでだと思います。最後に参加していただいたメンバーの皆様、本当にありがとうございました。

他 1 ウ (2) 例会委員会アワー (5 月 未来育成委員会)

事業名称：例会委員会アワー (5 月例会委員会アワー)

報告者：未来育成委員会委員長 玉田泰隆

日程：2013 年 5 月 31 日

場所：今治市民会館 2 F 大会議室

参加人数：71 人

(内 訳)

講師：2 名

(公社) 日本青年会議所 未来を切り拓く日本人育成会議 副議長 渡部 芳幸君

(公社) 日本青年会議所 四国地区協議会 組織連携推進委員会 委員長 新居 卓哉君

オブザーバー：10 名

(公社) 日本青年会議所 未来を切り拓く日本人育成会議 運営幹事 竹中 利文君

(公社) 日本青年会議所 褒章委員会 総括幹事 木村 慎佑君

四国地区協議会 副会長 西村 直樹君

四国地区協議会 組織連携推進委員会 副委員長 河崎 卓治君

運営幹事 内田 耕介君

南国青年会議所 理事長 南部 剛史君

監事 池田 繁仁君

副理事長 上島 潤君

専務理事 森本 修司君

副委員長 有澤 亮二君

(社) 今治青年会議所メンバー：59 名

外部協力者：

(公社) 日本青年会議所 未来を切り拓く日本人育成会議 副議長 渡部 芳幸君

(公社) 日本青年会議所 四国地区協議会 組織連携推進委員会 委員長 新居 卓哉君

事業目的：

徳育教育の内容や目的を理解し、今後の青年会議所活動や個々の私生活等で活用できる機会をつくります。

事業内容：

始めに「徳育」について講師に説明してもらい、その後委員会メンバーで実演し、「徳育」について理解を深めてもらう。

20：23 プロジェクター、パソコン準備

20：27 開会 司会

20：28 趣旨説明 玉田委員長

20：30 徳育ゼミナール 開会 司会

(公社) 日本青年会議所四国地区協議会 組織連携推進委員会 委員長 新居卓哉君

(公社) 日本青年会議所 未来を切り拓く日本人育成会議 副議長 渡部芳幸君

DVD 作成 (未来育成委員会)

〈進 行〉

徳育の説明：新居委員長に徳育について説明。

日本青年会議所の徳育内容及び徳パックの説明。

模擬実演：委員会にて作成したDVD（映像の中に解説を入れたもの）を上映した。

徳育まとめ：渡部副議長に徳育のまとめをしていただいた。

〈内 容〉

2013年度のわんぱく！『きずな』塾を開催したと想定し、その中で子ども達に徳育（気付き【ありがとう】、学び【わたしのできること】、実践【みらいへのやくそく】）を学び、実践してもらう。

21：17	徳育ゼミナール 閉会	司会
21：18	謝辞・記念品贈呈	廣川室長
21：20	閉会	司会

達成の検証：

徳育内容や（公社）日本青年会議所で徳育を推進し活動を行っている事例など説明してもらいメンバーの方にも徳育とは、こういったものなのか理解して頂いたと感じております。しかし限られた時間のなかでは、徳育について内容を深く掘り下げることまでは、出来なかったと思います。

講師の説明の後に「わんぱくきずな塾 in 鴨池公園」の模擬実演のDVDを上映したことによって徳育をどういう風に活用するのか知って頂いたと思います。

しかし運営面では、照明、音響、講師誘導など全般的段取りが悪く講師やオブザーバーの皆様にご迷惑をおかけしました。たくさんの外部協力者がいる中でメンバーの方にも不安を与えたことや御迷惑をおかけいたしましたことを深く反省しております。

委員長所見・引継事項：

準備の段階では、限られた時間の中でメンバーに徳育を知ってもらい理解してもらうこと、そして実践できるような内容にしたいと講師と打合せをしておりましたが、打合せする度に先方からの要望やこうした方がいいのではという前向きな意見を頂きました。しかしこちらで計画をしていたことや準備していた内容と全く違う案等も提案され多少困りましたが、この例会アワーのために熱い想いでたくさんの方々に動いて頂いたことはうれしいことであり大変有難かったです。今回の件で初めて（公社）日本青年会議所、同四国地区協議会の方々と関わりましたが、本当に人間レベルが高く、フットワークも軽く、熱い想いを持たれていると率直に感じました。

新居委員長は徳育の熱い想いを伝えたいと考え、（社）今治青年会議所宛ての西村議長のVTRを埼玉まで撮影しに行ってくださいました。

そんな中で、運営面で講師に御迷惑をかけるなど問題があったことは、本当に悔いが残るところであります。

当日までの計画準備に直前までかかってしまい、段取りが後手後手になっておりました。直前の準備や当日のリハーサルをしっかりと行うことで防ぐことができたことだと思っています。

運営面では、多々不備がありましたが、今回の例会アワーで様々な方と関わることができたのは本当に良かったと思います。

本当にありがとうございました。

他1 ウ(2) 例会委員会アワー(8月 例会運営委員会)

事業名称：委員会アワー

報告者：例会運営委員会 委員長 白石好恭

日程：2013年8月19日(月) 20:32～21:20

場所：今治市民会館2F大会議室

参加人数：講師：1名／高野山今治別院住職・学校法人今治幼稚園園長 谷本 祥龍 氏
(社)今治青年会議所メンバー：65名

外部協力者：講師：1名／高野山今治別院住職・学校法人今治幼稚園園長 谷本 祥龍 氏

事業目的：

我々青年会議所メンバーは「明るい豊かな社会」の実現という目的に向かって様々な事業を実践していかなければなりません。その目的を達成するためには全てのメンバーがその目的をしっかりと認識し、気持ちを一つにして目的を達成していこうとすることが必要です。目的を達成する途中で目的を忘れたり、向かうべき方向性を間違えたりすることのないよう、達成するための最適な目標設定と具体的な行動を起こすことが出来るよう意識の底上げを図ることを目的とします。

事業内容：

スケジュール

- ・開会
- ・趣旨説明・プロフィール紹介 委員長 白石 好恭君
- ・講師登壇
- ・講演
- ・質疑応答
- ・謝辞 室長 黒川 泰伸君
- ・講師退場
- ・椅子座禅説明
- ・椅子座禅
- ・閉会

講演テーマ

- ・お盆の由来について
- ・不安な時代を前向きに生きる為のヒント

内容

講師をお招きしてメンバーの意識の向上につながる講演をしていただきました

達成の検証：

難しい講演内容になりましたが大半のメンバーに真剣に講演をきいていただき「お盆」(祖先の霊を供養する行事)を少しは理解していただけたのではないかと思います。また椅子座禅(姿勢を正して座った状態で精神統一を行うこと)についても日々忙しいなかで自分を振り返る時間が確保できたのではないかと思います。

委員長所見・引継事項：

当初予定していた講師の方のスケジュールの調整がつかず、急遽講師を変更し、講演内容も少々変更することになってしまいました。また講演内容についても講師の方ともう少し突っ込んだ打合

せをし、もう少しやわらかい内容の話をしてもらったらよかったと思いました。

他1 ウ(2) 例会委員会アワー(9月 資質創造委員会)

事業名称：例会委員会アワー(今治青年討議会)

報告者：資質創造委員会委員長 黒瀬 太樹

日程：2013年9月19日(木)

場所：今治市民会館2F大会議室

参加人数：(社)今治青年会議所メンバー63人

外部協力者：なし

事業目的：

(社)今治青年会議所メンバーにおける青年会議所活動に対する意識の向上と共有を促進するだけでなく、様々な考え方を持つメンバー同士の討議から、メンバー個々における新たな考え方を得る機会を提供する。

事業内容：

- 20:35 開会
例会開会時までにA2サイズの配席表を会場に貼り、席移動の行いやすいよう配慮する
- 20:36 趣旨説明 黒瀬委員長
- 20:38 席移動・準備 「会場レイアウト」及び「班分け表」参照
班分けは、原則として委員会別とし、会員拡大委員会については2班に分かれる。
常任理事は、新入会員の班に入る。
- 20:40 配布資料の確認 新居田副委員長
- 20:41 討議の進め方及びテーマの説明 黒瀬委員長
各班で、リーダー・書記・発表者を決める。(委員長、副委員長、幹事以外の方)
- 20:43 討議開始
テーマ(案)：地域に求められている事業とは？
- 20:56 各班において討議内容のまとめ
意見(事業)は青年会議所の事業として成り立つのか？も含めて話し合う。
- 21:06 班別による討議内容の発表
- 21:15 総評 白石副理事長
- 21:16 閉会
- 21:17 席移動
- 21:19 終了

達成の検証：

運営面では、メンバーの席移動からご協力いただきスムーズに運営することができました。しかしながら、討議中は特に意見出しの時、活発に意見を言い合えるような雰囲気づくりを更に考える必要があったと感じました。班の中で、リーダー・書記・発表者を選定しましたが選定方法についても経験の浅いメンバーが行うような、個々の資質の向上につながる工夫が必要であったと考えます。

委員長所見・引継事項：

班分け、及び班の中での役割をあらかじめ決めておくことが必要と感じました。意見を言いやすい雰囲気作りから工夫することが必要です。これから様々な事業を行う中で、市民討議会等を主催する青年会議所だからこそ自分たちも討議会というものを設営・参加者の両面から経験することで、(社)今治青年会議所の資質の向上につながると感じました。

他1 ウ（２）例会委員会アワー（10月 総務広報委員会）

事業名称：例会委員会アワー（10月）

報告者：総務広報委員会委員長 大澤匠之輔

日程：2013年10月17日（木） 20：31～21：16

場所：今治市民会館2F大会議室

参加人数：（社）今治青年会議所メンバー 63人

外部協力者：（参考文献）愛媛県地震被害想定調査結果（第一次報告）、日本列島ハザードマップ（朝日新聞社）、なるほど地図帳日本の自然災害危機の対策（昭文社）

事業目的：

（社）今治青年会議所メンバーの災害への知識を深め、防災への意識を向上すると共に、非常時への備えを強化することを目的とします。

事業内容：

【タイムスケジュール】

予定時間	進行時間			
20：28	20：31	開会		
20：28	20：31	趣旨説明	委員長	大澤匠之輔君
20：30	20：33	防災メーリングの結果報告	副委員長	神野 健治君
20：38	20：39	今治地方の地震被害予想	委員	越智 通仁君
21：06	21：02	普通救命講習の報告（ビデオ報告）		
21：15	21：11	まとめ（総括）	幹事	丹下 大輔君
21：18	21：16	閉会		

※普通救命講習の報告（ビデオ報告）と今治地方の地震被害予想については、事業計画の審議の際にご連絡した通り、設営の都合上、順番を入れ替えました。

【内容】

- ・防災メーリング安否確認テストの結果報告
- ・普通救命講習の受講内容の報告（ビデオ報告）
- ・今治地方の地震被害予想の報告

達成の検証：

内容は三本立てでしたが、パワーポイントやビデオ上映などの方法を利用して資料の準備をしたことや、今治地方について話をまとめたことで、より身近な問題として意識してもらうことが出来たのではないかと思います。メンバーの災害への知識を深め、防災への意識を向上するという目標は達成できました。

委員長所見・引継事項：

当日の設営、特に映像と音声に関しては、リハーサル中に爆音を出してしまったり、映像をスタートさせるところで一部バタバタしたりと、手間取ってしまいました。委員会内でもリハーサルを行うなど十分に準備はしたつもりでしたが、慣れない作業については、現場でさらに準備の徹底が必要であることを感じ、反省しました。内容については、準備したものを伝えることが出来たと思います。ご協力いただいた皆様には、ありがとうございました。

他1 ウ（3）例会スピーチの企画及び運営

事業名称：例会スピーチの企画及び運営

報告者：資質創造委員会委員長 黒瀬 太樹

日程：2013年2月・5月・6月・7月・8月・9月・10月例会開催日

場所：今治市民会館2F大会議室

参加人数：例会出席者数

外部協力者：なし

事業目的：

今治青年会議所の全会員が集まる例会において、スピーチ及び総評を行うことで、人前で自分を表現するという会員の資質をさらに高め、メンバーの判断力と行動力におけるさらなる成長を目的とします。

事業内容：

- ・例会時に、次月の例会スピーチ担当委員会をくじ引きにより決定する。
（2月については、昼常任理事会でくじ引きを行います）
- ・例会当日のスピーチ開始時に、速やかにくじ引き（資質創造委員会メンバーによる）を行い、2名のスピーカーと1名の総評者（卒業予定者）を選出する。
（卒業予定者についてはスピーカー選出用のくじ引きからは省いておく）
- ・テーマについては、事前に用意しているテーマ（案）の中からスピーカーが選び決定する。
- ・例会スピーチの担当委員会内で当日欠席の人は、自分のくじが当たる可能性もある為、例会の欠席がわかった時点で、同委員会内で代理の方をお願いしておく。（欠席者のくじは省かない）

〈テーマ〉

- ・自分の求めるリーダー像について（理事長又は委員長に求める資質）
- ・もし自分が市長なら、どのようなまちづくりを行うか
- ・〇〇について（フリーテーマ）

〈スピーチの流れ〉（注）（ ）内の時間には移動時間を含む。

- ・司会者進行 （1分）
 - ・3分間スピーチ （5分）
 - ・総評用紙記入 （1分）
 - ・3分間スピーチ （5分）
 - ・総評用紙記入 （1分）
 - ・総評者スピーチ （5分）
 - ・総評用紙記入 （1分）
- （計19分）

（注）スピーカー・総評者ともに、はじめる前に必ず委員会名・氏名・年齢・入会年数を言っていたいからスピーチ及び総評をして頂きます。

達成の検証：

自己修練の場としての例会スピーチとなった。スピーカー及び総評者をくじ引きにて選出することにより、普段スピーチ等、人前で話すことに苦手意識を持ったメンバーにも例会スピーチの機会が得られた。

委員長所見・引継事項：

スピーカー及び総評者をくじ引きにて選出することで、様々なメンバーにスピーチの機会を持っていたかと思います。くじ引きによって選出することで、苦手意識のあるメンバーの例会への出席率低下も懸念されましたが心配するほどでは無かったように感じました。青年会議所に入会して、日常では経験できないようなことも体験できます。これからスピーチ等を企画・運営される際も半分強制とも思える程の選出方法で行っていただきたいです。

他1 エ(1) 会 員 褒 賞

事業名称：会員褒賞

報告者：総務広報委員会委員長 大澤匠之輔

日 程：2013年12月19日（木）

場 所：今治国際ホテル2F クリスタルホールA

参加人数：73名（内休会者1名）、事務局員1名

外部協力者：なし

事業目的：

12月の卒業式の節目に（公社）今治青年会議所に尽力されたメンバーをお祝いします。

事業内容：

（タイムスケジュール案）

17：25 スタンバイ

17：25 開会 1分

17：26 優秀会員賞 1分

17：27 優秀新人会員賞 3分

17：30 5ヵ年連続例会出席賞 3分

17：33 10ヵ年連続例会出席賞 3分

17：36 例会・委員会皆勤賞 3分

17：39 優秀出席委員会賞 2分

17：41 功労賞 4分

17：45 理事長特別賞 3分

17：48 2013年度役員挨拶 3分

17：51 理事長感謝状 2分

17：53 事務局員花束贈呈 1分

17：54 閉会 1分

17：55 撤収

特別会員の証については、別時間帯（卒業セレモニー内）。

達成の検証：

12月の卒業式の節目に（公社）今治青年会議所に尽力されたメンバーをお祝いすることができました。時間も予定から若干短く終わることができています。一点、優秀会員賞の表彰の際に、事務局との連携が不十分であったことから、受賞対象者のお名前を告知することが出来なかったのは、大きな反省点です。尚、翌日に現役メーリングを利用してお詫びと、改めて受賞者のお名前を告知しています。

委員長所見・引継事項：

事務局との連携が不十分でした。次年度以降、依頼を行う場合は徹底した連絡・確認が必要と思います。名前を読み上げることが出来なかった受賞者の方には、この場を借りて再度、お詫び申し上げます。また、各種景品につきましては、昨年と同じ業者に依頼をしていますが、全国のLOMから一斉に発注があるため、納品時期や商品の内容に一部混乱が見られます。「JCI」のロゴ等、必要な商品もありますが、それ以外については、内容を確認の上、他業者へ発注することも、スムーズな運営面でも検討の価値があると思います。

他 1 オ（１）総合基本資料作成及び発行

事業名称：総合基本資料作成及び発行（2013年度 名簿・定款付総合基本資料作成）

報告者：総務広報委員会委員長 大澤匠之輔

日程：2013年1月17日（木） 19：30～21：30 1月例会時

場所：今治市民会館2F大会議室

参加人数：愛媛県1部、今治青年会議所メンバー83部、事務局1部

外部協力者：なし

事業目的：

愛媛県への登記申請。会員間の相互理解の向上。

事業内容：

2013年度 総合基本資料作成及び配布

9月30日まで 会員現況調査

10月1日～10月31日 会員現況調査チェック

11月1日～11月28日 会員現況調査最終締切

12月1日～12月20日 原稿最終チェック

1月7日 審議

1月10日 印刷開始

1月17日 配布

以降、新入会員の加入時に随時配布。

達成の検証：

登記申請、会員間の相互理解という事業目的を達成できました。決算も予算額と相違ありません。運営スケジュールについては審議から配布までの期間が短く、納品を急いでもらう対応となったが、配布には間に合わせることができました。

委員長所見・引継事項：

上述にもある通り、審議後から配布までの期間が短いと外注先に急いでの対応をお願いすることになります。事前に十分な打ち合わせを印刷会社と行い、審議後から配布までスムーズに行えるよう、特に注意してください。

他 1 オ（２）例会理事会アイテムの作成

事業名称：例会理事会アイテムの作成（2013年度 例会・理事会アイテム作成）

報告者：総務広報委員会委員長 大澤匠之輔

日程：2013年1月～12月

場所：例会・理事会及び青年会議所が主体となつて行う事業の開催場所

参加人数：今治青年会議所メンバー 83人

外部協力者：なし

事業目的：

例会・理事会において着座場所を示すことにより、スムーズな運営を図ると同時に、各種事業・会議の際に自分をPRするアイテムとして使用することで、メンバー間の更なる交流を図る。

事業内容：

懸垂幕、各委員会卓上プレートの作成

全会員の役職・氏名を表示するネームプレート、卓上プレートの作成

タイムスケジュール

12月15日まで データー作成

12月16日～25日 入力データー最終チェック

1月7日 審議

1月8日～10日 印刷

1月10日～15日 印刷データーカット

1月17日 配布

達成の検証：

例会アイテム作成によりスムーズな運営を行えました。決算も予算額と相違ありません。また、手帳作成でも同じですが、スケジュールについては審議から配布期間が短いので、納品について急ぎの対応をしてもらうことになりましたが、間に合わせることができました。

委員長所見・引継事項：

上述にもある通り、手帳と同様、審議後から配布までの期間が短いと外注先に急いでの対応をお願いすることになります。事前に十分な打ち合わせを印刷会社・広告会社と行い、審議後から配布までスムーズに行えるよう、特に注意してください。

他 1 オ（3）対内広報誌の作成及び発行

事業名称：対内広報誌の作成及び発行（対内広報誌「IMA BALIEVE Season2」の作成）

報告者：総務広報委員会委員長 大澤匠之輔

日程：例会時配布 19：30～21：30 2月、5月、8月、10月、11月の計5回発行

場所：今治市民会館2F大会議室

参加人数：今治青年会議所メンバー83名（内、休会者は5月分まで配布）

外部協力者：なし

事業目的：

メンバー向けの対内広報誌を作成することで相互理解・情報共有を促し、例会出席率の向上や事業への参加人数の増加など、LOM全体の良好な雰囲気作りの演出を行います。

事業内容：

メンバー間の相互理解・情報共有に繋がる有益な情報を掲載しました。2月から11月に渡り、不定期に年間4回程度作成し、例会会場にてメンバーに配布しました。

【タイムスケジュール】

2月、5月、8月、10月、11月の例会時において、前月から作成し、当月例会にて配布しました。

【広報誌内容】

昨年の「IMA BALIEVE」に引き続いてのインタビュー形式や、各種事業への取材した内容などを掲載しました。

例会配布後に各自持ち帰ってもらいました。欠席者は委員長に預け、後日渡してもらいました。

達成の検証：

今年度、各委員会で行った事業に注目し、事業前の様子や事業後のインタビューを掲載することで、他の委員会メンバーに事業の様子、思い等を伝えることが出来、LOM内の良好な雰囲気作りという目的を達成できました。

委員長所見・引継事項：

本年度行った各事業について注目して掲載したことは、事業に来られなかったメンバーに対しても内容を知ってもらうことになり、また、事業に参加したメンバーに対しても、委員長インタビューを掲載することによって委員長の思いや苦勞した部分を知ってもらうことが出来て良かったと思います。また、対内向けの広報というのは低予算でも出来ることですので、広報誌という形に捉われなくても、いろんな形で、メンバーが行った事業などの紹介をして頂ければ、今後もメンバー間の交流や情報共有に役立つと思います。取材に協力してくれた各委員会の皆様におかれましては、ご協力ありがとうございました。

他 1 オ（４）事業報告書の作成及び発行

事業名称：事業報告書の作成及び発行

報告者：総務広報委員会委員長 大澤匠之輔

日 程：（公社）今治青年会議所ホームページに掲載

場 所：（公社）今治青年会議所ホームページに掲載

参加人数：（公社）今治青年会議所ホームページに掲載の為、参加人数は特になし

外部協力者：なし

事業目的：

2013年度（公社）今治青年会議所の活動の記録を残すとともに、監督官庁である愛媛県へ事業の報告をすることを目的とします。

事業内容：

2013年度事業報告書は、2012年度と同じく電子資料（PDFデータ）を作成し、（公社）今治青年会議所ホームページ上に掲載します。メンバーのみ閲覧可能な会員専用ページに掲載します。

【目次】

1. 理事長報告
2. 担当理事報告
3. 委員長報告
4. （公社）今治青年会議所役員・出向者
5. （公社）今治青年会議所役員・構成表
6. 例会・委員会出席率
7. 事業報告
 - ①理事会報告
 - ②例会・総会報告
 - ③次年度理事長選考管理委員会報告
 - ④次年度役員選考管理委員会
 - ⑤次年度役員予定者会議報告
 - ⑥公益社団法人設立特別委員会報告
 - ⑦公1 ア～オ
 - ⑧公2 ア
 - ⑨他1 ア～オ
8. 幹事会報告
9. 出向者報告
10. 理事長公職
11. 今治寿太鼓保存会報告
12. クラブ報告
13. 会計報告
14. 監査報告書

【タイムスケジュール】

2013年

11月理事会後、原稿依頼

11月30日 原稿締め切り

12月 原稿チェック、データ作成

2014年

1月 ホームページ掲載

達成の検証：

2013年度（公社）今治青年会議所の活動の記録を残すことが出来ました。また、2013年11月に公益社団法人今治青年会議所となったことを受けて、本年の事業報告書より、愛媛県より指定の分類で各項目を並び替えて、記載するフォーマットを変更しています。対外へ向けても情報公開が必須となり、作成次第、ホームページへの記載を行います。

委員長所見・引継事項：

公益社団法人今治青年会議所となり、より一層透明性を求められる団体となりました。本年度において公益法人化へ対応した事業報告書を作成・発行しておりますが、次年度以降も必要に応じてご対応の程、よろしくお願い致します。また、昨年に引き続き、提出の締切りが守られていないケースが多く見られます。事業が終わっていない為、提出できない事案については了承済みですが、それ以外のケースにつきましては、締切を厳守くださいますよう、次年度以降も引き続きお願いいたします。

幹 事 会 報 告

幹 事 会 報 告

幹事会長 西 部 祥 平

幹事会長報告

事業報告書を書く、ということは幹事会長にならないとできないため、このような機会を得ることができ嬉しく思います。

幹事会のメンバーは同期が多かったので、若干人見知りな私もいろいろ相談しながら進めることができました。幹事同士で情報交換する場がある、ということは思っていた以上に貴重なものでした。

何とも頼りない幹事会長ではありましたが、副専務の渡辺仁さんをはじめ幹事会のみんなには今年一年本当にお世話になりました。幹事会長を受けた時は不安もありましたが、事業も全て終わり今はほっとしています。

事 業 報 告

・愛媛ブロック大会西条大会に屋台の出店

『是空』さんの協力のもと屋台を出し、せんざんきと鳥皮餃子を販売しました。雨が降ったり止んだりしてあまりいい天気ではなかったものの、出入り口付近でお客様の目につきやすい配置場所のおかげもあり、他のどのブースよりも先に完売することができました。

・全国城下町シンポジウム讃岐京極大会に出店

今年の全城連は副主幹ということもあり、幹事会一同で参加し、ここでもせんざんきと鳥皮餃子を販売しました。先日の早々の完売に気をよくした幹事会一同は予定の量よりもさらに1.5倍に増やし挑みました。しかし、天気は晴れてよかったものの、お客さんが流れてこないという不測の事態により苦戦を強いられながらも目標としていた数売るすることができました。

・おんまくの踊り連への参加

暑い中ではありましたが皆様のお力により無事に終えることができました。残念ながら賞を獲得できなかったことが今でも悔しいです。

・卒業生を囲む会

11月18日『笹』にて行い、前半は卒業生を一人ずつ指名して現役メンバーとの交流を深めるためのミニゲームをするというアトラクション、そして後半は卒業生に縁のある方からの手紙を読むという構成でした。終わった後たくさんの方に「とてもよかった」「楽しかった」と声をかけていただき、やってよかったと改めて思いました。

出 向 者 報 告

(公社) 日本青年会議所
四国地区 愛媛ブロック協議会
副会長 小 島 秀 範

2013年度(公社)日本青年会議所 四国地区 愛媛ブロック協議会に副会長として出向をさせて頂きました。「自覚と気概をもつ市民が創る 勇壮なる愛媛の実現」のスローガンのもと、帽子会長をお支えしつつ、愛媛ブロック協議会での事業の充実と理解や絆を深めることを念頭に置き活動をして参りました。

私の担当は新居浜 J C から輩出の尾崎委員長を始めとする、J C 運動発信委員でありました。まずは、5月12日(日)に新居浜で「憲法タウンミーティング」を開催致しました。今回は落語を取り入れ市民の皆様に憲法をより身近に感じて頂き、憲法について考えることの必要性や重要性を伝えることが出来たと考えております。日曜日の開催ではありましたが、今治 J C から多くのメンバーにご参加頂きありがとうございました。やはり、集客については課題が残りますが、J C がこの運動を続けることが重要であり今後も形を変えながらより良い事業になることを期待しています。そして、「J C I Nothing But Nets キャンペーン運動」も行い、各 L O M より支援金を頂戴し市民の皆様にも理解を得る事が出来感謝しております。

最後に、愛媛ブロック協議会が一番身近な出向先であります。ブロックの事業だけでなく、日本 J C の考え方や方向性を各 L O M にお伝えするのも重要な役目であり、私が副会長として十分に出来たかどうかは解りませんが、多くのメンバーのご協力やご支援を頂きました事に心から感謝申し上げます。来年は全国大会が松山で開催され、これまで以上に愛媛ブロック協議会の団結力も必要となって参ります。おもてなしの心を全メンバーが持ち、愛媛の魅力を日本のメンバーに誇りをもって伝えていきましょう。また、このような役職を頂いた帽子会長と出向を承認頂いた丹下理事長や今治 J C のメンバーにも感謝致します。

一年間ありがとうございました。

(公社) 日本青年会議所
四国地区 愛媛ブロック協議会
総務広報渉外委員会

委員長 豊 島 龍 也

総務広報渉外委員会では、3つの事業を行いました。

1つめが「情報共有システムの構築及び運営」です。具体的に説明すると、ホームページにより愛媛ブロックの活動内容をアップロードしました。当初の目標である訪問者数2,000hitも現在のペースでいけば達成の見込みであります。

2つめが「災害ネットワークの構築」の一環として、「JC-AID（緊急災害時の備蓄物資）」を周知させることです。内容は、愛媛県内の全市町村及び役場にJC-AID及び趣意書を配り、JC-AIDを知ってもらえるようPR活動を行いました。「東日本大震災」により津波等の脅威が顕在化し、「南海トラフ大地震」がささやかれる中、防災対策は今後の大きな課題となっております。今後、「JC-AID」が幅広く認知されていくきっかけとなることを期待しております。

最後が「参議院選挙公開討論会の開催」です。こちらは、社団法人松山青年会議所及び当委員会の共同で、6月26日（水）に松山市の「ひめぎんホール」で行いました。役割につきましては、社団法人松山青年会議所が会場運営、当委員会が集客を担当いたしました。内容につきましては、著名な経済評論家であります池田健三郎氏をコーディネーターに迎え、参議院議員選挙立候補者5名とクロストークを行いました。

当日までに、社団法人松山青年会議所とともに5回にわたるミーティングを重ね、綿密な打ち合わせを重ねてきた結果、当日はスムーズな運営が執り行われました。また、集客が平日にもかかわらず700名を超え、会場内の座席もほとんど埋まり、会場内は活気に溢れておりました。集客面の成功におきましては、社団法人松山青年会議所及び当委員会のメンバーが普段からの人脈を活かすとともに、立候補者陣営に声掛けをするなどのように効果の高いところを重点的に集客活動した結果でございました。当事業におきましては、綿密なミーティングにはじまり、そつのない会場運営、そして700名を超える集客で非常に完成度の高い事業となったと自負しております。

そのほかにも、各LOMの親睦を深める目的により、各LOM対抗の野球大会の運営も行いました。

以上が、主な活動報告になります。11月23日の新旧合同では、次年度の委員長への引き継ぎも完了し、本年の各事業をさらに発展させていただくことを期待しております。

以上

理 事 長 公 職

今治市青少年問題協議会 委員
今治市勤労青少年ホーム 運営委員
いまばり日曜朝市実行委員会 委員
今治シティマラソン 顧問
今治市民活動センター審議会 委員
市民が共におこすまちづくり事業審査委員会 委員
今治市郷土奉仕活動推進協議会 会員
(社) 今治地方国立公園協会 会員
今治地方観光協会 会員
今治市青少年問題連絡協議会 委員
今治市男女共同参画審議会 委員
今治市民カッター競技大会 委員
今治少年少女合唱団実行委員会 委員
今治地区献血推進協議会 委員
今治新春交礼会 推進委員
中心市街地再生基本構想策定検討委員会 委員
中心市街地再生基本計画策定専門部会
第16回市民のまつりおんまぐ実行委員会 副実行委員長
近見山美化推進協議会 委員
今治港ビジョン・デザイン検討委員会 委員
今治港ビジョン・デザイン検討委員会内港まちづくり部会 委員
第72回国民体育大会今治市準備委員会 委員

今治寿太鼓保存会報告

今治寿太鼓保存会報告

第40代幹事長 近 藤 省 吾

本年度、今治寿太鼓保存会は創立40周年を迎えました。この節目の折に、第40代の幹事長を拝命させていただくにあたり縁を感じました。現在でも継承されていますが、県立今治西高等学校の郷土芸能クラブへおじさんが寿太鼓を教えに来ていました。当時、高校生だった私は何もわからないまま「春駒」を教わっていました。約10年前、今治青年会議所の入会希望者説明会で、藤山幹事長が今治寿太鼓保存会の説明をされた時、今治JCと寿太鼓が関係している事に驚きました。あの当時に教わっていたおじさんは、歴代幹事長の玉置先輩だったようです。懐かしく感じた私は即入会し、委員会よりも前に太鼓の練習に参加したのを覚えています。

本年度は通年の活動に加え、創立40周年の記念事業として、「いまバリィさんば」の本への出演、日本・台湾合作映画「海とペダルと」に出演、ホームページ作成と多くの人に認知してもらえるよう活動してきました。11月6日には、総会・記念式典を開催し今治市長を始め多くの方にご出席いただき、ありがとうございました。改めて40年間の伝統の重みを感じました。

今治青年会議所の常任理事の中にも5名もの寿太鼓メンバーがいる様に、寿太鼓のメンバーが青年会議所活動にも積極的に参加し役割を担っているのを見て、とても安心しています。これからも継承していつてくれるであろうと。寿太鼓で培われるのは太鼓の技術だけではありません。1つの曲に全員の息を合わせる協調性、前向きな姿勢や時間の捻出の仕方など学べき点は多々あります。幹事長としての技術面での醍醐味は、自分流の「春駒」が打てる事です。皆さんも一緒にやってみませんか？案外はまりますよ。基本方針で、誇りを持ち、今一度「高い志と使命感」を胸に、更なる向上心を持って活動に努めます。と意気込みましたが、高い志と更なる向上心を重視していれば、もっと積極的に活動できたのではないかと反省しています。

最後になりましたが、楽しく幹事長ができたのも、多忙にもかかわらず練習や出演にご協力いただいた現役太鼓メンバー、先輩方の支えがあってこそだと思います。ありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。また、継承にご尽力されてこられた関係各位の皆様へ敬意を表すると共に、これからの今治寿太鼓保存会の更なる保存・継承にご理解、ご協力をお願い申し上げます。2014年は創立50周年への歩みを止める事なく、直前幹事長として感謝の気持ちをお返ししていきたいと思ひます。

2013年度 今治寿太鼓保存会 事業報告

出演月日	出 演 内 容
1 月 1 日	初打ち
1 月14日	今治市 成人式
1 月17日	(社)今治青年会議所 1 月例会
3 月17日	狼火太鼓創立20周年
4 月26日	バリプロ会
4 月27日	尾道港祭り
5 月11日	今治吹揚神社 春祭り
5 月23日	バリシップ・日本丸着港歓迎式典
7 月20日	日本・台湾合作映画「海とペダルと」出演
7 月20日	富田小学校 サマーフェスタ
7 月20日	老人保健施設希望の園 夏祭り
7 月27日	立教大学 四国地区大会
8 月 3 ・ 4 日	第16回今治市民の祭り「おんまく」
10月 5 日	しまなみ海道スリーデーマーチ出発式
10月22日	サッポロビール愛飲会
11月 6 日	第41回総会・創立40周年記念式典
11月16日	第31回今治文化芸術祭 芸能祭

2013年度 今治寿太鼓保存会 収支決算

収入の部

(単位 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	備 考
前 年 度 繰 越 金	1,469,423	1,469,423	積立金除く
会 費	200,000	230,000	
補 助 金	270,000	270,000	今治市
J C 補 助 金	10,000	10,000	
シニアクラブ補助金	50,000	50,000	
寄 付 金	500,000	744,400	出演料
周年事業積立金取崩し	700,000	0	
雑 収 入	0	280,554	今治市(太田市太鼓移送補助金)
受 取 利 息	200	227	
合 計	3,199,623	3,054,604	

支出の部

(単位 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	備 考
会 議 費	250,000	226,460	総会・会議費
賃 借 料	30,000	13,350	練習会場代
燃 料 費 (交 通 費)	30,000	284,559	トラック燃料、太田市太鼓移送代
地 代 家 賃	60,000	60,000	トラック駐車場代
租 税 公 課	12,600	12,600	トラック自動車税
車 両 修 繕 費	150,000	74,400	トラック車検代
太 鼓 修 復 費	310,000	0	
備 品 購 入 費	200,000	346,368	衣装・パチ代
諸 会 費	2,000	2,000	文化協会会費
事 務 通 信 費	55,000	42,799	葉書印刷代
保 険 料	150,000	142,595	太鼓・自動車保険代
交 際 費	50,000	44,764	香典・弔電・奉献酒
広 告 宣 伝 費	10,000	0	
積 立 金 繰 入 額	0	0	
40 周 年 事 業 費	700,000	700,000	周年事業終了後に残金を本会計へ戻し入れ
予 備 費	53,000	0	
合 計	2,062,600	1,949,895	

積立金の部

(単位 円)

科 目		決 算 額	備 考
太 鼓 修 復 準 備 金		0	合計 700,000円
太 鼓 購 入 積 立 金		0	合計 157,380円
周 年 事 業 積 立 金		0	合計 700,000円
合 計		0	合計 1,557,380円

収入総額(繰入金含む)	3,054,604
支 出 総 額	1,949,895
差 額	1,104,709

※次年度へ繰越

今治寿太鼓保存会 歴代幹事長

初 代	井 上 国 勝
2 代	岡 本 孝
3 代	伊 藤 義 和
4 代	大 沢 哲 朗
5 代	山 岡 文 明
6 代	門 田 幸 二
7 代	高 野 充 吉
8 代	【故】黒 川 廣 司
9 代	吉 永 邦 彦
10 代	宮 木 均
11 代	小 池 君 男
12 代	長 尾 久
13 代	西 原 透
14 代	大 沢 悦 夫
15 代	玉 置 重 雄
16 代	菅 鉄 文
17 代	本 宮 光 朗
18 代	重 松 信 吾
19 代	村 上 昇 司
20 代	神 尾 和 弘
21 代	井 上 啓 二
22 代	二 宮 芳 雄
23 代	池 田 直 樹
24 代	田 中 健 司
25 代	近 藤 正 人
26 代	鴨 川 靖 弘
27 代	武 智 一 浩
28 代	越 智 誠 文
29 代	木 村 真 宰
30 代	山 本 剛
31 代	藤 山 太 志
32 代	森 本 真 博
33 代	越 智 俊
34 代	木 村 隆 仁
35 代	平 田 哲 也
36 代	井 出 敏 博
37 代	佐 川 基 和
38 代	丹 下 亮
39 代	矢 野 宏 明
40 代	近 藤 省 吾

ク ラ ブ 報 告

ス ポ ー ツ ク ラ ブ

スポーツクラブ会長 渡 辺 豪 志

本年度スポーツクラブでは、現役メンバーが一堂に集まりスポーツを通じて親睦を深めれるような運営をこころがけて取り組みました。

まずスポーツクラブ3大会の一つ毎年恒例の今治市民カッター競技大会ですが、練習を先輩指導のもと私も初めて乗ったのですが、思っていたよりまっすぐ進むなっているのが第一の感想でした。経験者も多く結構本番では行けるかなと思っていたのですが、残念ながら本番は雨で中止となりました。わんぱくと同日開催だったので人員確保が大変だったのでひとまずホッとしたかな。そして3大会の2つ目としまして、ブロックスポーツ交流大会ですが、理由はよく分かりませんがこれもなぜか本年度中止となってしまう残念です。3つ目は愛媛ブロック野球大会ですが、走塁ミスもあり予選敗退となり、3大会の内、2つが中止、1つが予選敗退という結果となり残念です。

しかし全活動として年12回のスポーツクラブ活動を行うことができました。サッカーでは、普段はあまり交流のないシニアの先輩と新入会員が交流を深めれることができましたし、総会・忘年会ではいつものJC活動とは違ったメンバーの顔を見ることができ、本当に楽しく交流ができていい思い出が創れたと思います。

多くの皆様に参加して頂き、またメンバーの皆さんとの交流そして卒業生と、新入会員との交流ができ、楽しく1年間活動させていただきました。ここで得た経験を今後のJC活動に役立てていければと思います。

1年間本当にありがとうございました。

事 業 報 告

事業報告

- 3月29日 硬式テニス（湯ノ浦）
- 5月10日 愛媛ブロック野球大会練習（しまなみバッティングセンター）
- 8月11日 愛媛ブロック野球大会練習（石文化運動公園）
- 8月20日 カッター大会練習（今治吹上公園）
- 8月22日 愛媛ブロック野球大会（西条市）
- 9月4日 JCサッカー四国大会練習（スポルティア西条）
- 9月15日 JCサッカー四国大会（スポルティア西条）
- 10月15日 サッカー練習（スポルティア西条）
- 10月31日 愛媛ブロックじゃがいも秋季大会練習（アクティはしま）
- 11月17日 サッカー練習（スポルティア西条）
- 11月25日 ボウリング大会（ワンダーボウル）
- 11月25日 総会・忘年会（博多一番どり）

会 計 報 告

収 入 の 部		支 出 の 部		
科 目	決算額	科 目	決算額	適 用
年会費	160,000	登 録 料	10,000	ブロック野球大会
		登 録 料	8,000	カッター大会
		登 録 料	10,000	J Cサッカー四国大会
		会 場 費 ・ 会 場 設 営 費	42,000	テニスコート代、ボウリング代、 ボウリングシューズ代、 サッカー会場代
		企 画 演 出 費	62,000	景品代
		飲 食 費	13,000	ジュース代
		総会・忘年会費	15,000	
合 計	160,000	合 計	160,000	

じゃがいもクラブ

じゃがいもクラブ副会長 鳥 生 武 彦

じゃがいもクラブの役職任期が2年間ということもあり、昨年に引き続き副会長をさせていただきました。頼りない副会長ではありましたが、昨年よりはスムーズに運営ができたかなと思います。しかし今年度は愛媛ブロック秋季じゃがいも大会が今治で主管ということで不安でいっぱいでした。しかし、たくさんの現役メンバーにフォローしていただき、なんとか大会を無事終えることができました。本当にありがとうございました。

また、LOMの大会のほうでは延べ84名の皆様に参加していただき、6回の大会が無事終えることができました。心残りなところは、もう少し新たなメンバーに参加してもらえたらよかったなと思いました。この部分は来年2014年度へ引き継いで、もっともっとじゃがいもクラブを盛り上げていきたいと思っています。

本当にありがとうございました。

事業報告

大会名・日時・場所	氏 名	OUT	I N	GROSS	HDCP	NET	RANK
第1回 今治ヤンマー（株）（冠会長）杯 1月14日（月）サンセットヒルズCC	渡邊 稔	39	38	77	6.0	71.0	1
	冠 康秀	47	48	95	24.0	71.0	2
	渡辺 豪志	39	42	81	9.6	71.4	3
2012小島理事長取り切り戦	吉田 透	42	46	88	16.8	71.2	1
第2回 （株）瀬戸内園芸センター（2013年今治JC理事長）杯 3月20日（水）愛媛ゴルフ倶楽部	山本 一志	45	47	92	21.6	70.4	1
	渡辺 豪志	39	49	88	15.6	72.4	2
	丹下 貴啓	45	46	91	18.0	73.0	3
第3回 シニアクラブ会長（重松会長）杯 7月13日（土）松山シーサイドCC	丹下 貴啓	42	45	87	15.6	71.4	1
	門田 勝彦	40	49	89	16.8	72.2	2
	富田 雄二	46	42	88	15.6	72.4	3
第4回 吉田建設（株）（吉田副会長）杯 10月14日（月）サンセットヒルズCC	山本 要介	46	44	90	18.0	72.0	1
	神尾 和弘	45	46	91	18.0	73.0	2
	近藤 正人	51	45	96	22.8	73.2	3
第5回 （有）水成工業（鳥生副会長）杯 11月3日（日）今治CC	渡辺 豪志	44	46	90	18.0	72.0	1
	羽藤 大輔	44	49	93	19.2	73.8	2
	豊島 龍也	50	43	93	19.2	73.8	3
第6回 レストランP e P e 杯 12月1日（日）北条CC	米北 顕規	42	47	89	16.8	72.2	1
	門田 勝彦	41	47	88	14.4	73.6	2
	山崎 昭人	50	49	99	24.0	75.0	3

愛媛ブロック春季じゃがいも大会（愛媛ゴルフ倶楽部） 3月20日（水） 11名参加

愛媛ブロック秋季じゃがいも大会（今治カントリー倶楽部） 11月3日（日） 21名参加

取り切り戦有資格者（年間の合計6点以上のメンバー）12月1日第6回終了時点

門田勝彦・冠康秀・渡邊稔・神尾和弘・近藤正人・山本一志・小島秀範・富田雄二・丹下貴啓

羽藤大輔・鳥生武彦・渡辺豪志・山崎昭人・窪田愛弓・山本要介・豊島龍也・米北顕規

以上 17名

会 計 報 告

収 入 の 部		支 出 の 部	
年会費 33名×5,000	165,000	商品券代	360,000
登録料 84名×3,000	252,000	スポンサー料 (取り切り戦含む)	80,000
シニアクラブ助成金	50,000	ミーティング代	19,720
県じゃが登録費 春¥5,000×11名 秋¥5,000×21名	160,000	事務通信費 (FAX・領収書・振込手数料)	3,720
スポンサー料 (取り切り戦含む)	80,000	愛媛ブロック会費 50名×1,200	60,000
前年度繰越金	51,440	日本 J C 年会費	20,000
		西日本大会チーム戦登録料	10,000
		県じゃが登録費 春・秋32名分	160,000
		次年度繰越金	45,000
合 計	758,440	合 計	758,440

ライダーズクラブ

ライダーズクラブ会長 渡部 高史

今年のライダーズクラブは例年行っている「しまなみ原付ツーリング」を改善するため に、1月から毎月ミーティングを行い、4月に今治～大三島・5月に生口島～尾道・6月に今治～尾道と雨の中三度の現地調査に行きました。現地調査では削り出しのトンネルや、島の歴史など『しまなみ海道』の新たな魅力を発見することができました。そして、現地調査に行き、協力しあったことによりメンバー同志の絆もより一層深まったと思います。

残念な事に前日に台風直撃で中止という結果になってしまい、前日の懇親会もメンバーだけの残念会になるのかと思っていたのですが、市外の方は車で来てくださったり、中には車にバイクを積み込んで来てくださりました。そして今治JCメンバー、OBの先輩方も多く参加して頂き、予定以上の参加人数になり大いに盛り上がり楽しい懇親会になりました。

奈良で行われた全国大会でも多くのメンバーの方に募金に協力して頂き本当にありがとうございました。

来年は松山の地で全国大会も行われます。メンバー一同OBの先輩と共に今の段階から当日に向けて頑張っています。もし会場で見かけたら募金よろしくお願い致します。

今年一年、ご協力、お力添えありがとうございました。

囲碁将棋クラブ

囲碁将棋クラブ会長 新居田 直

本年は11月8日(金)、午後7:30よりホテル菊水2階宴会場「ひうちの間」において、総会を執り行いました。先輩方からは、シニアクラブ会長 重松宗孝先輩をはじめ、宇野哲明先輩、越智誠文先輩、菊川清先輩、菊川堅吾先輩、近藤郁二先輩、近藤康敏先輩、佐々木健弘先輩、長井文英先輩、八木正史先輩、八塚君和先輩、渡辺俊先輩にお集まり頂き、また現役メンバーからは、丹下貴啓理事長、河上泰平専務、荒木哲司君、大澤匠之輔君、越智加代君、黒瀬太樹君、近藤省吾君、近藤浩之君、玉田泰隆君、鳥生武彦君、廣川怜史君、元岡健一君、八木克也君、山岡健一君、山本要介君、渡辺仁君と、青野耕治、西原孝太郎、新居田直が競技に参加し、総勢31名で盛大に盛り上がりました。

競技の成績につきましては、将棋の部は、優勝 重松宗孝先輩 準優勝 宇野哲明先輩、囲碁の部は、優勝 佐々木健弘先輩、準優勝 菊川清先輩、麻雀の部は、優勝 荒木哲司君 準優勝 近藤康敏先輩、またカードの部は、優勝 長井文英先輩、準優勝 八木克也君 でした。おめでとうございます。

本年も、昨年同様に盛り上がりを見せ、先輩方と食事を取り、お酒を酌み交わしながら楽しく交流させて頂き、JC内の事業に様々な知恵や、アドバイスを頂いたりしながら和やかに過ごすクラブ活動ができました。参加頂いた先輩やメンバーからは、今治JCとして歴史の古いクラブ活動の継承、将棋・囲碁の普及また、楽しみを知ってもらい、初心者でも気兼ねなく今後とも参加できる運営を頑張っ

て続けてほしいとのお言葉を頂きました。

次年度の開催に向けて、先輩方から頂いたお言葉を活かし、よりよい交流の場と伝統競技の伝承の場になるよう心がけてまいります。

また、次年度も会長 新居田直、副会長 西原孝太郎、幹事 青野耕士の3名で運営させていただきます。

先輩方とアットホームな交流ができ、本年も良い、貴重な経験をさせて頂きありがとうございました。次年度も引き続き御参加・御協力の程よろしくお願い申し上げます。

会 計 報 告

収 入 の 部	予 算 額			決 算 額		
科 目	人 数	金 額	小 計	人 数	金 額	小 計
前期繰越金			22,570			22,570
登録料	31	5,000	155,000	31	5,000	155,000
シニアクラブ補助金繰入収入			30,000			30,000
合計			207,570			207,570

支 出 の 部	予 算 額			決 算 額		
科 目			小 計			小 計
会場設営費			139,500			139,500
景品購入費			45,500			45,500
通信費			1,020			1,020
予備費			21,550			
次期繰越金						21,550
合計			207,570			207,570

次期繰越		21,550
------	--	--------

会 計 報 告

一 般 会 計

貸 借 対 照 表			
平成25年12月31日現在			
(単位：円)			
科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,287,043		
流動資産合計	3,287,043		
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
その他事業等運用資金	35,929,602		
周年事業積立資産	3,500,000		
特定資産合計	39,429,602		
固定資産合計	39,429,602		
資産合計	42,716,645		
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	145,000		
預り金	47,571		
流動負債合計	192,571		
負債合計	192,571		
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0		
(うち基本財産への充当額)	(0)	()	()
(うち特定資産への充当額)	(0)	()	()
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	42,524,074		
(うち基本財産への充当額)	(0)	()	()
(うち特定資産への充当額)	(720,000)	()	()
正味財産合計	42,524,074		
負債及び正味財産合計	42,716,645		

(注) 1 公益法人会計基準の運用方針（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会）附則第1項に基づき、前事業年度の記載を省略した。

正味財産増減計算書				
平成25年11月1日から平成25年12月31日まで				
(単位：円)				
科 目	当 年 度	前 年 度	増	減
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 特定資産運用益	7,857			
特定資産受取利息	7,857			
② 受取入会金	0			
受取入会金	0			
③ 受取会費	1,880,000			
正会員受取会費	1,440,000			
新入会員受取会費	220,000			
特別会員受取会費	220,000			
④ 事業収益	173,950			
登録料収入	162,000			
消耗品使用料収入	11,950			
⑤ 受取補助金等	14,000			
地方公共団体補助金	0			
シニアクラブ助成金	0			
特別会員収入	14,000			
⑥ 雑収益	132,020			
受取利息	0			
ファイン収入	120,900			
その他雑収入	11,120			
経常収益計	2,207,827			
(2) 経常費用				
① 事業費	1,915,734			
給料手当	232,000			
臨時雇賃金	0			
退職給付費用	0			
福利厚生費	15,312			
旅費交通費	3,000			
通信運搬費	140,454			
減価償却費	0			
消耗什器備品費	0			
消耗品費	424,644			
修繕費	0			
印刷製本費	351,884			
燃料費	0			
光熱水料費	45,174			
賃借料	676,501			
保険料	11,650			
諸謝金	0			
租税公課	0			
支払負担金	0			
支払助成金	0			
支払寄付金	0			
委託費	0			
有価証券運用損	0			
雑費	15,115			
② 管理費	679,201			
役員報酬	0			
給料手当	58,000			
退職給付費用	0			
福利厚生費	3,828			
会議費	0			
旅費交通費	0			
通信運搬費	35,113			
減価償却費	0			
消耗什器備品費	0			
消耗品費	16,561			
修繕費	0			
印刷製本費	5,009			
燃料費	0			
光熱水料費	11,293			
賃借料	32,000			
保険料	0			
諸謝金	0			
租税公課	0			
支払負担金	7,700			
支払寄付金	10,110			
支払利息	0			
支払手数料	441,000			
渉外費	29,000			
雑費	29,587			
経常費用計	2,594,935			
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 387,108			
特定資産評価損益等	0			
評価損益等計	0			
当期経常増減額	△ 387,108			
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0			
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0			
当期経常外増減額	0			
当期一般正味財産増減額	△ 387,108			
一般正味財産期首残高	42,911,182			
一般正味財産期末残高	42,524,074			
II. 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0			
指定正味財産期首残高	0			
指定正味財産期末残高	0			
III. 正味財産期末残高	42,524,074			

(注) 1 公益法人会計基準の運用方針（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会）附則第1項に基づき、前事業年度の記載を省略した。

正味財産増減計算書内訳表
平成25年11月1日から平成25年12月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	内部取引	会 計
	公 1 地域活性化事業	公 2 青少年育成事業	共 通	小 計	他 1 会員交流及び研修事業	共 通	小 計			
I. 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
①特定資産運用益	0	0	0	0	3,928	0	3,928	3,929		7,857
特定資産受取利息				0	3,928		3,928	3,929		7,857
②受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	0		0
受取入会金				0			0			0
③受取会費	0	0	498,000	498,000	332,000	0	332,000	1,050,000		1,880,000
正会員受取会費			432,000	432,000	288,000		288,000	720,000		1,440,000
新入会員受取会費			66,000	66,000	44,000		44,000	110,000		220,000
特別会員受取会費				0			0	220,000		220,000
④事業収益	162,000	0	0	162,000	0	0	0	11,950		173,950
登録料収入	162,000			162,000			0			162,000
消耗品使用料収入				0			0	11,950		11,950
⑤受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	14,000		14,000
地方公共団体補助金				0			0			0
シニアクラブ助成金				0			0			0
特別会員収入				0			0	14,000		14,000
⑥雑収益	0	0	0	0	0	0	0	132,020		132,020
受取利息				0			0			0
ファイン収入				0			0	120,900		120,900
その他雑収入				0			0	11,120		11,120
経常収益計	162,000	0	498,000	660,000	335,928	0	335,928	1,211,899	0	2,207,827
(2) 経常費用										
①事業費	851,836	242,707	0	1,094,543	821,191	0	821,191			1,915,734
給料手当	116,000	87,000		203,000	29,000		29,000			232,000
臨時雇賃金				0			0			0
退職給付費用				0			0			0
福利厚生費	7,656	5,742		13,398	1,914		1,914			15,312
旅費交通費	3,000			3,000			0			3,000
通信運搬費	70,227	52,670		122,897	17,557		17,557			140,454
減価償却費				0			0			0
消耗什器備品費				0			0			0
消耗品費	128,049	24,842		152,891	271,753		271,753			424,644
修繕費				0			0			0
印刷製本費	91,917	7,513		99,430	252,454		252,454			351,884
燃料費				0			0			0
光熱水料費	22,587	16,940		39,527	5,647		5,647			45,174
賃借料	388,000	48,000		436,000	240,501		240,501			676,501
保険料	10,500			10,500	1,150		1,150			11,650
諸謝金				0			0			0
租税公課				0			0			0
支払負担金				0			0			0
支払助成金				0			0			0
支払寄付金				0			0			0
委託費				0			0			0
有価証券運用損				0			0			0
雑費	13,900			13,900	1,215		1,215			15,115
②管理費	0	0	0	0	0	0	0	679,201		679,201
役員報酬										0
給料手当								58,000		58,000
退職給付費用										0
福利厚生費								3,828		3,828
会議費										0
旅費交通費										0
通信運搬費								35,113		35,113
減価償却費										0
消耗什器備品費										0
消耗品費								16,561		16,561
修繕費										0
印刷製本費								5,009		5,009
燃料費										0
光熱水料費								11,293		11,293
賃借料								32,000		32,000
保険料										0
諸謝金										0
租税公課										0
支払負担金								7,700		7,700
支払寄付金								10,110		10,110
支払利息										0
支払手数料								441,000		441,000
渉外費								29,000		29,000
雑費								29,587		29,587
経常費用計	851,836	242,707	0	1,094,543	821,191	0	821,191	679,201	0	2,594,935
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 689,836	△ 242,707	498,000	△ 434,543	△ 485,263	0	△ 485,263	532,698	0	△ 387,108
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 689,836	△ 242,707	498,000	△ 434,543	△ 485,263	0	△ 485,263	532,698	0	△ 387,108
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 689,836	△ 242,707	498,000	△ 434,543	△ 485,263	0	△ 485,263	532,698	0	△ 387,108
一般正味財産期首残高										42,911,182
一般正味財産期末残高										42,524,074
II. 指定正味財産増減の部										
当期指定正味財産増減額										0
指定正味財産期首残高										0
指定正味財産期末残高										0
III. 正味財産期末残高										42,524,074

財 産 目 録					(単位：円)
平成25年12月31日現在					
貸借対照表科目		場所・物量等	使 用 目 的 等	金 額	
(流動資産)	現金 預金	手元保管	本会事業管理・運営の運転資金として	66,684	
		普通預金			
		伊予銀行・今治支店	本会事業管理・運営の運転資金として	1,221,279	
		愛媛銀行・今治支店	本会事業管理・運営の運転資金として	1,563,207	
		愛媛信用金庫・今治支店	本会事業管理・運営の運転資金として	396,570	
		ゆうちょ銀行	本会事業管理・運営の運転資金として	39,303	
流動資産合計				3,287,043	
(固定資産)	特定資産	その他事業等運用資金	定期預金		
			伊予銀行・今治支店	運用益を管理費及びその他事業の財源として使用している	10,000,000
			愛媛銀行・今治支店	運用益を管理費及びその他事業の財源として使用している	261,602
			愛媛銀行・今治支店	運用益を管理費及びその他事業の財源として使用している	1,000,000
			愛媛銀行・今治支店	運用益を管理費及びその他事業の財源として使用している	4,668,000
			愛媛信用金庫・今治支店	運用益を管理費及びその他事業の財源として使用している	10,000,000
			ゆうちょ銀行	運用益を管理費及びその他事業の財源として使用している	10,000,000
		周年事業積立資金	定期預金		
		愛媛銀行・今治支店	創立50周年記念事業並びに記念講演会を実施する	3,500,000	
固定資産合計				39,429,602	
資産合計				42,716,645	
(流動負債)	未払金 預り金	事務局員費 12月分		145,000	
		社会保険料		40,752	
		源泉所得税		6,819	
流動負債合計				192,571	
負債合計				192,571	
正味財産				42,524,074	

財務諸表に対する注記

1. 継続企業の前提に関する注記

該当無し

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当無し

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当無し

(3) 固定資産の減価償却の方法

該当無し

(4) 引当金の計上基準

該当無し

(5) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

キャッシュ・フロー計算書は認定法第5条第12号の規程により省略している。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当無し

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及び残高は次の通りである。

科 目		前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産	その他事業等運用資金	35,209,602	720,000		35,929,602
	周年事業積立資金	3,500,000			3,500,000
	特定資産計	38,709,602	720,000	0	39,429,602

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次の通りである。

科 目		当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に 対応する額
特定資産	その他事業等運用資金	35,929,602		35,929,602	0
	周年事業積立資金	3,500,000		3,500,000	0
	特定資産計	39,429,602	0	39,429,602	0

6. 引当金の明細

該当無し

7. 担保に供している資産

該当無し

8. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行っている場合)

該当無し

9. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
(貸倒引当金を直接控除した残額のみを記載した場合)
該当無し

10. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く)等の偶発債務
該当無し

11. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益
該当無し

12. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の名称	交 付 者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表の 上記載区分

13. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当無し

14. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当無し

15. 関連当事者との取引の内容
該当無し

16. 重要な後発事象
該当無し

17. その他
該当無し

収 支 計 算 書				
平成25年11月1日から平成25年12月31日まで				
(単位：円)				
科 目	新法人第1期決算額 (a)-(b)			摘 要
	2013.11月～12月	(a) 2013年度決算額 2013.1月～12月	(b) 旧法人決算額 2013.1月～10月	
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①会費収入	1,880,000	9,680,000	7,800,000	
正会員会費収入	1,440,000	8,640,000	7,200,000	72名×10,000円×12ヶ月
新入会員会費収入	220,000	820,000	600,000	4名×10,000円×9ヶ月、5名×10,000円×7ヶ月、1名×10,000円×6ヶ月、1名×10,000円×5ヶ月
特別会費収入	220,000	220,000	0	11名×20,000円
②入会金収入	0	500,000	500,000	
入会金収入	0	500,000	500,000	10名×50,000円
③特定資産運用収入	7,857	7,857	0	
特定資産利息収入	7,857	7,857	0	
④事業収入	173,950	297,925	123,975	
登録料収入	162,000	278,000	116,000	わんぱく！『きずな』塾登録料 116,000円、おいでや今治登録料 162,000円
消耗品使用料収入	11,950	19,925	7,975	コピー用紙代他
⑤補助金等収入	14,000	215,000	201,000	
地方公共団体補助金収入	0	0	0	
シニアクラブ助成金収入	0	200,000	200,000	今治 J C シニアクラブ通信費
特別会員収入	14,000	15,000	1,000	通信費
⑥雑収入	132,020	251,098	119,078	
受取利息収入	0	648	648	
ファイン収入	120,900	120,900	0	
その他雑収入	11,120	129,550	118,430	自動販売機手数料他
事業活動収入計	2,207,827	10,951,880	8,744,053	
2. 事業活動支出				
①事業費	1,268,514	3,522,465	2,253,951	
今治寿太鼓保存会助成金	0	10,000	10,000	
クラブ活動費	0	0	0	ブロックスポーツ大会登録料
総務広報委員会	429,631	802,299	372,668	
例会運営委員会	238,136	962,598	724,462	
会員拡大委員会	66,750	88,270	21,520	
資質創造委員会	533,997	533,997	0	
未来育成委員会	0	663,556	663,556	
日本連携委員会	0	461,745	461,745	
事業予備費	0	0	0	
②管理費	1,289,721	4,434,404	3,144,683	
事務局借室料	160,000	960,000	800,000	80,000円×12ヶ月
水道光熱費	56,467	351,103	294,636	
事務局員費	290,000	1,740,000	1,450,000	145,000円×12ヶ月
福利厚生費	19,140	266,079	246,939	社会保険料
通信費	175,567	346,478	170,911	
印刷費	25,043	63,974	38,931	
消耗品費	82,807	139,434	56,627	
修繕費	0	0	0	
保険料	0	0	0	賠償保険
業務委託料	441,000	461,000	20,000	税理士・司法書士
寄附金	10,110	10,110	0	
雑費	29,587	96,226	66,639	
管理・運営予備費	0	0	0	
③負担金	7,700	1,552,324	1,544,624	
J C I 会費	0	64,224	64,224	1ドル＝85円で換算 72名×892円 (10.50ドル)
日本 J C 会費	0	405,000	405,000	付加金5,000円×72名+基本金45,000円
四国地区協議会会費	0	222,000	222,000	付加金3,000円×72名+基本金6,000円
愛媛ブロック協議会会費	0	416,000	416,000	付加金5,500円×72名+基本金20,000円
国際協力資金	0	131,400	131,400	72名×5円×365日
We Believe 購読料	0	216,000	216,000	72名×(250円×12ヶ月)
全城連年会費	0	10,000	10,000	1LOM
京都会議登録料	7,700	7,700	0	1LOM登録料6,200円+基本資料代1,500円
日本 J C 出向者負担金	0	80,000	80,000	
④渉外費	29,000	297,640	268,640	
理事長渉外費	0	195,640	195,640	
諸関係渉外費	29,000	102,000	73,000	会員に対する慶弔費等
事業活動支出計	2,594,935	9,806,833	7,211,898	
事業活動収支差額	△387,108	1,145,047	1,532,155	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
①固定資産取得支出	0	0	0	
備品取得支払	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III 予備費支出				
当期収支差額	△387,108	1,145,047	1,532,155	
前期繰越収支差額	42,911,182	41,379,027	41,379,027	
次期繰越収支差額	42,524,074	42,524,074	42,911,182	

2013年度 事業費内訳（1月～10月）

（単位：円）

各事業内容	実施月	当初予算額	予算額	決算額
【総務広報委員会】		(865,000)	(382,000)	(372,668)
① 総合基本資料作成及び発行	1 月	350,000	350,000	341,000
② 例会理事会アイテムの作成	1 月～12月	32,000	32,000	31,668
③ 対内広報誌の作成及び発行	1 月～12月	6,000	0	0
④ 例会委員会アワー	10月	15,000	0	0
⑤ 会員褒賞	12月	262,000	0	0
⑥ 事業報告書の作成及び発行	12月	200,000	0	0
7 ホームページの運用及び管理	1 月～12月	0	0	0
8 各種大会及び事業の記録	1 月～12月	0	0	0
9 公益法人制度への対応	1 月～12月	0	0	0
10 防災に関する対応	1 月～12月	0	0	0
11 褒章申請（日本ＪＣ及びその他団体）	6 月～8 月	0	0	0
12 総会の設営及び運営	1月・7月・11月	0	0	0
13 理事会の設営及び理事会資料の確認	1月～12月	0	0	0
14 L O M財産及び事務局の管理	1月～12月	0	0	0
15 例会及び委員会の会員出欠状況の確認	1月～12月	0	0	0
16 会員拡大	1月～12月	0	0	0
17 各事業への参加	1月～12月	0	0	0
【例会運営委員会】		(985,000)	(725,875)	(724,462)
① 例会設営・企画及び運営	1 月～11月	270,000	218,730	217,837
② 公開例会の企画及び運営	4 月	500,000	492,145	492,145
③ 12月例会・卒業式の設営・企画及び運営	12月	200,000	0	0
④ 例会委員会アワー	8 月	15,000	15,000	14,480
5 会員拡大	1 月～12月	0	0	0
6 各事業への参加	1 月～12月	0	0	0
【会員拡大委員会】		(150,000)	(22,000)	(21,520)
① 会員拡大の推進	1 月～11月	60,000	0	0
② 入会希望者説明会の企画及び運営	4 月	40,000	17,000	16,620
③ 入会式の企画及び運営	6 月	30,000	5,000	4,900
④ 会員研修事業の企画及び運営	10月	20,000	0	0
5 新入会員オリエンテーションの企画及び運営	7 月	0	0	0
6 各事業への参加	1 月～12月	0	0	0
【資質創造委員会】		(420,000)	(0)	(0)
① 市民参加によるまちづくり事業の企画及び運営	4 月～9 月	400,000	0	0
② 例会スピーチの企画及び運営	2 月～10月	5,000	0	0
③ 例会委員会アワー	9 月	15,000	0	0
4 会員拡大	1 月～12月	0	0	0
5 各事業への参加	1 月～12月	0	0	0
【未来育成委員会】		(615,000)	(724,000)	(663,556)
① 青少年育成事業の企画及び運営	7 月～10月	600,000	716,000	655,833
② 例会委員会アワー	5 月	15,000	8,000	7,723
3 会員拡大	1 月～12月	0	0	0
4 各事業への参加	1月～12月	0	0	0
【日本連携委員会】		(465,000)	(463,110)	(461,745)
① 日本連携事業の企画及び運営	5 月～9 月	450,000	450,000	449,435
② 例会委員会アワー	2 月	15,000	13,110	12,310
3 対外事業参加への推奨	1 月～12月	0	0	0
4 しまなみ３ＪＣの交流窓口	1 月～12月	0	0	0
5 会員拡大	1 月～12月	0	0	0
6 各事業への参加	1 月～12月	0	0	0
合 計		(3,500,000)	(2,316,985)	(2,243,951)

総務広報委員会（１月～１０月決算分）

委 員 会 事 業 名	実 施 月	予 算 額	決 算 額	収支差額
① 総合基本資料作成及び発行	１月	350,000	341,000	9,000
② 例会理事会アイテムの作成	１月～１２月	32,000	31,668	332
③ 対内広報誌の作成及び発行	１月～１２月	0	0	0
④ 例会委員会アワー	１０月	0	0	0
⑤ 会員褒賞	１２月	0	0	0
⑥ 事業報告書の作成及び発行	１２月	0	0	0
合 計		382,000	372,668	9,332

① 総合基本資料作成及び発行

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	摘 要
（収入の部）				
事 業 繰 入 金	350,000	350,000	0	
会 場 設 営 費	350,000	350,000	0	
（支出の部）				
資 料 作 成 費	341,000	341,000	0	総合基本資料製本印刷110部
予 備 費	9,000	0	9,000	
支 出 計	350,000	341,000	9,000	
収 支 差 額		9,000		

② 例会理事会アイテムの作成

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	摘 要
（収入の部）				
事 業 繰 入 金	32,000	32,000	0	
収 入 計	32,000	32,000	0	
（支出の部）				
会 場 設 営 費	19,950	19,950	0	懸垂幕1枚¥13,650・委員会卓上プレートシート6枚¥6,300
資 料 作 成 費	11,718	11,718	0	ネームプレート印刷72枚¥4,536・卓上プレート印刷72枚¥7,182
予 備 費	332	0	332	
支 出 計	32,000	31,668	332	
収 支 差 額		332		

例会運営委員会（１月～１０月決算分）

委 員 会 事 業 名	実 施 月	予 算 額	決 算 額	収支差額
① 例会設営・企画及び運営	1月～11月	218,730	217,837	893
② 公開例会の企画及び運営	4月	492,145	492,145	0
③ 12月例会・卒業式の設営・企画及び運営	12月	0	0	0
④ 例会委員会アワー	8月	15,000	14,480	520
合 計		725,875	724,462	1,413

① 例会設営・企画及び運営

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	摘 要
(収入の部)				
事 業 繰 入 金	218,730	218,730	0	
収 入 計	218,730	218,730	0	
(支出の部)				
会 場 設 営 費	239,640	214,550	25,090	市民会館 大会議室 ¥14,620×7・音響 ¥1,700×7・冷暖房費 ¥8,770×7 / (1月) 中会議室5h ¥3,500×2部屋 / (3月) 会場室料 ¥84,000×38%
資 料 作 成 費	3,287	3,287		(3月) 式次第 ¥8,400×38%・配布次第 ¥252×38%
予 備 費	893	0	893	
支 出 計	243,820	217,837	25,983	
収 支 差 額		893		

② 公開例会の企画及び運営

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	摘 要
(収入の部)				
事 業 費 収 入	492,145	492,145	0	
収 入 計	492,145	492,145	0	
(支出の部)				
会 場 設 営 費	128,820	128,820	0	中央公民館 大ホール ¥28,460・照明設備 ¥13,030・放送設備 ¥7,470・第3会議室 ¥1,480・メイン看板 ¥31,500・舞台花 ¥10,000・ミネラルウォーター 10本 ¥880・交通誘導警備4名 ¥36,000
企 画・演 出 費	50,210	50,210	0	映像作成費 (DVD3枚) ¥50,000・ペンライト、電池2個 ¥210
講 師 関 係 費	154,411	154,411	0	パネリスト謝金2名 ¥1000,000・コーディネーター謝金1名 ¥33,411・パネリスト記念品5個 ¥21,000
広 報 費	153,661	153,661	0	A2ポスター 160枚 ¥73,920・A4チラシ15,000枚 ¥72,450・チラシ配布用角2封筒217枚 ¥7,291
資 料 作 成 費	532	532	0	来場者プログラム、アンケートA4用紙1,000枚
通 信 費	3,251	3,251	0	ポスター送付(ゆうパック) ¥1,500・チラシ送付2個 ¥780・お礼状送付(切手)4枚 ¥320・DVD返却、お礼状送付(宅配) ¥651
雑 費	1,260	1,260	0	振込手数料2件
予 備 費	0	0	0	
支 出 計	492,145	492,145	0	
収 支 差 額		0		

④ 例会委員会アワー

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	摘 要
(収入の部)				
事 業 繰 入 金	15,000	15,000	0	
収 入 計	15,000	15,000	0	
(支出の部)				
講 師 関 係 費	14,407	14,437	△ 30	講師謝金¥11,137・記念品代¥3,150・ミネラルウォーター¥150
資 料 作 成 費	159	43	116	A4用紙80枚
予 備 費	434	0	434	
支 出 計	15,000	14,480	520	
収 支 差 額		520		

会員拡大委員会（１月～１０月決算分）

委 員 会 事 業 名	実 施 月	予 算 額	決 算 額	収支差額
① 会員拡大の推進	1月～11月	0	0	0
② 入会希望者説明会の企画及び運営	4月	17,000	16,620	380
③ 入会式の企画及び運営	6月	5,000	4,900	100
④ 会員研修事業の企画及び運営	10月	0	0	0
合 計		22,000	21,520	480

② 入会希望者説明会の企画及び運営

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	摘 要
(収入の部)				
事 業 繰 入 金	17,000	17,000	0	
収 入 計	17,000	17,000	0	
(支出の部)				
会 場 設 営 費	16,320	16,320	0	市民会館 大会議室5h¥14,620・音響設備¥1,700
資 料 作 成 費	300	300	0	A4コピー用紙
予 備 費	380	0	380	
支 出 計	17,000	16,620	380	
収 支 差 額		380		

③ 入会式の企画及び運営

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	摘 要
(収入の部)				
事 業 繰 入 金	5,000	5,000	0	
収 入 計	5,000	5,000	0	
(支出の部)				
報 告 書 作 成 費	4,900	4,900	0	集合写真プリント代(事務局用)¥900・額縁¥4,000
予 備 費	100	0	100	
支 出 計	5,000	4,900	100	
収 支 差 額		100		

資質創造委員会（１月～１０月決算分）

委 員 会 事 業 名	実 施 月	予 算 額	決 算 額	収支差額
① 市民参加によるまちづくり事業の企画及び運営	４月～９月	０	０	０
② 例会スピーチの企画及び運営	２月～１０月	０	０	０
③ 例会委員会アワー	９月	０	０	０
合 計		０	０	０

未来育成委員会（１月～ 10月決算分）

委 員 会 事 業 名	実 施 月	予 算 額	決 算 額	収支差額
① 青少年育成事業の企画及び運営	7月～ 10月	716,000	655,833	60,167
② 例会委員会アワー	5月	8,000	7,723	277
合 計		724,000	663,556	60,444

① 青少年育成事業の企画及び運営

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	摘 要
(収入の部)				
登 録 料 収 入	116,000	116,000	0	58名
事 業 繰 入 金	600,000	600,000	0	
収 入 計	716,000	716,000	0	
(支出の部)				
会 場 設 営 費	2,520	2,520	0	大西体育館8h
企 画 演 出 費	501,197	501,197	0	食料品¥52,236・文具¥15,980・その他備品¥432,981
本 部 団 関 係 費	16,662	16,662	0	看護師(1日)¥10,000・看護師往復交通費¥8,560・転送電話代¥102
広 報 費	84,845	84,845	0	長3封筒120枚¥525・案内状・落選連絡送付109通¥8,720・募集チラシ(A4)4500枚¥75,600
報 告 書 作 成 費	38,129	38,129	0	記念写真CD作成費60枚¥18,900・角2封筒72枚¥1,260・長3封筒68枚¥929・80円切手58枚¥4,640・郵送費@200×58通、@80×10通¥12,400
保 険 料	12,480	12,480	0	レクリエーション保険60名
予 備 費	60,167	0	60,167	
支 出 計	716,000	655,833	60,167	
収 支 差 額		60,167		

② 例会委員会アワー

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	摘 要
(収入の部)				
事 業 繰 入 金	8,000	8,000	0	
収 入 計	8,000	8,000	0	
(支出の部)				
講 師 関 係 費	6,300	6,479	△ 179	パリエさんグッズ袋詰2袋¥6,300・緑茶(2リットル)¥176
資 料 作 成 費	1,520	575	945	A4用紙1080枚
通 信 費	0	669	△ 669	80円切手¥560・封筒8枚¥109
予 備 費	180	0	180	
支 出 計	8,000	7,723	277	
収 支 差 額		277		

日本連携委員会（１月～１０月決算分）

委 員 会 事 業 名	実 施 月	予 算 額	決 算 額	収 支 差 額
① 日本連携事業の企画及び運営	５月～９月	450,000	449,435	565
② 例会委員会アワー	２月	13,110	12,310	800
合 計		463,110	461,745	1,365

① 日本連携事業の企画及び運営

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	摘 要
(収入の部)				
事 業 繰 入 金	450,000	450,000	0	
収 入 計	450,000	450,000	0	
(支出の部)				
会 場 設 営 費	57,380	57,380	0	愛らんど今治4F多目的ホール¥29,680・冷暖房費¥9,700・交通誘導警備1名¥18,000
企 画 演 出 費	30,543	30,543	0	参加者飲料¥10,949・参加者用名札100個¥12,494・参加者用お菓子¥7,100
講 師 関 係 費	313,050	313,050	0	謝礼金¥210,000・記念品代¥5,000・交通費2名分¥95,600・食事代2名分(弁当、飲物等)¥2,450
広 報 費	45,780	45,780	0	A4用紙10000枚¥5,880・マイタウン掲載料¥39,900
資 料 作 成 費	882	882	0	当日資料1500枚
雑 費	1,800	1,800	0	振込手数料¥840・現金書留送料(チケット送付)¥960
予 備 費	565	0	565	
支 出 計	450,000	449,435	565	
収 支 差 額		565		

② 例会委員会アワー

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	摘 要
(収入の部)				
事 業 繰 入 金	13,110	13,110	0	
収 入 計	13,110	13,110	0	
(支出の部)				
講 師 関 係 費	10,000	10,000	0	日本ＪＣセミナー開催負担金
資 料 作 成 費	1,890	1,890	0	セミナー資料2,850枚
雑 費	840	420	420	振込手数料
予 備 費	380	0	380	
支 出 計	13,110	12,310	800	
収 支 差 額		800		

2013年度 事業費内訳（11月～12月）

（単位：円）

各事業内容	実施月	当初予算額	予算額	決算額
【総務広報委員会】		(483,000)	(441,350)	(429,631)
① 総合基本資料作成及び発行	1 月	0	0	0
② 例会理事会アイテムの作成	1 月～12月	0	0	0
③ 対内広報誌の作成及び発行	1 月～12月	6,000	6,000	2,520
④ 例会委員会アワー	10月	15,000	350	350
⑤ 会員褒賞	12月	262,000	240,000	235,661
⑥ 事業報告書の作成及び発行	12月	200,000	195,000	191,100
7 ホームページの運用及び管理	1 月～12月	0	0	0
8 各種大会及び事業の記録	1 月～12月	0	0	0
9 公益法人制度への対応	1 月～12月	0	0	0
10 防災に関する対応	1 月～12月	0	0	0
11 褒章申請（日本ＪＣ及びその他団体）	6 月～8 月	0	0	0
12 総会の設営及び運営	1月・7月・11月	0	0	0
13 理事会の設営及び理事会資料の確認	1月～12月	0	0	0
14 ＬＯＭ財産及び事務局の管理	1月～12月	0	0	0
15 例会及び委員会の会員出欠状況の確認	1月～12月	0	0	0
16 会員拡大	1月～12月	0	0	0
17 各事業への参加	1月～12月	0	0	0
【例会運営委員会】		(252,163)	(250,180)	(238,136)
① 例会設営・企画及び運営	1 月～11月	52,163	50,180	50,180
② 公開例会の企画及び運営	4 月	0	0	0
③ 12月例会・卒業式の設営・企画及び運営	12月	200,000	200,000	187,956
④ 例会委員会アワー	8 月	0	0	0
5 会員拡大	1 月～12月	0	0	0
6 各事業への参加	1 月～12月	0	0	0
【会員拡大委員会】		(80,000)	(68,000)	(66,750)
① 会員拡大の推進	1 月～11月	60,000	60,000	58,850
② 入会希望者説明会の企画及び運営	4 月	0	0	0
③ 入会式の企画及び運営	6 月	0	0	0
④ 会員研修事業の企画及び運営	10月	20,000	8,000	7,900
5 新入会員オリエンテーションの企画及び運営	7 月	0	0	0
6 各事業への参加	1 月～12月	0	0	0
【資質創造委員会】		(420,000)	(553,462)	(533,997)
① 市民参加によるまちづくり事業の企画及び運営	4 月～9 月	400,000	546,502	528,226
② 例会スピーチの企画及び運営	2 月～10月	5,000	700	700
③ 例会委員会アワー	9 月	15,000	6,260	5,071
4 会員拡大	1 月～12月	0	0	0
5 各事業への参加	1 月～12月	0	0	0
【未来育成委員会】		(0)	(0)	(0)
① 青少年育成事業の企画及び運営	7 月～10月	0	0	0
② 例会委員会アワー	5 月	0	0	0
3 会員拡大	1 月～12月	0	0	0
4 各事業への参加	1月～12月	0	0	0
【日本連携委員会】		(0)	(0)	(0)
① 日本連携事業の企画及び運営	5 月～9 月	0	0	0
② 例会委員会アワー	2 月	0	0	0
3 対外事業参加への推奨	1 月～12月	0	0	0
4 しまなみ３ＪＣの交流窓口	1 月～12月	0	0	0
5 会員拡大	1 月～12月	0	0	0
6 各事業への参加	1 月～12月	0	0	0
合 計		(1,235,163)	(1,312,992)	(1,268,514)

総務広報委員会（11月～12月決算分）

委 員 会 事 業 名	実 施 月	予 算 額	決 算 額	収支差額
① 総合基本資料作成及び発行	1月	0	0	0
② 例会理事会アイテムの作成	1月～12月	0	0	0
③ 対内広報誌の作成及び発行	1月～12月	6,000	2,520	3,480
④ 例会委員会アワー	10月	350	350	0
⑤ 会員褒賞	12月	240,000	235,661	4,339
⑥ 事業報告書の作成及び発行	12月	195,000	191,100	3,900
合 計		441,350	429,631	11,719

③ 対内広報誌の作成及び発行

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	摘 要
(収入の部)				
事 業 繰 入 金	6,000	6,000	0	
収 入 計	6,000	6,000	0	
(支出の部)				
資 料 作 成 費	5,880	2,520	3,360	A3用紙
予 備 費	120	0	120	
支 出 計	6,000	2,520	3,480	
収 支 差 額		3,480		

④ 例会委員会アワー

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	摘 要
(収入の部)				
事 業 繰 入 金	350	350	0	
収 入 計	350	350	0	
(支出の部)				
資 料 作 成 費	350	350	0	A4用紙500枚
予 備 費	0	0	0	
支 出 計	350	350	0	
収 支 差 額		0		

⑤ 会員褒賞

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	摘 要
(収入の部)				
事 業 繰 入 金	240,000	240,000	0	
収 入 計	240,000	240,000	0	
(支出の部)				
資 料 作 成 費	235,346	235,346	0	記念品代 ¥174,786・消耗品 ¥60,560
雑 費	315	315	0	代引手数料
予 備 費	4,339	0	4,339	
支 出 計	240,000	235,661	4,339	
収 支 差 額		4,339		

⑥ 事業報告書の作成及び発行

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	摘 要
(収入の部)				
事 業 繰 入 金	195,000	195,000	0	
収 入 計	195,000	195,000	0	
(支出の部)				
資 料 作 成 費	191,100	191,100	0	事業及び会計報告書データ作成費
予 備 費	3,900	0	3,900	
支 出 計	195,000	191,100	3,900	
収 支 差 額		3,900		

例会運営委員会（11月～12月決算分）

委 員 会 事 業 名	実 施 月	予 算 額	決 算 額	収支差額
① 例会設営・企画及び運営	1月～11月	50,180	50,180	0
② 公開例会の企画及び運営	4月	0	0	0
③ 12月例会・卒業式の設営・企画及び運営	12月	200,000	187,956	12,044
④ 例会委員会アワー	8月	0	0	0
合 計		250,180	238,136	12,044

① 例会設営・企画及び運営

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	摘 要
(収入の部)				
事 業 繰 入 金	50,180	50,180	0	
収 入 計	50,180	50,180	0	
(支出の部)				
会 場 設 営 費	50,180	50,180	0	市民会館 大会議室 ¥14,620×2・音響 ¥1,700×2・冷暖房費 ¥8,770×2
資 料 作 成 費	0	0		
予 備 費	0	0	0	
支 出 計	50,180	50,180	0	
収 支 差 額		0		

③ 12月例会・卒業式の設営・企画及び運営

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	摘 要
(収入の部)				
事 業 繰 入 金	200,000	200,000	0	
収 入 計	200,000	200,000	0	
(支出の部)				
会 場 設 営 費	171,150	164,850	6,300	会議室料3h ¥110,250・宴会室料1.5h ¥21,000・吊り下げスクリーン ¥10,500・ステージ使用料 ¥21,000・ホワイトボード ¥2,100
企 画・演 出 費	20,506	20,506	0	バズーカクラッカー 7個 ¥14,406・ジャイアントクラッカー 2個 ¥4,116・ミックスクラッカー 1個 ¥1,984
資 料 作 成 費	2,582	1,700	882	卒業生プロフィール用A4サイズ上質紙1000枚
雑 費	900	900	0	送料 ¥480・代引手数料 ¥420
予 備 費	4,862	0	4,862	
支 出 計	200,000	187,956	12,044	
収 支 差 額		12,044		

会員拡大委員会（11月～12月決算分）

委 員 会 事 業 名	実 施 月	予 算 額	決 算 額	収支差額
① 会員拡大の推進	1月～11月	60,000	58,850	1,150
② 入会希望者説明会の企画及び運営	4月	0	0	0
③ 入会式の企画及び運営	6月	0	0	0
④ 会員研修事業の企画及び運営	10月	8,000	7,900	100
合 計		68,000	66,750	1,250

① 会員拡大の推進

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	摘 要
(収入の部)				
事 業 繰 入 金	60,000	60,000	0	
収 入 計	60,000	60,000	0	
(支出の部)				
資 料 作 成 費	58,850	58,850	0	拡大パンフレット作成費300部¥58,500・A4コピー用紙500枚¥350
予 備 費	1,150	0	1,150	
支 出 計	60,000	58,850	1,150	
収 支 差 額		1,150		

④ 会員研修事業の企画及び運営

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	摘 要
(収入の部)				
事 業 繰 入 金	8,000	8,000	0	
収 入 計	8,000	8,000	0	
(支出の部)				
会 場 設 営 費	4,700	4,700	0	朝倉B&G海洋センター第1体育館¥800・朝倉ふれあい交流センター¥3,900
企 画 演 出 費	1,000	1,000	0	ラインテープ、ストップウォッチ、笛
資 料 作 成 費	1,050	1,050	0	A4・A3コピー用紙、賞状用紙
保 険 料	1,150	1,150	0	レクリエーション保険
予 備 費	100	0	100	
支 出 計	8,000	7,900	100	
収 支 差 額		100		

資質創造委員会（11月～12月決算分）

委 員 会 事 業 名	実 施 月	予 算 額	決 算 額	収支差額
① 市民参加によるまちづくり事業の企画及び運営	4月～9月	546,502	528,226	18,276
② 例会スピーチの企画及び運営	2月～10月	700	700	0
③ 例会委員会アワー	9月	6,260	5,071	1,189
合 計		553,462	533,997	19,465

① 市民参加によるまちづくり事業の企画及び運営

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	摘 要
(収入の部)				
登 録 料 収 益	162,000	162,000	0	男子21名¥105,000・女子19名¥57,000
事 業 繰 入 金	384,500	384,500	0	
雑 収 益	2	2	0	預金利息
収 入 計	546,502	546,502	0	
(支出の部)				
会 場 設 営 費	20,000	20,000	0	自転車返却運送費（橋代含む）
企 画 演 出 費	398,626	398,626	0	民宿ふなやど食事代¥160,000・中型バス2台（橋代含む）¥130,000・自転車利用料28台¥14,000・のぼり2本¥13,650・食料品¥59,477・文具¥4,478・その他備品¥17,021
広 報 費	95,800	95,800	0	チラシ(A4)1000枚¥81,900・道路使用許可申請費(福山)¥2,400、(松山)¥11,500
資 料 作 成 費	300	300	0	A4用紙500枚
旅 費 交 通 費	3,000	3,000	0	橋代
保 険 料	10,500	10,500	0	レクリエーション傷害保険
予 備 費	18,276	0	18,276	
支 出 計	546,502	528,226	18,276	
収 支 差 額		18,276		

② 例会スピーチの企画及び運営

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	摘 要
(収入の部)				
事 業 繰 入 金	700	700	0	
収 入 計	700	700	0	
(支出の部)				
資 料 作 成 費	700	700	0	A4用紙1000枚
予 備 費	0	0		
支 出 計	700	700	0	
収 支 差 額		0		

③ 例会委員会アワー

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	摘 要
(収入の部)				
事 業 繰 入 金	6,260	6,260	0	
収 入 計	6,260	6,260	0	
(支出の部)				
企 画 演 出 費	5,702	4,756	946	文具¥3,391・A2用紙250枚¥1,365
資 料 作 成 費	378	315	63	A4用紙500枚
予 備 費	180	0	180	
支 出 計	6,260	5,071	1,189	
収 支 差 額		1,189		

未来育成委員会（11月～12月決算分）

委 員 会 事 業 名	実 施 月	予 算 額	決 算 額	収支差額
① 青少年育成事業の企画及び運営	7月～10月	0	0	0
② 例会委員会アワー	5月	0	0	0
合 計		0	0	0

日本連携委員会（11月～12月決算分）

委 員 会 事 業 名	実 施 月	予 算 額	決 算 額	収支差額
① 日本連携事業の企画及び運営	5月～9月	0	0	0
② 例会委員会アワー	2月	0	0	0
合 計		0	0	0

什器備品明細表

2013年12月31日

備品番号	品 目	備品番号	品 目
No. 1	保管庫（ロッカー 3×3）	No.43	SONY 親子電話機
No. 2	保管庫（ロッカー 3×6）	No.47	プレジデントリーフ
No. 3	電話（加入権）	No.49	ミーティングチェア 30脚
No. 4	電話（加入権）	No.51	パナソニック DMC-FZ5-K
No. 5	保管庫（ロッカー 6×6）	No.52	EPSON GT-F600
No. 6	保管庫（ロッカー 6×6）	No.53	ゼロックス モノクロ複写機 DocuCentre a235
No. 7	レターボックス	No.54	J C I 旗（L O M旗）
No. 8	J C 旗国旗パネル一式	No.55	EPSON レーザープリンター LP-9100
No. 9	保管庫（ロッカー 6×6）	No.57	お盆
No.13	ホワイトボード	No.58	液晶テレビ15V型
No.16	ビデオデッキ	No.59	冷蔵庫
No.18	冷暖房機（事務局）	No.61	パソコンモニター LCD-MF221XBR
No.20	保管庫（ロッカー 3×6）	No.62	プロジェクタ VPL-EX50
No.21	保管庫（ロッカー 3×6）	No.63	モバイルスクリーン VS-80
No.25	掃除機	No.64	ビデオムービー DCRSR220
No.26	冷暖房機（会議室）	No.65	液晶プロジェクター NP210J
No.28	会議室書類棚一式	No.66	モバイルスクリーン VS-60
No.30	パソコンデスク1	No.67	デジタル印刷機 Satelio A411
No.31	パソコンデスク2	No.68	リコー レーザープリンター IPSIO SP C720
No.41	ファクシミリコードレス電話機	No.69	パソコン Lenovo Think Center Edge 72 Small
No.42	金庫（ダイヤル式 SD-XN）		

監 査 報 告 書

公益社団法人 今治青年会議所
理事長 丹下 貴啓 殿

私たちは、平成 25 年 11 月 1 日から平成 25 年 12 月 31 日までの会計年度における会計及び業務の監査を行い、次の通り報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録は会計帳簿の金額と一致し、法人の収支状況及び財産状態を正しく表示しているものと認められる。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認められる。
- (3) 理事の職務執行に関する不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事項はないものと認められる。

平成 25 年 12 月 31 日
公益社団法人 今治青年会議所

監事

荒井 哲司



監事

中川 豊和



監事

木下 誠

